

平成21年度コアジサシ等定点調査業務報告書

平成21年10月

環境省 自然環境局

目 次

1 . 調査目的	1
2 . 調査期間および調査回数	1
3 . 調査地点	1
4 . 調査方法	5
5 . 結果および考察	5
5-1 コアジサシ	
(1) 繁殖成績及び営巣規模	5
(2) 累積営巣数	8
(3) 巣立ち雛数	8
(4) 繁殖地の立地条件	9
(5) 阻害要因と保全対策	11
(6) 標識個体の確認	18
(7) 地位別にみたコアジサシの分布状況	19
A . 仙台湾	20
B . 磐城海岸	22
C . 銚子・波崎	24
D . 東京湾（内陸部を含む）	26
E . 相模湾	28
F . 新潟・山形	30
G . 富山湾	32
H . 千曲川・犀川	34
I . 駿河湾	36
J . 遠州灘	38
K . 伊勢湾・長良川・揖斐川	40
L . 大阪湾	42
M . 瀬戸内海	44
N . 周防灘・響灘	46
O . 有明海	48
P . 日向灘	50
5-2 シロチドリ	
(1) 生息及び繁殖の確認	52
5-3 コチドリ	
(1) 生息及び繁殖の確認	53
6 . 専門家へのヒアリング	54

資料編	55
資料1 調査地ごとのコアジサシの営巣規模・累積営巣数・巣立ち雛数 (平成17年～平成21年)	56
資料2-1 コアジサシ調査結果	57
資料2-2 シロチドリ調査結果	69
資料2-3 コチドリ調査結果	70
資料3 調査用紙	71
資料4 調査地概要	74
参考文献	238

1. 調査目的

全国の湖沼、河川、海岸、湾、干潟、干拓地、埋立地等に生息するコアジサシ、シロチドリ、コチドリ（コアジサシ等）の繁殖状況等を把握することを目的とし、所要の調査を行い、湿地の保全及び鳥獣保護区の設定等のための基礎資料として、野生生物保護行政の円滑な推進に資するものとする。

2. 調査期間および調査回数

調査期間はコアジサシの繁殖期を基準に設定した。コアジサシの繁殖期は一般に4月下旬～7月の期間である（清棲 1952）。この期間内を広く把握するため、便宜上調査期間を6月中旬まで（前期）と6月中旬以降（後期）の2期に分けた。調査は可能な範囲で前後期共に行い、それぞれ営巣数がピークになる日に調査日を設定するよう配慮した（図1）。調査回数は原則前後期にまたがり各1回、計2回としたが、それ以外にも可能な限り多くの調査を実施するよう努めた。

2 0 0 9年								
5月			6月			7月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
第1期			20日間			第2期		
以上								

図1 コアジサシ定点調査期間

3. 調査地点

調査地点はコアジサシの分布を基準に設定した。前年度までの調査地点を参考に、今年繁殖の可能性がある埋立地や河川敷、砂浜などを調査地として設定した。なお、コアジサシの営巣地は毎年安定しないため、設定された調査地点にこだわらず、コアジサシの飛来、分布状況にあわせて、適宜調査地を変更した。今年度は山形県から宮崎県までの86地点で現地調査を実施した（表1）。

各調査地点の名称は、営巣地の地名や水系の名称をもとに定めた。調査地点および情報が得られた場所を図2に示した。

表1. 2009年度 定点調査地点概要

調査地 番号	調査地名	都道府県	所在地	調査者名
1	名取川河口一帯	宮城県	名取市閑上	佐藤俊雄
2	蒲生干潟	宮城県	仙台市宮城野区蒲生	佐藤俊雄
3	寒河江川・最上川	山形県	寒河江市西村山郡河北町	佐藤俊雄
4	夏井川河口	福島県	いわき市平下大越字横手	日本野鳥の会いわき支部(吉田正明, 伊東喜政)
5	波崎新港	茨城県	神栖市波崎新港	徳元 茂
6	波崎洲鼻	茨城県	神栖市波崎新港	徳元 茂
7	波崎押植No5ヘッドランド付近	茨城県	神栖市矢田部	徳元 茂
8	日川浜	茨城県	神栖市日川	徳元 茂
9	春日部市下柳	埼玉県	春日部市下柳	草野壮平
10	越谷市大成町	埼玉県	越谷市大成町	草野壮平
11	東京電力構内ピオトープ	千葉県	千葉市中央区蘇我町	箕輪義隆
12	美浜区新港	千葉県	千葉市美浜区新港	桑原和之, 箕輪義隆
13	美浜区豊砂	千葉県	千葉市美浜区豊砂	桑原和之, 箕輪義隆
14	検見川の浜	千葉県	千葉市中央区蘇我町	箕輪義隆, 桑原和之
15	蘇我スポーツ公園建設予定地	千葉県	千葉市中央区蘇我町	箕輪義隆
16	葛飾区新宿	東京都	葛飾区新宿	草野壮平
17	多摩川中流域	東京都	世田谷区玉堤	世田谷トラストまちづくり野鳥ボランティア
18	相模川大堰人工中州	神奈川県	厚木市岡田、海老名市社家	岡部信夫
19	酒匂川中流域	神奈川県	足柄上郡開成町	頼ウメ子
20	角田浜	新潟県	西蒲原郡巻町角田浜、越前浜、四ツ郷屋浜	風間辰夫
21	五十嵐浜	新潟県	新潟市西区五十嵐2の町	風間辰夫
22	加治川河口	新潟県	北蒲原郡聖籠町次第浜	風間辰夫
23	阿賀野川河口	新潟県	新潟市松浜	風間辰夫
24	荒川河口	新潟県	村上市塩谷	風間辰夫
25	胎内川河口	新潟県	胎内市荒井浜	風間辰夫
26	落堀川河口A	新潟県	新発田市藤塚浜、胎内市村松浜	風間辰夫
27	落堀川河口B・C	新潟県	新発田市藤塚浜、胎内市村松浜	風間辰夫
28	落堀川河口(中村浜)	新潟県	新発田市藤塚浜、胎内市村松浜	風間辰夫
29	三面川河口	新潟県	村上市瀬波新田町	風間辰夫
30	黒部川河口	富山県	黒部市荒俣	岡部信保
31	黒部川下流域	富山県	黒部市荒俣	岡部信保
32	神通川中流域	富山県	富山市上轡田	岡部信保
33	庄川中流域	富山県	高岡市下伏間江	岡部信保
34	犀川中流域(落合橋)	長野県	長野市牛島北河原	小林富夫
35	犀川・高瀬川合流点	長野県	東筑摩郡明科町	鳥羽悦男
36	千曲川中流域(飯山下河原)	長野県	飯山市大字飯山下河原	石澤滋子
37	千曲川中流域(大正橋)	長野県	千曲市戸倉	中曽根久子
38	富士川河口	静岡県	富士市松岡～五貫島町	渡辺修治
39	田子の浦港	静岡県	富士市鈴川町	渡辺修治
40	安倍川河口	静岡県	静岡市下川原地先	北川捷康
41	大井川下流域(富士見橋)	静岡県	島田市中河	北川捷康
42	大井川下流域(新幹線鉄橋)	静岡県	島田市中河	北川捷康
43	御前崎港	静岡県	御前崎市	北川捷康
44	天竜川中流域(上野部)	静岡県	磐田市上野部	北川捷康
45	天竜川中流域(浜北大橋)	静岡県	浜松市永島	北川捷康
46	天竜川下流域(東名北)	静岡県	磐田市中野戸	北川捷康
47	天竜川下流域(東名南)	静岡県	磐田市中野戸	北川捷康

48	天竜川下流域(天竜川橋)	静岡県	磐田市源平新田	北川捷康
49	天竜川下流域(新幹線鉄橋南)	静岡県	浜松市高木	北川捷康
50	天竜川河口	静岡県	磐田市駒場	北川捷康
51	浜名湖(協和・庄和)	静岡県	浜松市庄和町	北川捷康
52	浜名湖(弁天島)	静岡県	浜松市舞阪町	北川捷康
53	浜名湖(舞阪海岸)	静岡県	浜松市舞阪町	北川捷康
54	浜名湖(新居浜)	静岡県	浜名郡新居町	北川捷康
55	中之郷埋立地	静岡県	浜名郡新居町	北川捷康
56	長良川中流域(穂積)	岐阜県	瑞穂市穂積	大塚之稔
57	西中島(メモリアル駐車場)	岐阜県	岐阜市西中島	大塚之稔
58	御津埋立地	愛知県	豊川市御津町御幸浜	村上修, 秋山幸之朗
59	弥富貯木場	愛知県	弥富市楠	村上修, 金澤智, 秋山幸之朗
60	日新紡名古屋工場跡地	愛知県	名古屋市南区豊田町	村上修, 金澤智, 秋山幸之朗
61	稲永ふ頭	愛知県	名古屋市港区潮風町	武田恵世, 武田恵多
62	木曾岬干拓地	三重県	桑名郡木曾岬町	武田恵世
63	霞埋立地	三重県	四日市市霞	武田恵世
64	助松埋立地	大阪府	泉大津市小津島町	風間美穂, 西村静代
65	汐見ふとう埋立地	大阪府	泉大津市汐見町	風間美穂, 西村静代, 鈴木晴久, 鈴子佐幸, 鈴子勝也, 山田悦二, 中村進
66	南大阪流域下水道組合緑地	大阪府	泉北郡忠岡町新浜町	風間美穂
67	阪南二区埋立地A	大阪府	岸和田市岸浦町	風間美穂, 西村静代, 中村進
68	阪南二区埋立地B	大阪府	岸和田市岸浦町	風間美穂, 西村静代, 中村進
69	二色浜埋立地	大阪府	貝塚市二色北町	風間美穂
70	ユニチカ跡地	大阪府	貝塚市半田	風間美穂, 西村静代
71	室川河口	愛媛県	西条市船屋町	斎藤 勲
72	加茂川下流域(古川橋)	愛媛県	西条市古川町	斎藤 勲
73	松山港	愛媛県	松山市大可賀	小川次郎
74	重信川河口	愛媛県	松山市西垣生町	小川次郎
75	三池島	福岡県	大牟田市三池島	田中 忠
76	吉富漁港	福岡県	築上郡吉富町	郷司信義
77	中津港	大分県	中津市田尻	郷司信義
78	今津干拓	大分県	中津市今津	郷司信義
79	八坂川河口	大分県	杵築市牛野	郷司信義
80	小祝漁港	大分県	中津市小祝新町	郷司信義
81	犬丸川河口	大分県	中津市鍋島	郷司信義
82	菊池川河口	熊本県	玉名市共和	俣田実
83	熊本港	熊本県	熊本市沖新町	俣田実
84	富田浜入江	宮崎県	児湯郡新富町	中島義人
85	清武川河口	宮崎県	宮崎市郡司分	中島義人
86	宮崎港一带	宮崎県	宮崎市新別府町	中島義人

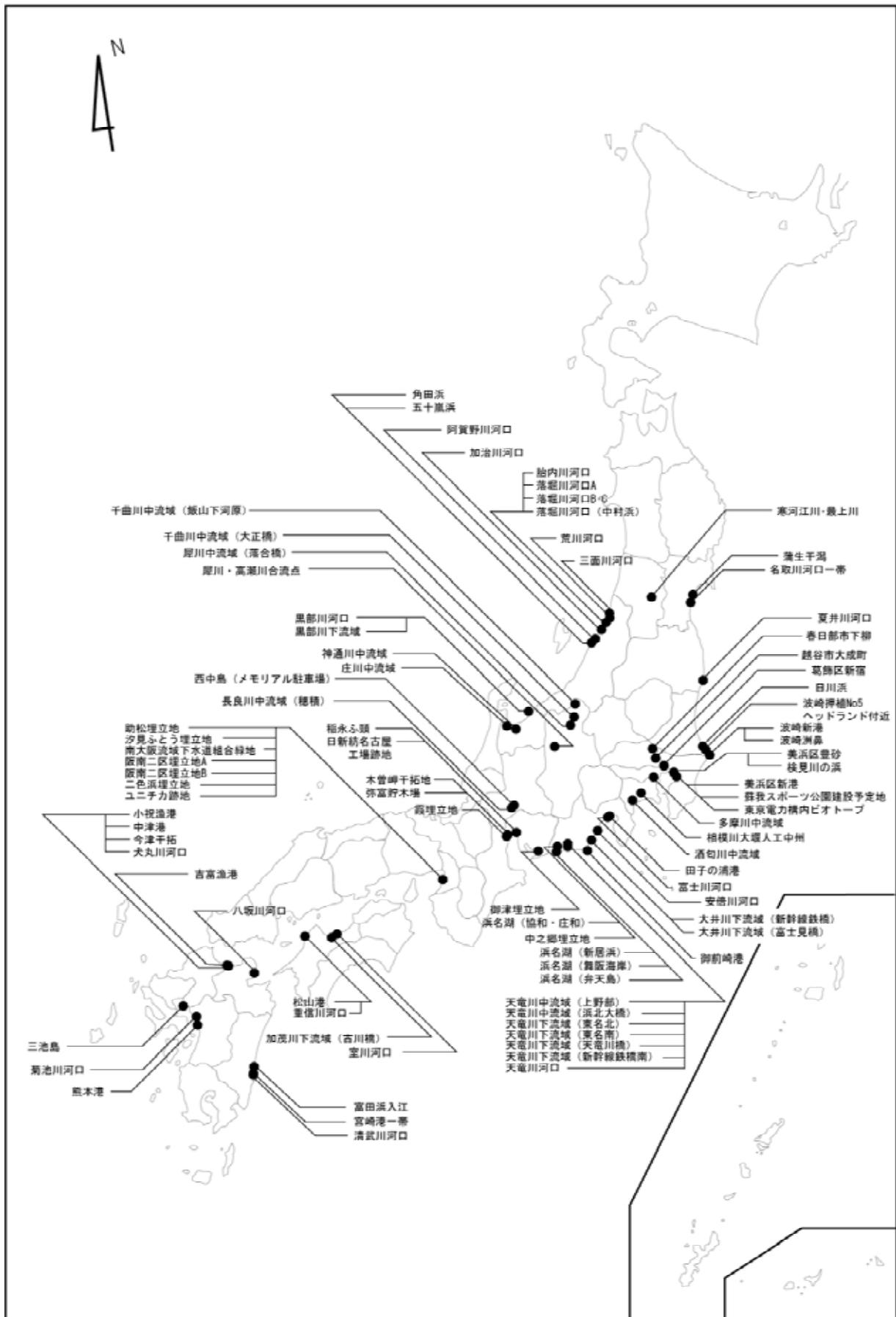


図2 . 調査地点

4. 調査方法

コアジサシの営巣状況を把握するため、コアジサシの飛来を確認した後もしくは飛来が確認されなかった場合は調査期間内に調査地点内を踏査し、調査用紙1(資料編P71に基づき、巣数や雛数、成鳥数を数えた。巣を数える場合には、可能な限り卵数も数えたが、繁殖地の状況などにより詳細な調査が困難な場合には、巣数のみ数えた。また、繁殖地への立ち入り自体が困難な場合には、外部から抱卵姿勢をとっている個体数を数え、巣数とみなした。成鳥数のカウントには、必要に応じてカウンターを使用した。近年利用されなくなった繁殖地についても、状況によってはその後の確認調査を行い、現状を記録した。シロチドリ、コチドリに関しては、コアジサシの調査地点において確認されたもののみを対象とし、コアジサシと同様に調査用紙1に基づいて記録をとった。

現地の地況は調査用紙2(資料編P72)に基づき、国土地理院発行の1/25,000地形図をもとに、繁殖地の位置や周辺の環境、特記事項などを記入した。このほか、繁殖地の状況や環境の変化、繁殖を阻害する要因など、調査用紙3(資料編P73)の内容について各調査者にアンケート調査を行い、情報を収集した。

5. 結果および考察

5-1. コアジサシ

(1) 繁殖成績及び営巣規模

調査地点86地点中36地点で繁殖が確認され、繁殖成功(飛翔能力がある幼鳥を確認)の営巣地は13地点(36.1%)、繁殖失敗が15地点(41.7%)、不明(表2のと不明)が8地点(22.2%)であった。繁殖確認地点は昨年度よりも少なく、繁殖成功率は昨年よりも低い結果となった。繁殖が確認された地点及び営巣規模を表2, 資料2-1(資料編P59~P70), 図3に示した。営巣規模は、調査期間中に確認された最大営巣数を便宜上営巣規模とした。

今年度の調査でもっとも北方に位置していた繁殖地は新潟県の落堀川河口(中村浜)(38°04' N, 139°20' E) もっとも南方に位置していたのは福岡県の三池島(33°02' N, 130°21' E)であった。北方については、今年度新たに山形県の最上川において営巣地の情報を得て調査を行ったが、中州が消滅したため、繁殖を確認することができなかった。南方については、沖縄県における情報が入っていないため宮崎県が南端となっているが、実際は石垣島周辺が南端となっている可能性がある。繁殖地のほとんどは沿岸部もしくはそれに近い地域に分布していた。内陸部では岐阜県の長良川中流域のような大きな河川の中洲に繁殖地が形成されることが多かった。

営巣規模が最も大きかったのは静岡県の大井川下流域(東名北)で242巣、次いで新潟県の加治川河口が157巣、大分県の中津港が120巣であった。これら以外で営巣規模が100巣を超えたのは落堀川河口(中村浜)だけであったが、静岡県の大井川下流域の2地点は営巣地が近いため、それを合わせて考えれば、大井川下流域も100巣を越えている。昨年度と比べるとかなり減少した結果となったが、これらは営巣規模が把握できたものだけであり、愛知県の御津埋立地では約3,000羽のコロニーが形成されているなど、立入制限等で営巣規模が把握できていない場所は含まれていない。また、東京都の森ヶ先水再生センターなど、本調査に反映されていない営巣地もある。

表2. 2009年度 繁殖確認地点と営巣状況

調査地 番号	調査地名	都道府県	営巣規模 ¹	累積営巣数 ²	巣立ち雛数 (飛翔可能なもの)	繁殖の成否 ³
4	夏井川河口	福島県	2	2	3	
8	日川浜	茨城県	55	62	1	
9	春日部市下柳	埼玉県	5	5	0	
10	越谷市大成町	埼玉県	不明	不明	不明	不明
13	美浜区豊砂	千葉県	6	6	0	×
16	葛飾区新宿	東京都	6	6	不明	
17	多摩川中流域	東京都	60	77	4	
22	加治川河口	新潟県	157	203	100+	
27	落堀川河口B・C	新潟県	86	86	0	×
28	落堀川河口(中村浜)	新潟県	103	122	0	×
30	黒部川河口	富山県	5+	5+	0	×
31	黒部川下流域	富山県	不明	不明	0	×
32	神通川中流域	富山県	3+	3+	不明	
33	庄川中流域	富山県	不明	不明	0	×
41	大井川下流域(富士見橋)	静岡県	35	39	0	×
42	大井川下流域(新幹線鉄橋)	静岡県	68	134	0	×
46	天竜川下流域(東名北)	静岡県	242	282+	37	
47	天竜川下流域(東名南)	静岡県	15	19	0	×
48	天竜川下流域(天竜川橋)	静岡県	33	33	0	×
49	天竜川下流域(新幹線鉄橋南)	静岡県	5	6	2	
50	天竜川河口	静岡県	47	47	2	
51	浜名湖(協和・庄和)	静岡県	5	7	0	×
53	浜名湖(舞阪海岸)	静岡県	22	23	0	×
54	浜名湖(新居浜)	静岡県	27	43	17	
56	長良川中流域(穂積)	岐阜県	60±	60±	1	
57	西中島(メモリアル駐車場)	岐阜県	1	1	0	×
58	御津埋立地	愛知県	不明	不明	44+	
59	弥富貯木場	愛知県	53	53	5+	
60	日新紡名古屋工場跡地	愛知県	不明	不明	1+	
61	稲永ふ頭	愛知県	35	46	0	
62	木曾岬干拓地	三重県	92	92	0	×
65	汐見ふとう埋立地	大阪府	6	8	31 ⁴	
67	阪南二区埋立地A	大阪府	2	2	6 ⁴	
70	ユニチカ跡地	大阪府	8	8	0	×
75	三池島	福岡県	不明	不明	不明	不明
77	中津港	大分県	120	120	不明	
合計			1,364	1,600	254	

1 1回の最大営巣数

2 調査日間が20日以上開いているデータの累積(最大)

3 凡例

:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

:繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

×:繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)

不明:繁殖の可能性はあるが繁殖の有無が不明

4 調査地で巣立った個体かどうか不明

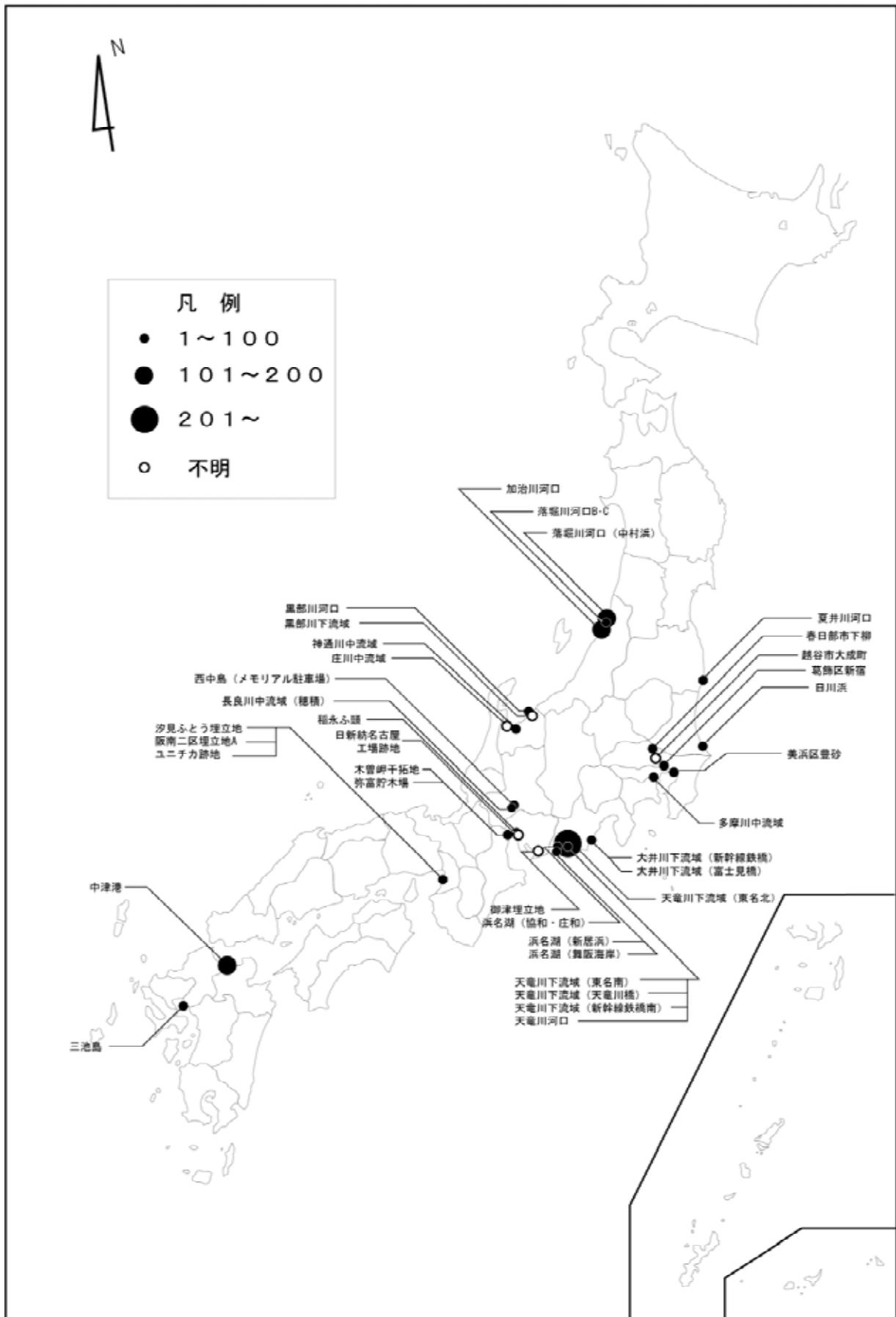


図3 . 繁殖確認地点及び営巣規模

(2) 累積営巣数

今年度の調査によって確認された営巣数の合計（累積営巣数）は1,600巣であった。昨年度も大幅に減少して例年並みとなったが、今年度は例年よりも少ない結果となった。各調査地の累積営巣数を表2に示した。累積営巣数の算出時には、データの重複が極力少なくなるように、使用データは調査日と調査日の間をそれぞれ20日間程度空けることを原則とした。これはコアジサシの抱卵日数が19～21日（中村ほか 1995）であることによる。全国の営巣数の合計は、年間の最大値を算出することが目的であるため、各地点の営巣数の累積が最大になるように算出した。尚、調査日と調査日の間に新しく営巣した巣が捕食により消失する等、カウントされない巣卵もあるので、実際の営巣数はこの数値よりも高くなると考えられる。

もっとも累積営巣数が多かったのは、静岡県为天竜川下流域（東名北）で約282巣、次いで加治川河口の203巣、落堀川河口（中村浜）の122巣であった。昨年度、木曾岬埋立地と阪南二区埋立地Aの2箇所が累積営巣数300巣を越えたが、今年度は300巣を超える営巣地は無く、昨年が続いて減少した結果となった。

(3) 巣立ち雛数

繁殖が行われた各調査地点における巣立ち雛数（飛翔可能なもの）を合計すると、254羽で昨年度よりも大幅に減少し、例年よりも低い結果となった。ただし、今年度は営巣数自体が少ないため、累積営巣数との比率で巣立ち率を仮定すると、昨年度よりは低いものの、例年よりは高い数値となっている（図5）。なお、巣立ち率はクラッチサイズを3卵と仮定して算出した。

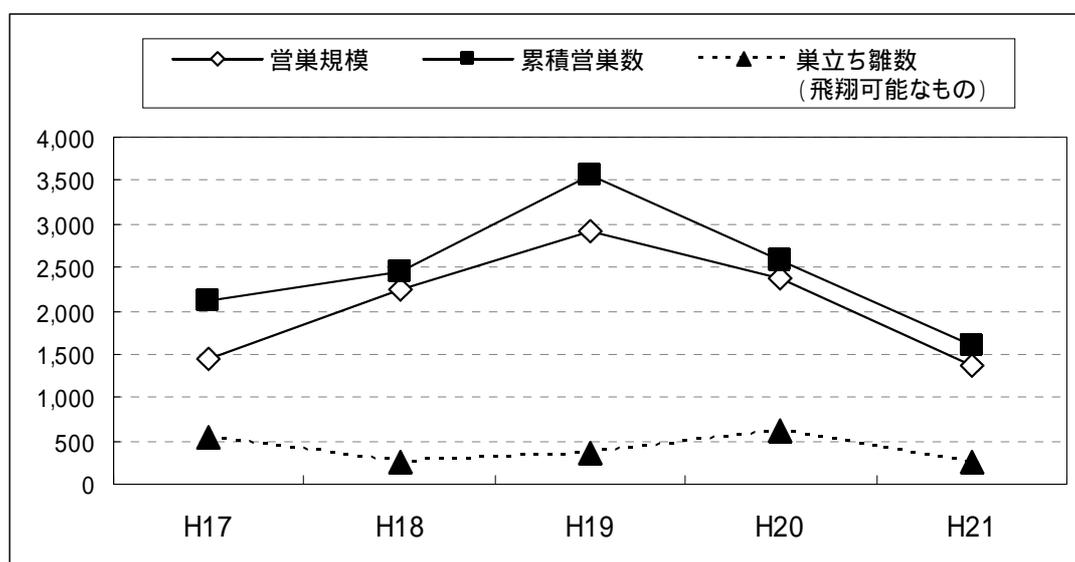


図4 . 営巣規模・累積営巣数・巣立ち雛数の経年変化

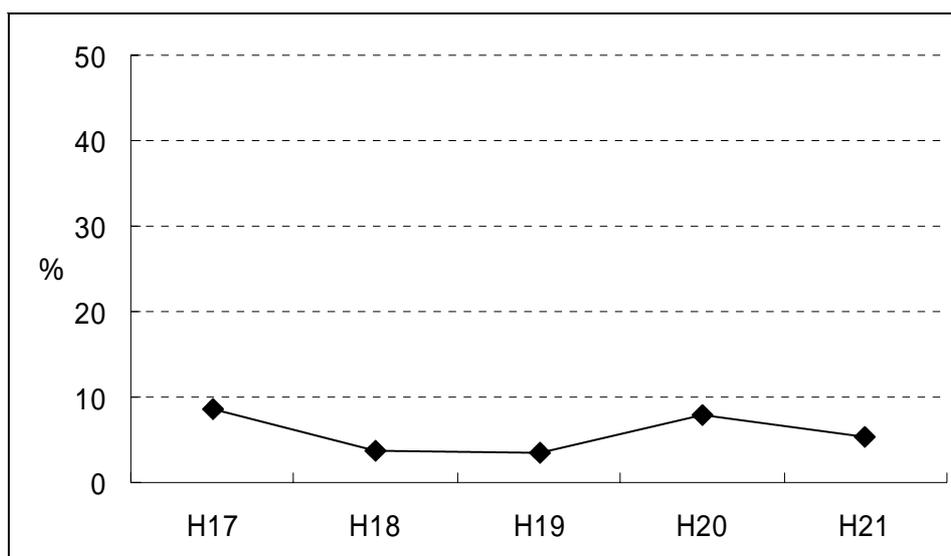


図5 . 巣立ち率の経年変化

$$\text{巣立ち率} = \text{巣立ち雛数} / (\text{累積営巣数} \times 3\text{卵}) \times 100$$

(4)繁殖地の立地条件

今年度営巣が確認された36地点の環境を、砂浜海岸や河川敷などの自然地形と、造成地のような人工地形に区分し、それぞれの占める割合を示した(図6)。自然地形と人工地形の割合を比較すると、自然地形が52.8%と過半数を占めた。人工地形は全体の47.2%であった。昨年度は自然地形が55.3%、人工地形が44.7%であったため、昨年度と同様に自然地形が多い結果となったが、割合的には人工地形の営巣地が増加した。これは埼玉県や愛知県で新たに追加した調査地が全て造成地であったことが反映されている。

自然地形と人工地形でそれぞれ繁殖成績をみると、自然地形は成功率42.1%、人工地形は29.4%であった。昨年度は人工地形が自然地形よりも成功率が高かったが、今年度は自然地形の成功率が顕著に高くなった。環境別では、事例数が1である人工島を除けば、成功した事例数では河川敷・中州と造成地・浚渫土の盛土が共に5例で最も多い結果となった。造成地・浚渫土の盛土は、昨年よりも成功した事例数は大幅に減少し、割合も31.3%と低かった。これに対して、河川敷・中州は事例数は造成地・浚渫土の盛土と同数であったが、成功した割合は38.5%と昨年度よりも高くなった(図7,8)。造成地・浚渫土の盛土については、今年度は成功したかどうか不明の場所が多かったことが原因となっている。

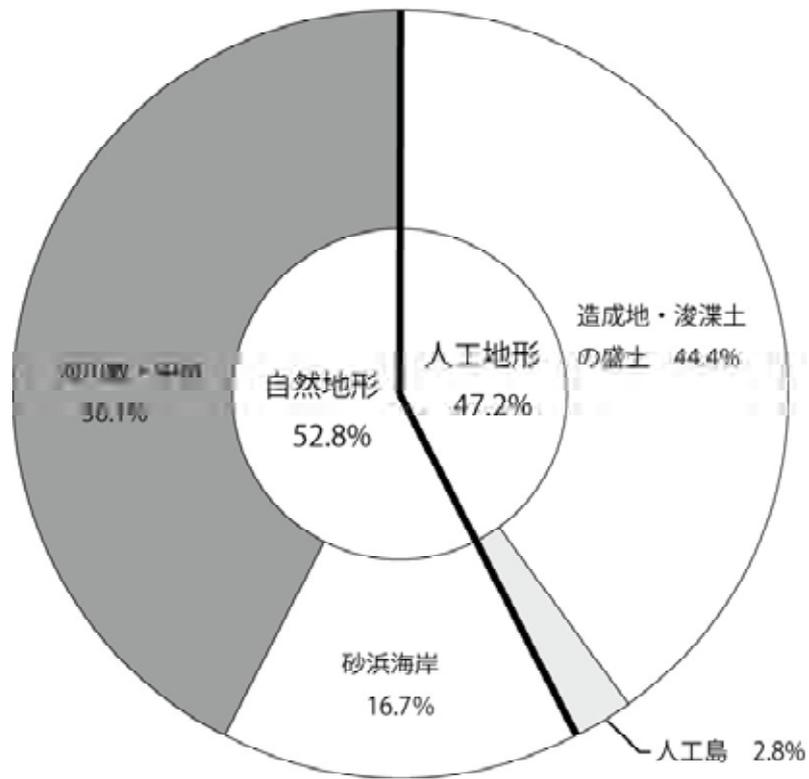


図6．地形別にみたコアジサシの営巣地の割合

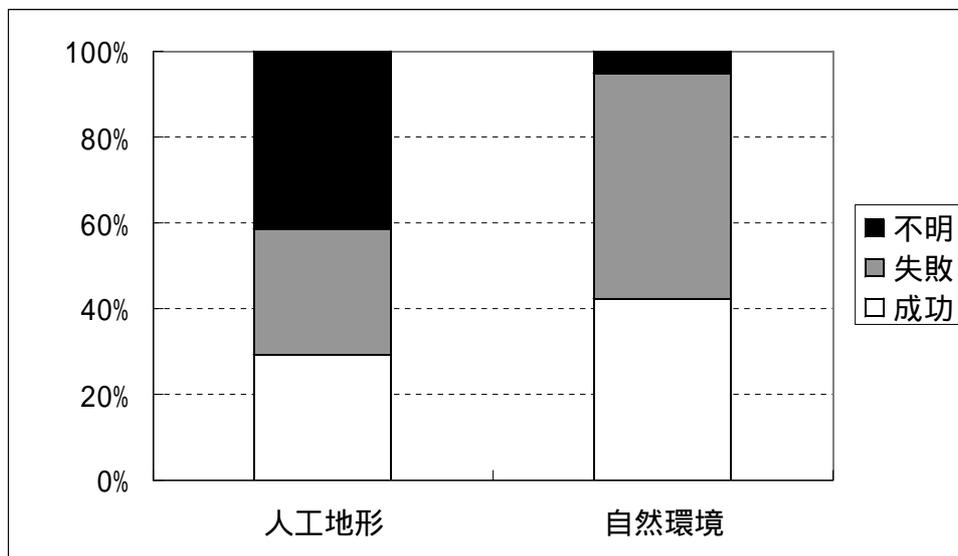


図7．人工地形と自然地形の繁殖成功率

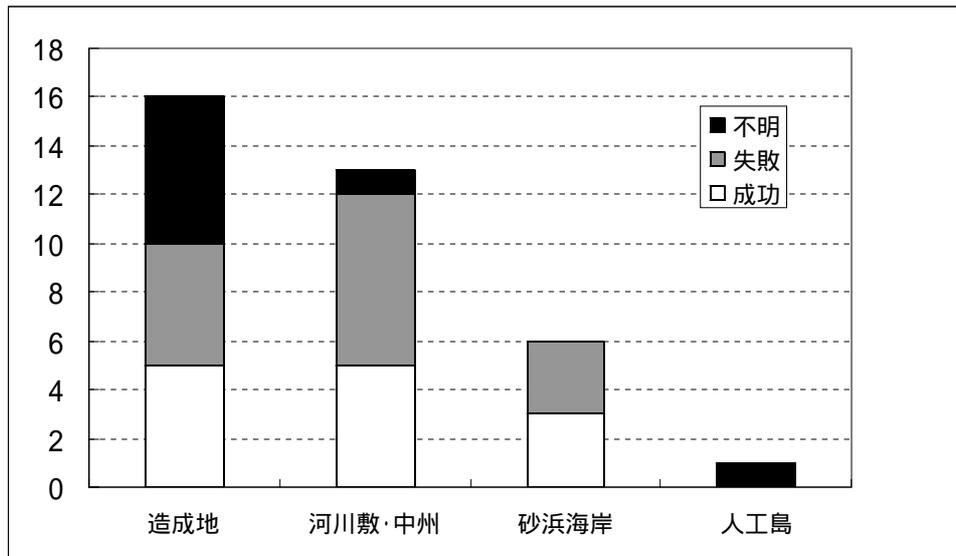


図8 . 環境毎の繁殖成功率

(5) 阻害要因と保全対策

図9にアンケート調査によって得られた繁殖阻害要因をとりまとめた。最も多かったのは捕食者によるもので48件(36.1%)であった。次いで人の侵入が23件(17.3%)、草本類の繁茂が18件(13.5%)、洪水・高潮・冠水13件(9.8%)であった。最も多かった捕食者の詳細を見ると、カラス類が43件(43.0%)で最も多く、次いでチョウゲンボウが13件(13.0%)、トビが10件(10.0%)であった(図10)。比較的目に付きやすい鳥類が全体の80.0%を占めているが、実際は哺乳類やヘビなども数字以上に影響を与えていることが予想される。鳥類の中で件数の多いカラス類、チョウゲンボウ、トビ、ハヤブサ、ウミネコによって被害を受けている地点を図11~15にとりまとめた。カラス類は全国的に被害を出している種であるが、チョウゲンボウは主に東日本で、ウミネコは日本海側で被害を出している。これらはそれぞれの種の主な分布が反映されているが、近年ではチョウゲンボウの進出が目立つようになってきた。特にコロニーの近くでチョウゲンボウが繁殖し始めた場合、コロニーの雛などはチョウゲンボウの雛への給餌のために相当数が捕食され、場合によってはコロニーが全滅したとの報告もある。捕食者に対する保全対策としては、各地で雛用シェルターの設置が行われており、カラス類やチョウゲンボウが飛来した際にはシェルターの中に逃げ込めるように配慮されている(写真1)。次に人の侵入であるが、人の侵入にはレジャー客や釣り人、散歩、工事関係者の出入りなど、様々な事例がある。これらは意図的ではなく、知らないうちにコロニーに立ち入ることで卵や雛を踏みつけてしまっている場合が多い。人の侵入に対する保全活動としては、看板によってコロニーがあることを周知させる方法や、来訪者への直接的な呼びかけ、ロープを張って侵入を防ぐなど様々な努力が行われている(写真2,3)。また、人の侵入に類似したものとして四輪駆動車・バイク等の侵入がある。アンケート調査による件数は9件(6.8%)であったものの、実際に四輪駆動車やバイクが進入できる場所の被害は甚大で、地形や人工的な障害は少々なものであれば乗り越えて入ってくるため、深刻な問題となっている。これには先のロープを張ることや看板による周知も効果的であるが、茨城県の日川浜では杭によって侵入を防ぎ効果を上げている(写真4)。次に草本類の繁茂、洪水・高潮・冠水、造成工事等であ

るが、コアジサシは裸地を好むため、草地化してしまうと繁殖を行わなくなってしまう（写真5, 6）。そのため、砂浜海岸や洪水によって中州が冠水するような河川の砂礫地のほか、造成工事によって一時的にできた裸地にコロニーを形成する。前者のような自然環境では洪水やダムによる放流、高潮によって被害を受け、人工的に形成された裸地では造成工事による影響だけでなく、草地化によって環境が不適になることでコロニーが形成できなくなる。これらの問題に対する保全対策は困難な場合が多い。草地化に対しては草本類の除去、造成工事に対しては造成時期の見合わせ、洪水に対しては中州を高くするなど対策が行われるほか、安全な場所への誘致の試みも行われる（写真7, 8）。しかし、いずれも国や自治体、事業者を巻き込んでの大きな保護対策となり、場合によってはシートなどを使ってコロニーの形成自体をさせないことも、保全対策の一つとなる。

以上のようにコアジサシの阻害要因は多岐に渡り、一つの場所に執着しない放浪的な生態も相まって保全対策は困難を極める。しかし、繁殖成功率も低く、今後減少傾向が進むことも懸念されるため、より効率的な保全対策を検討していくことが望まれる。

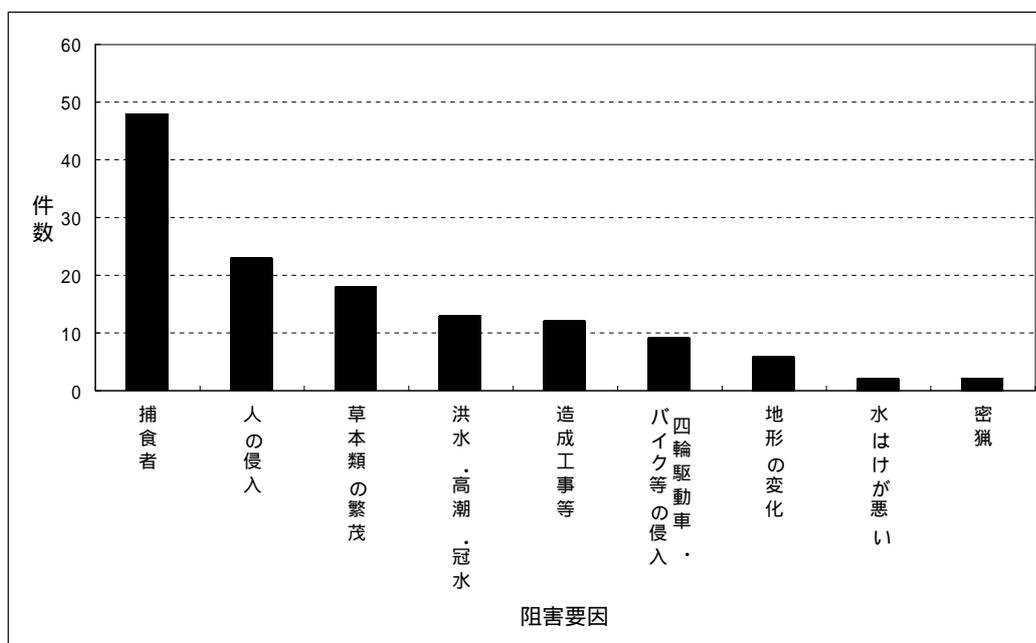


図9 . 繁殖阻害要因

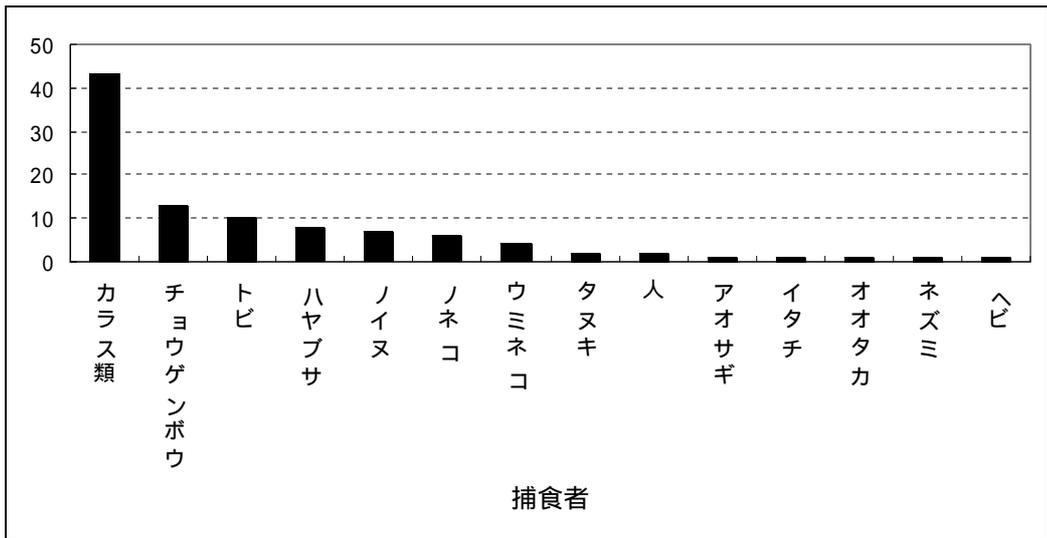


図10 . 事例としてあがっている捕食者



図11 . 捕食者の事例分布 (カラス類)



図12 . 捕食者の事例分布 (チョウゲンボウ)



図13 . トビ



図14 . ハヤブサ



図15 . ウミネコ



写真1．千葉県検見川の浜に設置されたシェルター



写真2．黒部川河口に設置された保護看板



写真3 . コロニーの保護ロープと看板



写真4 . コロニーを保護するための杭



写真5 . コロニーが形成されていた環境（大分県犬丸川河口2008年）



写真6 . コロニーが形成されなくなった環境（大分県犬丸川河口2009年）



写真7．夏井川河口における誘致活動



写真8．酒匂川周辺における誘致活動

(6) 標識個体の確認

今年度の調査では、カラーマーキングの個体は確認されなかった。

(7)地域別にみたコアジサシの分布状況

コアジサシの営巣地は環境変化が激しく、同じ場所を連続して使用する場所は限られている。そのため、ここでは地域別に区分けし(図16)、それぞれの地域での分布、繁殖状況等を取りまとめた。

今年度は新潟県の海岸沿い、富山湾、遠州灘、愛知県の伊勢湾から三河湾にかけて多く飛来し、大規模なコロニーを形成した。しかし、新潟県の海岸沿いを除けば、愛知県の繁殖の正否不明があるものの、富山湾や遠州灘に形成されたコロニーの多くは失敗に終わっている。千葉県の新九十九里浜や東京都の森ヶ先水再生センター、神奈川県横浜市の大黒町の工場跡地など、大きなコロニーの数字が反映されていない場所もあるが、全体では累積営巣数や巣立ち雛数は昨年度よりも減少したものと考えられる。

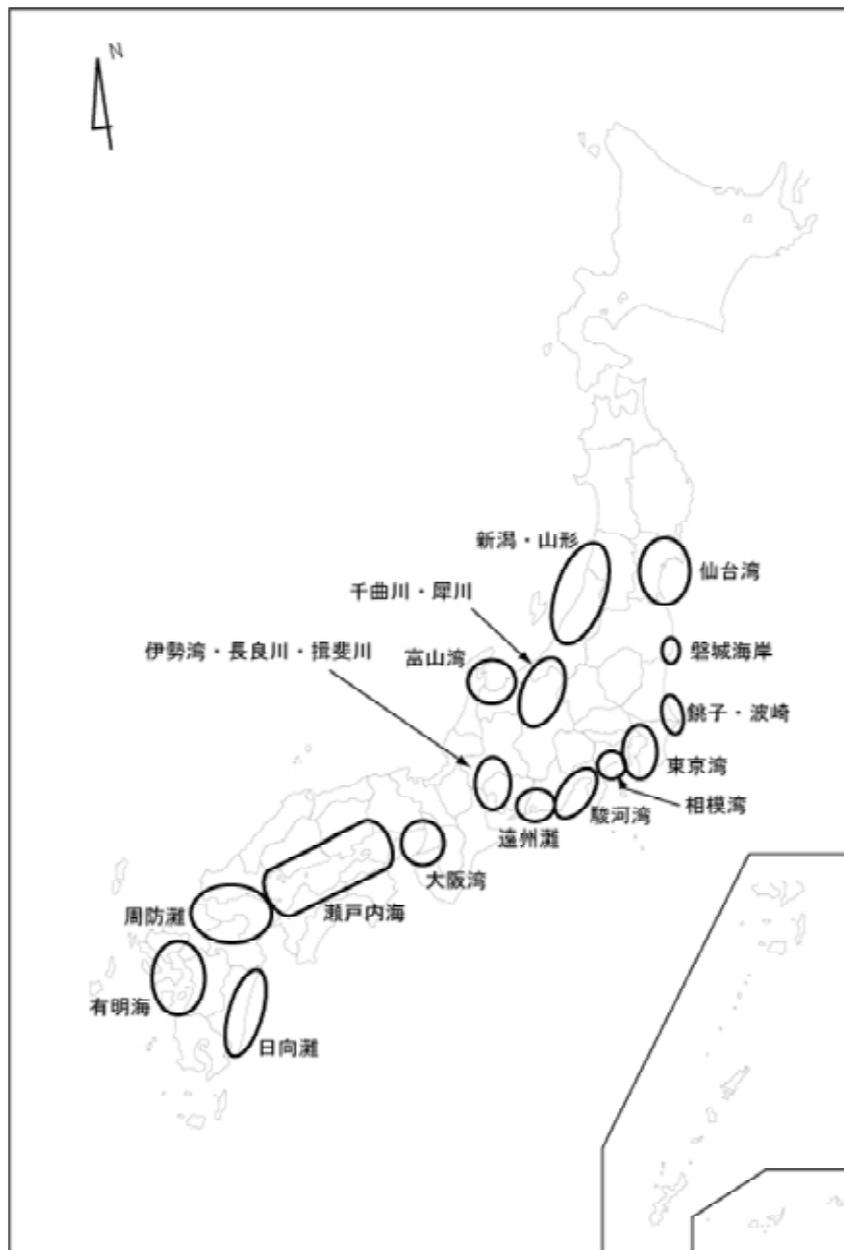


図16 . エリア位置図

A．仙台湾

営巣地としては蒲生干潟、名取川河口一帯があげられる。いずれも飛来数は少なく、近年では2004年に蒲生干潟で数番の繁殖行動が確認されて以降、繁殖は確認されていない。蒲生干潟では、平成17年度から砂浜に縄を張り、デコイの設置を行って誘致を計っているが、昨年度に引き続き、今年度も両調査地共に飛来を確認することはできなかった。

国土地理院承認 平14総複 第149号

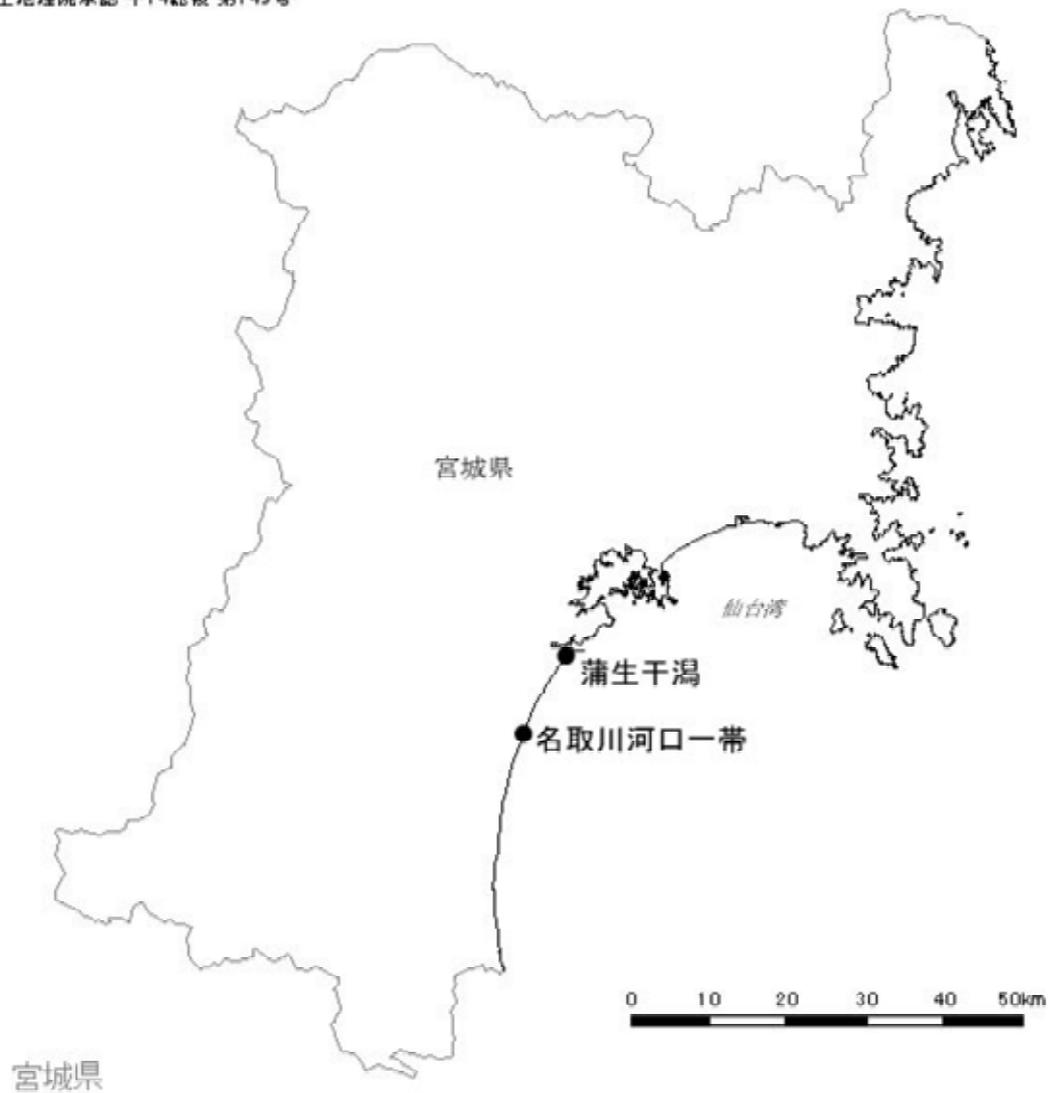


図17．仙台湾位置図



写真 9 . 名取川河口1



写真 1 0 . 名取川河口2

B . 磐城海岸

営巣地は夏井川河口で、現在太平洋側の営巣地の北限となっており、これより南の営巣地は茨城県の日川浜まで南下することになる。日本野鳥の会いわき支部によれば、1987年までは毎年観察されていた。その後は1998年から繁殖が確認されており、同年から保護活動が行われている。今年度の最大飛来数は27羽で、最大営巣数は2巣、累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）も同様に2巣であった。3羽の巣立ち（飛翔可能な状態）が確認された。

国土地理院承認 平14総撰 第149号



図18 . 磐城海岸位置図



写真 1 1 . 夏井川河口1



写真 1 2 . 夏井川河口2

C . 銚子・波崎

営巣地は波崎新港、波崎洲鼻、波崎押植No.5ヘッドランド付近、日川浜などのほか、利根川河口の銚子側にある黒生漁港などがあげられる。過去安定して飛来、営巣が確認されている地域であるが、港の工事等や人の侵入による問題も多い。今年度は、波崎新港、波崎鼻洲、波崎押植No.5ヘッドランド付近での営巣は確認されず、営巣が確認されたのは日川浜のみであった。昨年度は港湾事務所がコロニーへの車の進入を防ぐために丸太の柵を設置したため、良好な繁殖環境となり、最大飛来数約400羽が確認された。今年度も同様に港湾事務所により柵の設置が行われ、200羽が飛来、最大営巣数は55巣、累積営巣数（調査日間で20日以上開いているデータの累積）62巣であった。しかし巣立ち（飛翔可能な状態）が確認されたのは3羽のみであった。昨年度と比較すると、大幅に減少した結果となった。原因の一つとしては九十九里でのコロニー形成があげられる。昨年度も九十九里で大規模なコロニーが形成されたが、今年度も九十九里の飯岡海岸で500羽以上のコアジサシがコロニーを形成していたとの情報があった。このため、波崎周辺まで北上してこなかったことが考えられる。

国土地理院承認 平14総復 第149号



図19 . 銚子・波崎位置図



写真13 . 日川浜



写真14 . 波崎新港

D. 東京湾（内陸部を含む）

東京湾岸では、東京電力構内ビオトープや美浜区、検見川の浜、森ヶ崎水再生センターなど、内陸では東京湾に流入する多摩川中流域のほか、建設工事によってできた裸地として、葛飾区新宿、越谷市大成町などに一時的にコロニー形成が確認される。東京湾岸の調査地で今年度繁殖が確認されたのは美浜区豊砂だけであった。昨年度も東京湾岸の営巣数は少なく、九十九里浜に大規模なコロニーが形成されたことが原因と考えられた。今年度も九十九里浜の飯岡海岸でコロニーが形成されたほか、横浜市の大黒町にある工場跡地では約800羽が飛来しコロニーを形成したため（日本野鳥の会神奈川支部 2009）これらが原因で東京湾岸、特に千葉県よりでは営巣が少なかったことが考えられる。しかし、今年度調査地となっていない森ヶ崎水再生センターでは、850羽の飛来と営巣規模406巣、累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）689巣、巣立ち（飛翔可能な状態）が80羽確認されたとのことであった。このほか内陸部では多摩川中流域、越谷市大成町のほか、今年度新たに春日部市下柳でも営巣が確認された。本調査の調査地における今年度の最大飛来数は、葛飾区新宿で6月7日に126羽が確認されているほか、春日部市下柳で5月26日に38羽、多摩川中流域で6月6日と21日に80羽などであった。全体の営巣規模（最大営巣数の合計）は77巣、累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）の合計は94巣で、昨年度に引き続き、今年度も大幅に減少する結果となった。なお、葛飾区新宿や越谷市大成町、春日部市下柳は、工事の関係により立入が制限されており、全体数は把握されていない。巣立ち（飛翔可能な状態）が確認されたのは、多摩川中流域の4羽のみであった。

国土地理院承認 平14総環 第149号



図20. 東京湾位置図



写真15 . 検見川の浜



写真16 . 多摩川中流域

E . 相模湾

相模川及び酒匂川の中流域で定期的に飛来、営巣が確認される。今年度の最大飛来数は相模大堰人工中州で6月26日に16羽、酒匂川中流域で5月5日に20羽であった。今年度は営巣を確認することはできなかった。

国土地理院承認 平14総複 第149号



図 2 1 . 相模湾位置図



写真 1 7 . 相模大堰人工中州



写真 1 8 . 酒匂川中流域

F . 新潟・山形

各河川の河口から中流域まで広く飛来、営巣が確認される。今年度は、加治川河口、落堀川河口BC、落堀川河口(中村浜)の3箇所で営巣が確認された。昨年度と同様に海岸線だけの営巣であった。今年度の最大飛来数は、角田浜で5月18日に58羽、五十嵐浜で5月19日に168羽、加治川河口で5月20日、6月19日に約280羽、阿賀野川河口で5月20日に約68羽、荒川河口で5月28日、6月16日に約29羽、胎内川河口で5月28日に約62羽、落堀川河口BCで5月30日に約218羽、落堀川河口(中村浜)で5月18日に約250羽、三面川河口で7月1日に16羽であった。それぞれ同時期に確認されていることから、昨年度と同様に全体で1,000羽を越える個体が飛来していたと考えられる。営巣規模(最大営巣数)の合計は346巣、累積営巣数(調査日間が20日以上開いているデータの累積)の合計は411巣であった。昨年度と比較して大幅に増加する結果となった。巣立ち(飛翔可能な状態)は加治川河口で約100羽が確認され、全調査地の中で最も多い巣立ちが確認された。また、今年度は山形県の寒河江川・最上川の合流地点周辺でも調査を行った。この場所は過去に営巣が確認されていた場所であったが、コロニーが形成されていた中洲が無くなっており、営巣を確認することはできなかった。

国土地理院承認 平14総複 第149号



図 2 2 . 新潟位置図



写真19 . 加治川河口



写真20 . 落堀川河口 (中村浜)

G . 富山湾

富山湾の河口及び中流域で飛来、営巣が確認されるが安定しない。今年度の最大飛来数は、黒部川河口で7月11日に300羽、黒部川下流域で6月28日に50羽、神通川中流域で5月11日、6月4日に12羽、庄川中流域で6月3日に6羽であった。黒部川下流域が河口部の記録と重複している可能性を考えれば、全体の合計飛来数の概算は約300羽と考えられ、昨年度と同様の結果となった。営巣規模（最大営巣数）、累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）は共に8巣であるが、コロニーに立ち入ることができないため詳細は把握されておらず、飛来数から考えれば相当数が営巣していたと考えられる。巣立ち（飛翔可能な状態）は神通川中流域などが不明であるが、黒部川河口、下流域は増水で全て流されており、ほとんど成功していないと考えられる。

国土地理院承認 平14総複 第149号



図 2 3 . 富山湾位置図



写真 2 1 . 黒部川河口



写真 2 2 . 神通川中流域

H. 千曲川・犀川

千曲川、犀川で少数の飛来、営巣が確認されるが、安定しない。犀川の飛来地は、国内では最も内陸部に位置すると思われるが、今年度は営巣だけでなく、飛来も確認することはできなかった。

国土地理院承認 平14総復 第149号

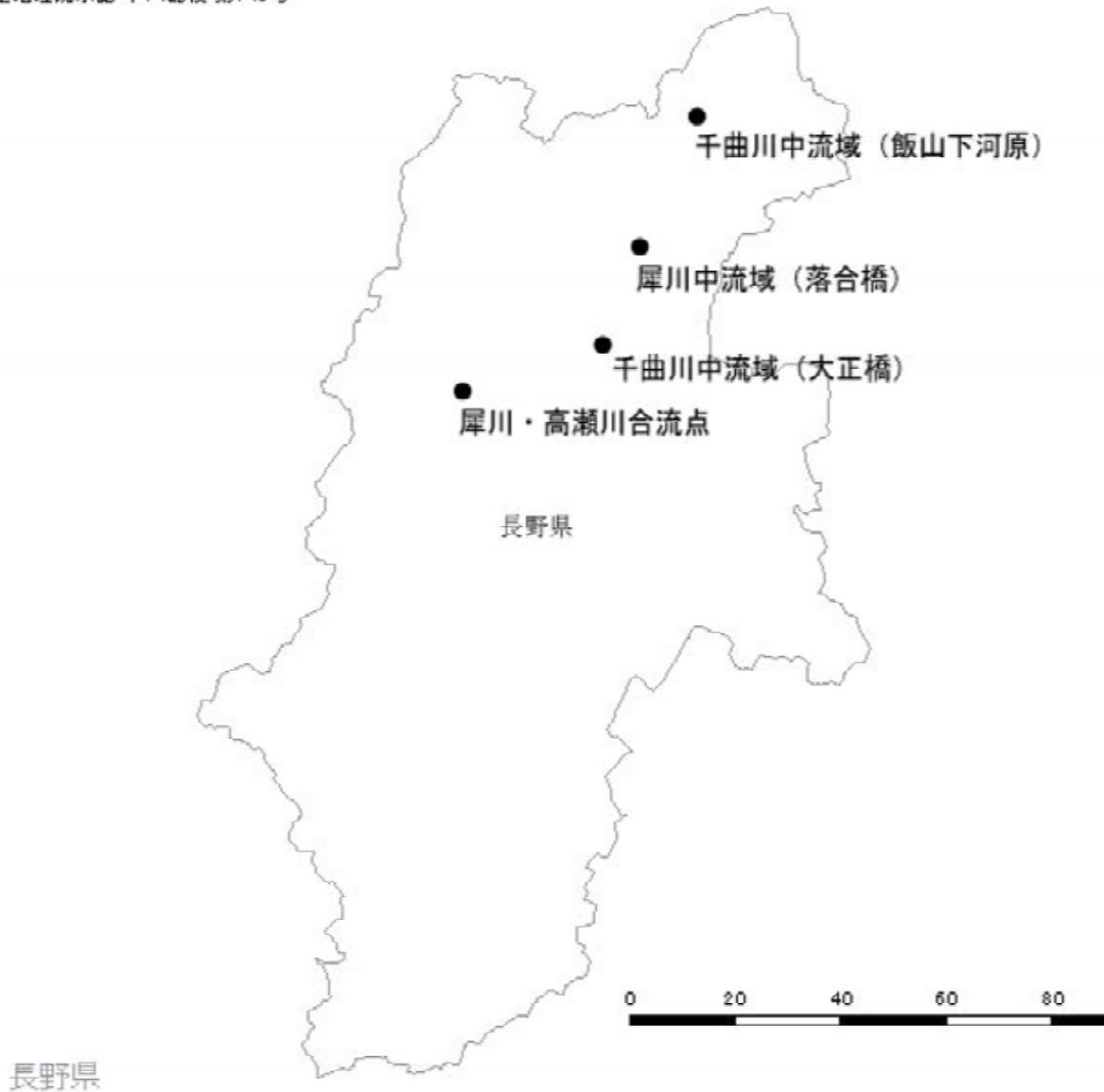


図 2 4 . 千曲川・犀川位置図



写真 2 3 , 千曲川中流域 (飯山下河原)



写真 2 4 . 犀川中流域 (落合橋)

I . 駿河湾

田子の浦港、富士川河口、安倍川河口、御前崎港、大井川下流域で飛来、営巣が確認される。今年度は大井川下流域のみで営巣が確認された。大井川下流域では新幹線鉄橋付近と富士見橋付近の2箇所に分かれて営巣し、同日での最大飛来数は7月15日の275羽であった。このほか田子の浦港では5月26日に60羽が確認された。全体の営巣規模（最大営巣数の合計）は103巣、累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）の合計は173巣であったが、いずれの調査地においても巣立ち（飛翔可能な状態）を確認することはできなかった。

国土地理院承認 平14総復 第149号



図 2 5 . 駿河湾位置図



写真 2 5 . 大井川下流域 (新幹線鉄橋)



写真 2 6 . 大井川下流域 (富士見橋)

Ｊ．遠州灘

天竜川、浜名湖で飛来、営巣が確認される。天竜川は河口から上流まで記録があるが、今年度は下流域から河口にかけての7箇所で見つかった。浜名湖は、昨年営巣が確認された新居浜と協和・庄和の他に、舞阪海岸でも新たに営巣が確認された。今年度の最大飛来数は、天竜川は浜北大橋で6月4日に6羽、東名北で6月4日に500羽、東名南で6月3日に27羽、天竜川橋で6月3日に約80羽、新幹線鉄橋南で6月3日、7月3日に10羽、河口で6月18日に100羽であった。浜名湖は、協和・庄和で7月6日に21羽、新居浜で7月6日に130羽、舞阪海岸で6月15日に60羽、中之郷埋立地で6月12日に5羽であった。なお、遠州灘全体における飛来数の概算は、営巣地が分散し、各営巣地の間隔が狭いため、調査日が同じでも重複している可能性があり算出できないが、東名北だけでも500羽が確認されており、全体でも相当数の飛来があったものと推測される。

全体の営巣規模（最大営巣数の合計）は499巣、累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）の合計は633巣で、昨年度と比較して大幅に増加する結果となった。巣立ち（飛翔可能な状態）は58羽であった。

国土地理院承認 平14総旗 第149号

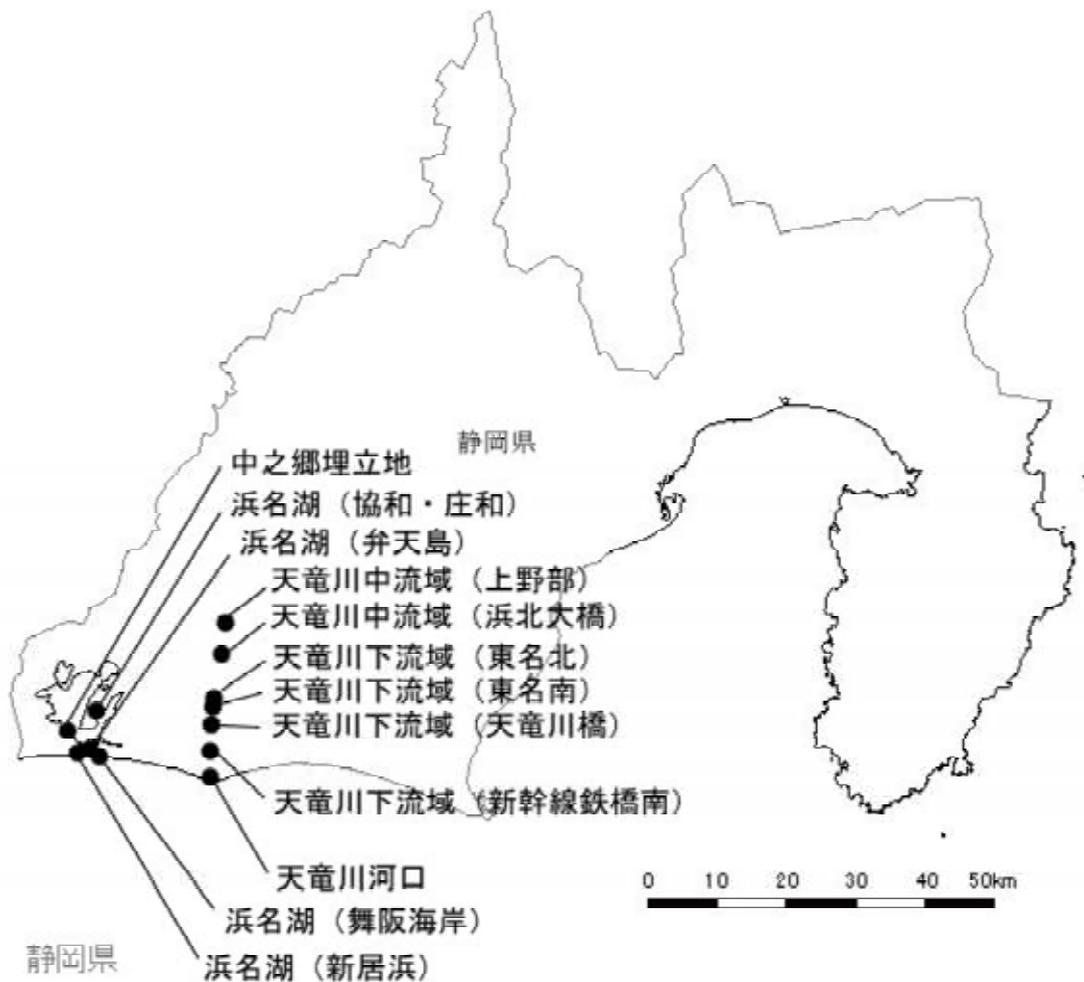


図 2 6 . 遠州灘位置図



写真 2 7 . 天竜川下流域 (東名北)



写真 2 8 . 浜名湖 (新居浜)

K . 伊勢湾・長良川・揖斐川

長良川、揖斐川、稲永ふ頭、木曾岬埋立地、霞埋立地で飛来、営巣が確認される。今年度は三河湾の御津埋立地や、稲永ふ頭、木曾岬埋立地周辺の弥富貯木場や日清紡名古屋工場跡地でも営巣が確認された。長良川、揖斐川は中流域で記録があり、今年度は長良川中流域の2カ所で飛来、営巣が確認された。今年度の最大飛来数は、御津埋立地で7月18日に約3,000羽、弥富貯木場で6月28日に329羽、日清紡名古屋工場跡地で7月19日に201羽、稲永ふ頭で5月31日に300羽、木曾岬埋立地で6月12日に200羽、霞埋立地で6月5日に6羽、長良川中流域では、穂積で5月31日等に約100羽、西中島（メモリアル駐車場）で5月17日、31日に2羽であった。全体の飛来数の概算は、御津埋立地の確認が7月以降であるため他の調査地と重複することも考えられるが、御津埋立地が7月以前も同様に飛来し営巣していたとすれば、全体で4,000羽以上が飛来していたことになる。昨年度も飛来数が多かったが、今年度はさらに飛来数が多い結果となった。全体の営巣規模（最大営巣数の合計）は約241巣、巣累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）の合計は252巣で、飛来数に対して営巣数は少ないが、これは御津埋立地など詳細が把握できていない場所があるためで、実際は相当数が営巣していたと考えられる。巣立ち（飛翔可能な状態）数も同様に全体像が把握できていないが、約51羽が確認された。

国土地理院承認 平14総復 第149号



図 2 7 . 伊勢湾・長良川・揖斐川位置図



写真 2 9 . 御津埋立地



写真 3 0 . 長良川中流域（瑞穂）

L . 大阪湾

岸和田市周辺で飛来、営巣が確認される。今年度の最大飛来数は、汐見ふとう埋立地で7月4日に182羽、阪南二区埋立地ABで6月25日に112羽、ユニチカ跡地で5月12日に47羽であった。全体の飛来数の概算は300羽程度と考えられる。今年度は飛来した時期にカラスの襲来によってコロニーが消滅するなど安定せず、昨年度よりも大幅に減少する結果となった。全体の営巣規模（最大営巣数の合計） 累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）共に合計は108巣であった。巣立ち（飛翔可能な状態）が確認できたのは37羽であったが、どこで巣立ったものかは把握することができなかった。昨年度は阪南二区埋立地Aが全国で最も多い巣立ち数を確認していたが、今年度はかなり少ない結果となった。

国土地理院承認 平14総撰 第149号



図 2 8 . 大阪湾位置図



写真3 1 . 汐見ふとう埋立地



写真3 2 . 阪南二区埋立地A

M．瀬戸内海

中国地方側は玉島ハーバーアイランド、四国地方側は室川、加茂川、重信川の河口や下流域、松山港で飛来、営巣が確認されている。今年度は、室川河口、加茂川下流域、松山港、重信川河口で調査を行ったが、飛来も営巣も確認できなかった。しかし、香川県の観音寺市では、昨年と同様に2008年6月1日に61羽が確認された。情報では昨年まで同地で繁殖を行っていたとのことであるが、今年度は繁殖は行われなかったとのことであった。

国土地理院承認 平14総複 第149号



図 2 9 . 瀬戸内海位置図



写真33 . 室川河口



写真34 . 松山港

N . 周防灘・響灘

吉富漁港、小祝漁港、中津港、今津干拓、犬丸川河口、八坂川河口で飛来、営巣が確認されるが、安定しない。最大飛来数は、中津港で確認された6月13日の約300羽で、他の調査地では確認されなかった。中津港では営巣が確認され、営巣規模（最大営巣数）及び累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）共に120巣であった。しかし、巣立ち（飛翔可能な状態）数は不明であった。

国土地理院承認 平14総旗 第149号

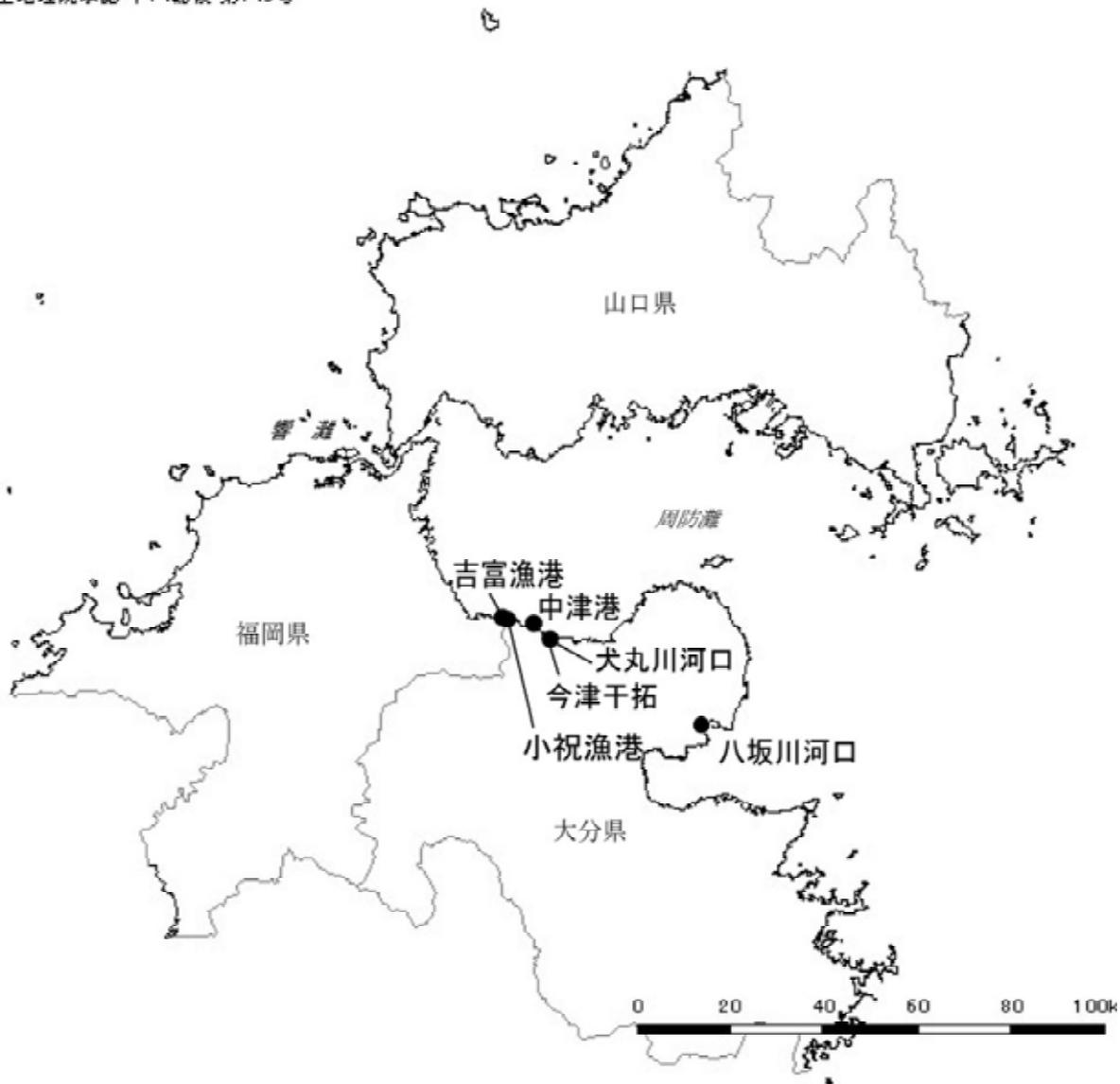


図30 . 周防灘・響灘位置図



写真 3 5 . 中津港



写真 3 6 . 今津干拓

○．有明海

三池島、菊池川、熊本港で飛来、営巣が確認されるが、安定しない。今年度の最大飛来数は、熊本港の6月28日に確認された47羽であった。なお、三池島は飛来数は不明であった。今年度は三池島が不明であるが、その他の調査地では営巣が確認されなかった。

国土地理院承認 平14総複 第149号

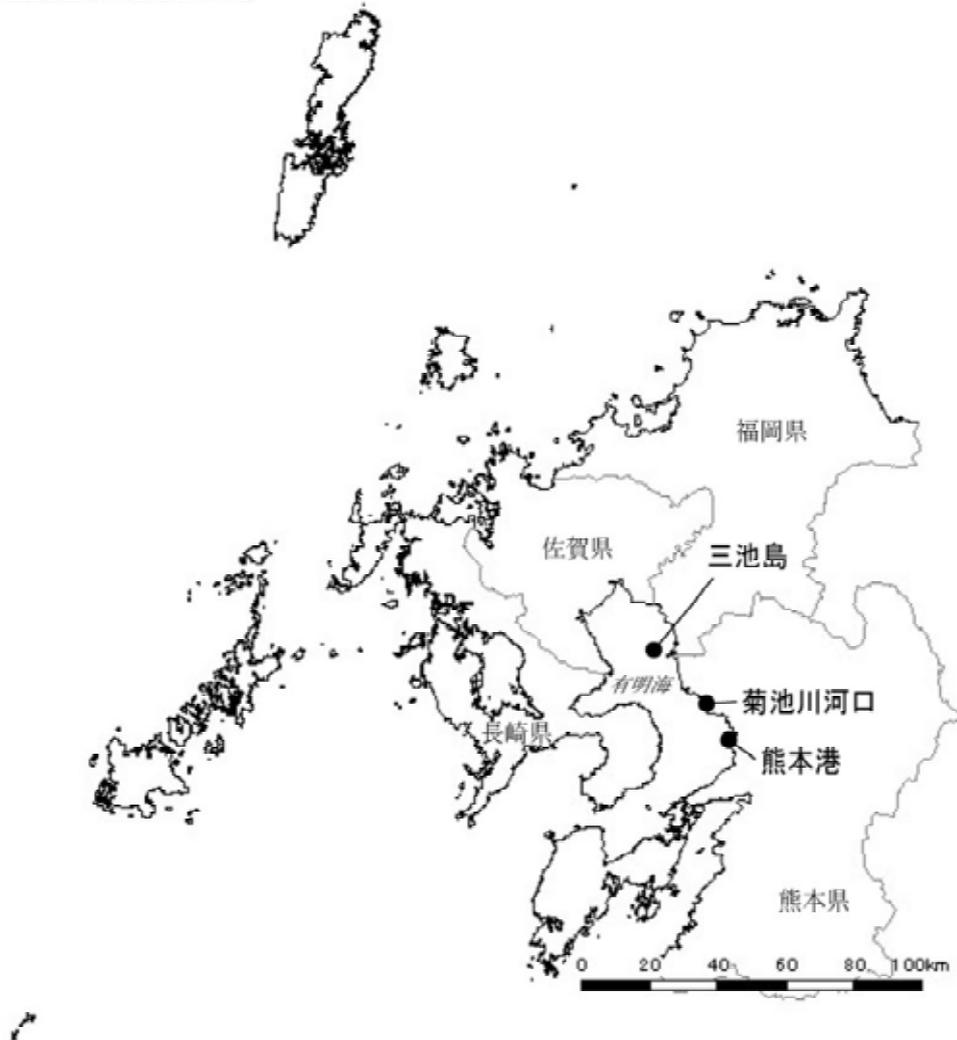


図3 1 . 有明海位置図



写真 3 7 . 三池島



写真 3 8 . 熊本港

P . 日向灘

各河川の河口で飛来、営巣が確認されていたが、安定しない。今年度は宮崎港一帯で飛来が確認された。今年度の最大飛来数は、宮崎港一帯で5月3日に8羽であった。調査地以外では、富田浜入江の南側にあたる石崎川河口で5月1日に69羽の飛来が確認されたが、いずれも営巣は確認できず、石崎川河口で求愛給餌を確認したにとどまった。

国土地理院承認 平14総旗 第149号

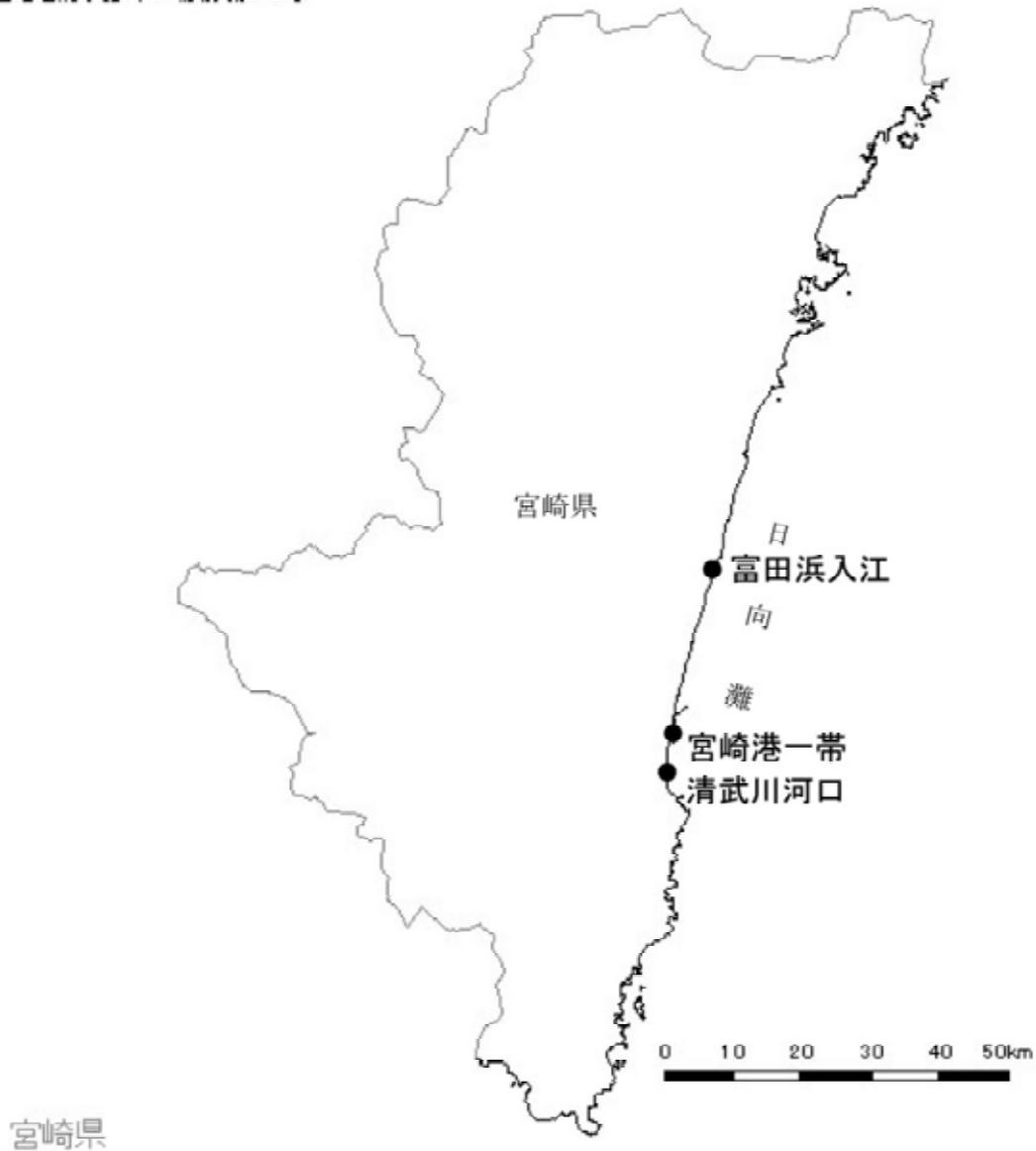


図3 2 . 日向灘位置図



写真39 . 富田浜入江



写真40 . 宮崎港一帯

5-2. シロチドリ

(1) 生息及び繁殖の確認

調査地点86地点中14地点で生息が確認され、11地点で繁殖が確認された。そのうち、繁殖成功（飛翔能力がある幼鳥を確認）が確認されたのは、新潟県の五十嵐浜、落堀川河口、大阪府の汐見ふとう埋立地、阪南二区埋立地Bの4地点であった。生息及び繁殖が確認された地点を資料2-2（資料編P69）、図33に示した。

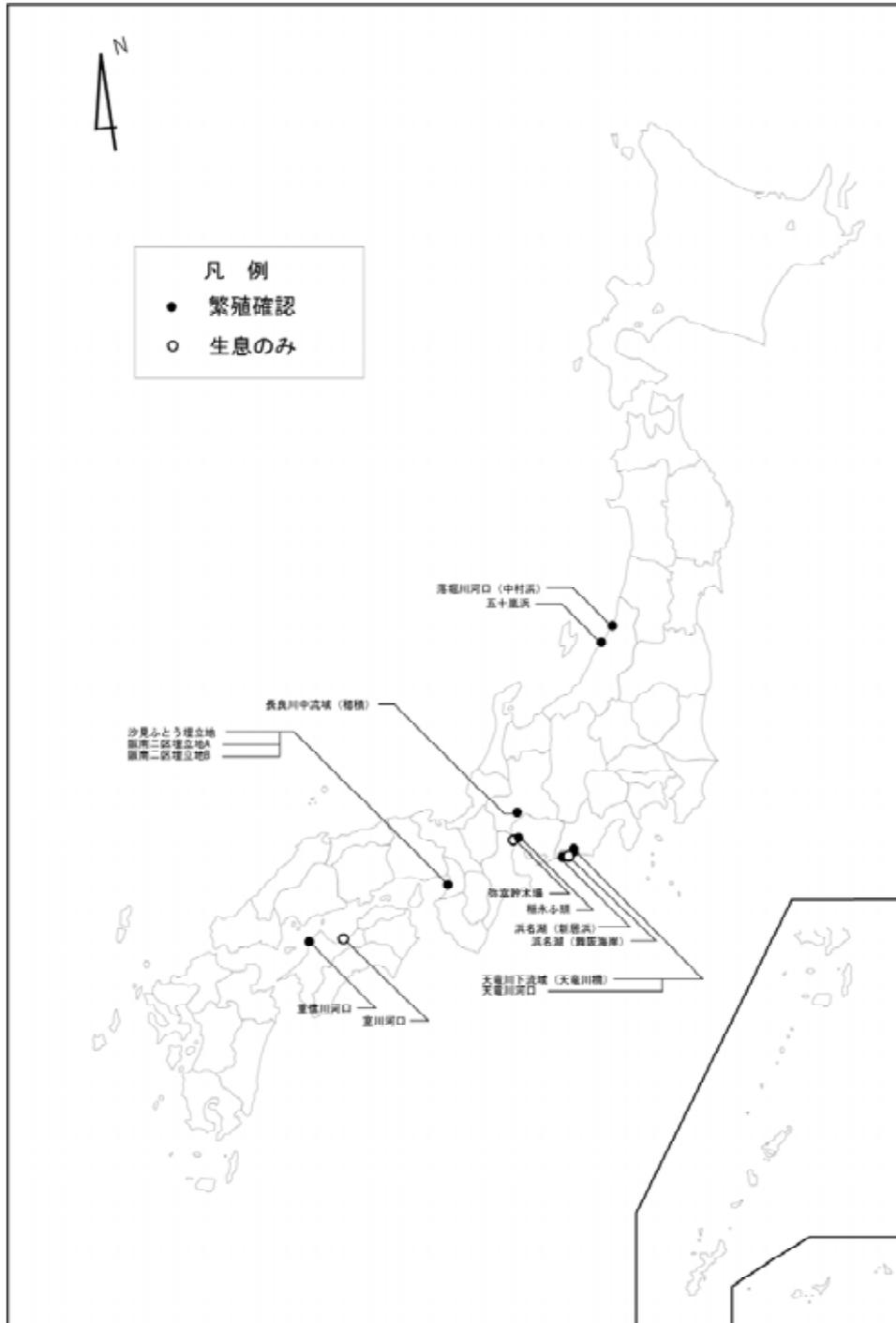


図33 . シロチドリ調査結果

5-3. コチドリ

(1) 繁殖成績及び営巣規模

調査地点86地点中11地点で生息が確認され、7地点で繁殖が確認された。そのうち、繁殖成功（飛翔能力がある幼鳥を確認）が確認されたのは、大阪府の汐見ふとう埋立地、阪南二区埋立地Bの2地点だけであった。生息及び繁殖が確認された地点を資料2-3（資料編P70）、図34に示した。

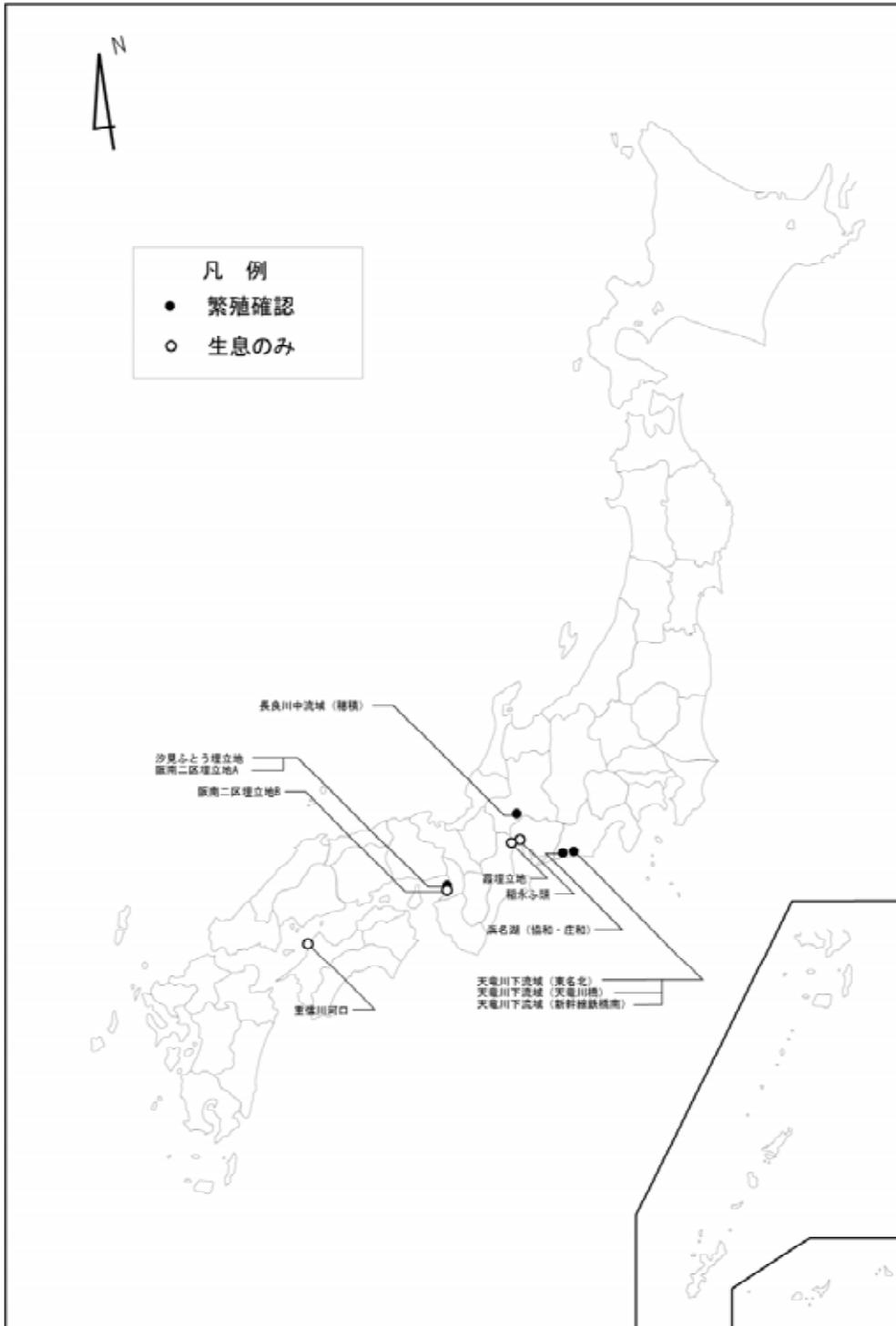


図34 . コチドリ調査結果

6．専門家へのヒアリング

本業務をまとめるにあたり専門家にヒアリングを行い、内容について助言を頂いた。なお、仕様書に提示してある元我孫子市鳥の博物館館長の杉森文夫氏においては、職務上の立場からヒアリングを依頼することができなかつたため、代わりに神奈川大学教授の浜口哲一氏に依頼し、山梨大学名誉教授の中村 司氏と合わせて2名にヒアリングを行った。

2009年10月2日（金）

専門家：中村 司氏

担当者：藤井 幹

コメント：

主要な調査地の環境写真を掲載してはどうか。

長期間継続して繁殖するような場所には環境の特徴など理由があるはずであるため、特に環境に留意し環境写真を資料として残す。

解析事項を追加するにあたっては、過去に行われていた繁殖阻害要因の解析や営巣地と水域までの距離などをまとめてはどうか。

2009年10月28日（水）

専門家：浜口哲一氏

担当者：藤井 幹

コメント：

今年度の繁殖成績を見ると、全体的にコアジサシの繁殖状況は良好とは言えず、個体群の維持についての将来が懸念される状況である。繁殖地が全国にわたり、しかも年によって場所を移動させることの多いコアジサシについて継続的に繁殖状況を把握することは非常に困難であるが、保全の基礎資料としては欠かせない調査なので、今後も継続的に実施すべきだと考える。

現在までの知見からの考察をより充実させるために、個体数や営巣数の経年変化を比較できないか。調査場所や内容が年によって変わるため、必ずしも同じ比較ができるわけではないが、主要な営巣地だけでもあるいは地域別に比較してみてもどうか。

今後の展望についても言及し、どのような保護対策をしていくべきかをコメントすることが望まれる。

営巣場所を点々と変えていくコアジサシの繁殖状況を追っていくにあたっては、続けていく地点と調査地から外す地点との見極めが必要。毎年増え続けていく調査地を整理するためにも何かしら基準を作ってはどうか。

コアジサシの繁殖地の保全については、市民団体はもとより造成地などの場合には行政をはじめとする土地の管理者にも多大な協力を頂いているケースが多い。そうした協力者にも、こうした全国調査の結果の概要が周知され、保全の意義を伝えるように活用されることが望ましい。

資 料 編

資料2-1. 2008年コアサシ調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	調査時間	天候	集外		集内										集計 合計	コロニー へ入り 入り	総捕の 有無				
						成鳥の 個体数	幼鳥(成 鳥の割合)	1卵	2卵	3卵	不明・その他 (個のみ)	不明・その他 (卵のみ)	1卵	2卵	3卵	不明・その他 (卵のみ)	不明・その他 (卵のみ)							
1	山形県	寒河江川・最上川	2008/2/18	10:00-12:00	晴れ	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無					
			1008/7/1	10:00-12:00	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無					
			2008/9/21	1:30-12:00	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無					
2	宮城県	名取川河口一帯	1008/7/5	10:00-11:20	雨	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無					
			2008/2/28	1:40-11:00	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無					
			1008/5/1	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無					
4	福島県	夏井川河口	2008/5/10	8:10-7:30	曇り	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無					
			2008/2/20	5:40-5:55	小雨	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	無				
			2008/7/25	1:40-10:30	晴れ	4	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有				
5	宮城県	渡島新道	1008/7/4	5:30-8:15	曇り	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有					
			2008/2/13	5:20-8:30	曇り	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有				
			1008/5/4	-	晴れ	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無				
7	宮城県	渡島半蔵島 ヘッドランド行線	1008/5/4	-	晴れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無					
			1008/5/4	-	晴れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無					
			2008/5/31	-	雨	200±	0	0	15	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0	55	有			
8	宮城県	田川尻	2008/2/14	-	雨	100±	0	0	8	10	5	0	0	0	0	0	0	0	0	24	有			
			2008/2/27	-	晴れ	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	有		
			1008/7/5	-	曇り	12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	有		
9	埼玉県	春日部市下柳	2008/7/10	-	曇り	4	0	0	24	33	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	有			
			2008/5/11	10:00-11:30	晴れ	37	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無		
			2008/5/18	14:10-15:40	曇り	36	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無		
10	埼玉県	越谷市大沢町	2008/5/28	15:00-18:10	曇り	38	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無			
			1008/7/4	14:10-15:20	曇り	34	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無		
			2008/2/15	14:00-15:30	晴れ	18	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	有		
11	千葉県	東京電力管内 ヒオトープ	2008/2/20	15:30-18:30	晴れ	23	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	有			
			2008/2/24	14:00-15:00	晴れ	24	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	有		
			1008/7/3	10:30-11:40	曇り	21	0	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	有		
12	千葉県	美浜区新港	2008/7/10	14:40-15:40	晴れ	22	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無		
			2008/7/18	10:00-10:10	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	不明	
			2008/5/10	10:00-11:00	晴れ	4	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	不明	
13	千葉県	美浜区豊砂	2008/5/27	1:30-10:20	曇り	6	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	不明		
			2008/2/13	10:05-11:40	曇り	4	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	不明	
			2008/5/11	8:22-8:30	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
14	千葉県	美浜区新港	2008/5/21	15:00-15:50	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無		
			1008/7/3	14:30-15:05	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
			2008/2/25	11:25-12:25	-	2	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
15	千葉県	美浜区豊砂	2008/7/17	19:15-18:00	-	1	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無		
			2008/5/18	17:10-17:15	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
			1008/7/1	15:48-16:00	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
16	千葉県	美浜区新港	2008/2/17	17:08-17:13	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
			1008/7/3	12:30-12:33	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無
			2008/2/14	10:28-10:33	-	3	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無
17	千葉県	美浜区豊砂	2008/5/18	19:10-18:15	-	3	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
			2008/5/23	7:45-8:00	-	16	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	有	
			1008/7/3	12:40-12:55	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無
18	千葉県	美浜区豊砂	2008/7/22	19:40-18:50	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
			2008/7/20	11:50-11:53	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無

資料2-1. 2008年アジアシシ調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	調査時間	天候	域外		域内										累計 合計	コロニー への入り	総簿の 有無			
						成鳥の 個体数	幼鳥(飛 行可能)の 個体数	1卵	2卵	3卵	不確・その他 (卵のみ)	1卵1雛	1卵2雛	2卵1雛	2卵2雛	1雛	2雛				3雛	不確・その他 (雛のみ)	
22	新潟県	加治川河口	2008/5/20	13:00-14:00	晴れ	280+	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	有		
			2008/6/18	12:30-14:30	晴れ	280+	0	0	23	78	14	0	18	3	8	0	0	0	0	157	有	有	
			2008/7/17	9:00-9:00	晴れ	230+	0	80+	7	8	2	0	7	5	1	0	0	0	0	49	有	有	
			1998/1/7	13:00-15:00	雨	190+	50+	100+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	有	
			2008/2/18	10:30-11:00	晴れ	255+	100+	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	有	
23	新潟県	阿賀野川河口	2008/5/20	9:00-11:00	晴れ	83+	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無		
			2008/6/18	10:00-11:30	晴れ	37+	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無	
			2008/7/25	12:30-13:30	晴れ	18	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無	
24	新潟県	荒川河口	2008/5/23	13:00-15:00	晴れ	29+	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無		
			2008/6/18	10:00-12:00	晴れ	29+	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無	
			2008/7/17	11:30-12:30	晴れ	23+	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無	
25	新潟県	船内川河口	2008/5/23	9:00-10:00	晴れ	62+	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無		
			2008/7/17	10:00-11:00	晴れ	3	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無	
			2008/7/25	13:00-16:30	晴れ	8	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無	
26	新潟県	浅尾川河口A	2008/5/18	-	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無		
			2008/5/20	9:00-12:00	曇り	218+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無	無	
			2008/6/23	14:00-15:30	曇り	208+	0	25	38	9	0	13	0	3	0	0	0	0	0	89	有	有	
27	新潟県	瑞穂川河口BC	2008/7/23	12:45-14:15	曇り	98+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	無	
			1998/1/7	10:00-11:00	雨	23+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	無	
			2008/5/18	15:00-17:00	曇り	250+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	無	
28	新潟県	瑞穂川河口 (中村橋)	2008/6/23	16:30-18:00	曇り	187+	0	0	29	48	11	0	12	0	3	0	0	0	103	有	有		
			2008/7/23	10:00-12:30	曇り	181+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	有	有	
			1998/1/7	11:00-12:30	雨	27+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	無	
29	新潟県	三玉川河口	1998/7/1	10:00-11:30	晴れ	16	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無		
			2008/7/23	12:00-14:30	晴れ	15	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無	
			1998/5/2	11:00-11:40	晴れ	60	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	有	有	
30	富山県	黒部川河口	1998/1/4	10:50-11:20	晴れ	130	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	有	
			2008/6/23	11:30-12:00	晴れ	130	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	有	
			2008/7/11	10:15-10:20	曇り	300	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	有
31	富山県	黒部川中流域	2008/7/20	11:00-11:10	雨のち曇	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
			1998/5/2	12:00-12:30	晴れ	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
			1998/1/4	11:05-11:50	晴れ	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
32	富山県	神通川中流域	2008/6/23	12:10-12:40	晴れ	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
			2008/7/11	10:40-11:00	曇り	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
			2008/7/20	11:15-11:25	雨のち曇	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
33	富山県	庄川中流域	2008/5/11	11:00-12:00	晴れ	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	有	有	
			1998/1/4	9:30-9:50	晴れ	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
			2008/6/23	10:00-10:20	晴れ	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
34	長野県	関川中流域 (高合橋)	2008/7/11	9:00-9:10	曇り	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
			2008/5/20	11:00-12:20	快晴	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
			1998/1/1	9:20-10:00	曇り	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
35	長野県	関川・高瀬川 合流点	2008/6/27	9:10-9:40	晴れ	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
			2008/7/12	8:50-10:00	曇り	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
			2008/6/10	10:00-12:00	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	無
36	長野県	関川・高瀬川 合流点	2008/6/24	10:00-14:00	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
			2008/7/13	11:30-14:30	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
			2008/6/23	17:00-18:00	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
37	長野県	関川・高瀬川 合流点	2008/7/12	10:00-17:00	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
			2008/7/25	11:00-12:00	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
			1998/1/1	10:00-11:00	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無

資料2-1. 2008年コアサシ調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	調査時間	天候	域外					域内										集計 合計	コロニー への立ち 入り	記録の 有無	
						成鳥の 個体数	幼鳥(成 鳥を除く) の個体数	1卵	2卵	3卵	5卵・5 卵(卵 のみ)	1卵1種	1卵2種	2卵1種	1卵・その他 (卵と種)	1種	2種	3種	不明・その他 (種のみ)	不明				
36	長野県	千曲川中流域 (原山下河原)	2007/5/15	18:00-18:00	晴れ	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
			2007/5/22	13:30-14:30	晴れ	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
			2007/6/7	14:00-15:00	晴れ	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
			2007/6/23	8:00-8:30	曇り	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
			2007/7/11	7:00-8:10	曇り	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
37	長野県	千曲川中流 (大正橋)	2007/6/24	8:00-9:30	晴れ	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
			2007/7/19	8:00-10:30	晴れ	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
38	静岡県	富士川河口	2007/5/17	-	雨	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
			2007/5/26	-	晴れ	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
			2007/6/7	-	晴れ	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
39	静岡県	田子の浦港	2007/5/17	-	雨	40	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
			2007/5/22	-	曇時々雨	-	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有
			2007/5/26	-	晴れ	60	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有
40	静岡県	安曇川河口	2007/6/7	-	晴れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無
			2007/6/7	13:50-14:25	晴れ	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
			2007/6/29	14:30-14:55	晴れ	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
41	静岡県	大井川下流域 (富士見橋)	2007/6/7	10:10-11:15	晴れ	16	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
			2007/6/20	10:30-11:30	晴れ	54	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有
			2007/7/15	15:40-16:55	晴れ	105	0	1	6	1	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有
			2007/7/28	15:30-16:05	晴れ	7	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
			2007/8/8	13:30-13:00	晴れ	180	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有
42	静岡県	大井川下流域 (新科線橋)	2007/6/29	13:50-13:30	晴れ	180	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有	
			2007/7/15	14:00-16:25	晴れ	170	0	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有	
			2007/7/26	16:30-16:55	晴れ	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
43	静岡県	御所浦港	2007/6/7	8:50-9:25	晴れ	2	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
			2007/6/29	8:10-9:45	晴れ	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
44	静岡県	天竜川中流域 (上野部)	2007/6/4	8:30-9:25	曇り	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
			2007/6/24	8:10-8:55	雨後晴れ	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
45	静岡県	天竜川中流域 (浜北六橋)	2007/7/7	8:30-10:10	曇り	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
			2007/6/4	8:55-10:56	曇り	6	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有	
			2007/6/25	8:10-9:05	曇り	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
46	静岡県	天竜川下流域 (黒名北)	2007/6/4	13:00-12:45	曇り	500	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有	
			2007/6/25	8:30-11:05	晴れ	200	0	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
47	静岡県	天竜川下流域 (黒名南)	2007/7/18	10:50-13:05	曇り	150	27	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有	
			2007/6/25	13:45-13:40	晴れ	14	0	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有
			2007/7/18	13:04-13:25	晴れ	4	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有
48	静岡県	天竜川下流域 (天竜川橋)	2007/6/7	14:00-16:45	曇り	80	0	0	2	6	15	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	
			2007/7/3	13:50-13:00	晴れ	18	0	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
49	静岡県	天竜川下流域 (新科線橋南)	2007/7/12	12:05-13:25	晴れ	40	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
			2007/6/7	10:15-11:40	曇り	10	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有
			2007/7/3	13:15-14:50	晴れ	10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有
50	静岡県	天竜川河口	2007/7/12	13:45-13:15	晴れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有
			2007/6/18	13:10-13:35	雨後曇り	100	0	0	15	26	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有
51	静岡県	黒名湖 (黒名・庄和)	2007/7/5	10:20-11:50	曇り	15	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有
			2007/7/12	12:30-13:25	晴れ	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有
			2007/6/15	13:05-13:15	晴れ	16	0	0	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有
52	静岡県	黒名湖 (黒名・庄和)	2007/7/6	17:34-18:20	曇り	21	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	
			2007/7/25	13:30-14:05	曇り	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	
53	静岡県	黒名湖 (伊天島)	2007/6/12	10:15-10:50	晴れ	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
			2007/7/5	8:55-10:10	曇り	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無
2007/7/25	18:58-17:10	晴れ	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無		

資料2-1. 2008年コアシヤン調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	調査時間	天候	野外				屋内										総数 合計	コアシヤン 入り							
						成鳥の 個体数	幼鳥(♀ 羽交差) の個体数	雛数	1卵	2卵	3卵	不明・その 数のみ	1卵1雛	1卵2雛	2卵1雛	不明・その 数のみ	不明・その 数のみ	不明										
53	静岡県	浜名湖 (新設地)	2008/6/15	15:45-16:55	晴れ	60	0	0	7	13	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22						
			2008/7/6	10:45-11:10	曇り	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	有				
			2008/7/25	18:15-18:42	晴れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
54	静岡県	浜名湖 (新設地)	2008/6/15	13:30-15:20	晴れ	40	0	0	4	11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	有				
			2008/7/6	13:15-15:30	曇り	130	1	6	8	16	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27					
			2008/7/25	14:33-15:52	晴れ	61	17	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
55	静岡県	中之郷集落地	2008/6/12	11:30-11:35	晴れ	5	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無				
			2008/7/6	18:45-17:15	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無			
			2008/5/17	11:10-11:40	雨	30	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無			
56	岐阜県	高良川中流域 (藤村)	2008/5/31	8:40-10:30	曇り	100±	0	0	1	0	1	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	有				
			2008/6/13	13:30-15:30	晴れ	100±	0	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	80±	有				
			2008/6/20	8:10-11:00	晴れ	80±	0	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有				
57	岐阜県	西中島 (スモリアル 駐車場)	2008/6/28	17:30-18:30	晴れ	25±	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有					
			2008/5/17	10:40-11:00	雨	2	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無				
			2008/5/31	10:50-11:10	曇り	2	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	無				
58	愛知県	御津集落地	2008/6/13	13:30-13:30	晴れ	1	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無				
			2008/7/10	14:30-15:00	曇一時雨	815	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無			
			2008/7/18	10:30-11:30	曇り	3000±	4	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有			
59	愛知県	弥富貯水場	2008/6/28	11:30-13:40	曇一時雨	320	0	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58	無			
			2008/7/12	10:30-11:30	曇り	224	4	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無			
			2008/8/23	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無			
60	愛知県	日新町名産工場跡 地	2008/6/13	13:30-15:30	晴れ	38	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無			
			2008/7/18	8:00-10:15	曇り	201	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無			
			2008/5/31	14:12-15:24	晴れ	300	0	8	15	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	有			
61	愛知県	稲永本郷	2008/6/28	11:10-13:32	晴れ	60	0	3	2	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	有			
			2008/6/12	10:40-11:05	晴れ	200	0	0	23	51	15	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	有		
			2008/6/28	14:30-15:30	晴れ	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
62	三重県	水常前干拓地	2008/5/31	11:30-13:00	曇り	4	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有			
			2008/6/5	11:00-11:00	曇り	6	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有			
			2008/7/2	14:30-15:00	雨	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有			
64	大分県	御心集落地	2008/5/12	10:30-10:15	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無			
			2008/6/12	10:30-10:15	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無			
			2008/6/21	10:30-11:00	曇り	44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有		
65	大分県	汐見ふらう 埋立地	2008/7/4	10:10-11:00	晴れ	182	4	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	無			
			2008/6/15	14:30-15:00	晴れ	101	3	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	有		
			2008/5/12	9:30-9:15	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無		
66	大分県	南大原成城 下水運集落跡地	2008/6/12	9:30-9:15	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無			
			2008/5/30	10:30-11:30	晴れ	68	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	
			2008/6/25	12:30-13:05	晴れ	82	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	
67	大分県	飯槽二区集落地A	2008/7/1	15:58-16:46	曇り	42	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	有		
			2008/7/17	13:45-14:45	雨	12	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			2008/5/23	8:30-10:30	晴れ	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有
68	大分県	飯槽二区集落地B	2008/6/17	15:30-17:30	晴れ	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	
			2008/6/25	14:10-16:10	晴れ	30	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有
			2008/8/4	14:30-15:00	晴れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有
69	大分県	二色集落地	2008/5/12	9:30-9:45	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無		
			2008/6/12	9:30-9:45	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
			2008/5/12	7:30-8:30	晴れ	47	0	0	0	0	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	有	
70	大分県	ユニチ分譲地	2008/6/12	7:30-8:30	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有		
			2008/5/28	10:30-10:30	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有	
			2008/7/24	8:30-10:30	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有	
71	愛知県	室川河川	2008/6/28	8:40-9:30	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有		
			2008/7/24	8:30-9:10	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有	
			2008/7/24	8:30-9:10	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有	
72	愛知県	財茂川下流域 (古川橋)	2008/6/28	8:30-9:10	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有		
			2008/7/24	8:30-9:10	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有	
			2008/7/24	8:30-9:10	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有	

資料2-1. 2008年コアサシ調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	調査時間	天候	離外		案内										観測 合計	モニター への立ち 入り	記録の 有無											
						感鳥の 個体数	感鳥(飛 行可能) の個体数	1羽	2羽	3羽	不明・そ の他(羽 のみ)	1羽1種	1羽2種	2羽1種	不明・その他 (羽のみ)	3種	2種				1種	不明・その他 (羽のみ)									
73	愛知県	松山港	2009/6/8 2009/6/20	8:45-9:50 10:05-10:35	晴れ	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無								
74	愛知県	瀬戸川河口	2009/6/8 2009/6/20	7:05-7:10 7:25-7:30	晴れ	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無							
75	福岡県	三拍島	2009/6/1 2009/7/1	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	無							
76	福岡県	吉富漁港	2009/5/10 2009/6/10 2009/7/10	13:20-13:40 11:15-11:35 11:55-12:05	晴れ 曇り 晴れ	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無					
77	大分県	中津港	2009/5/10 2009/6/10 2009/7/10	11:40-11:52 10:15-10:35 11:10-11:30	晴れ 曇り 晴れ	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無				
78	大分県	今津千指	2009/5/10 2009/6/10 2009/7/10	11:05-11:25 9:55-10:10 10:45-10:50	晴れ 曇り 晴れ	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無			
79	大分県	八屋川河口	2009/5/20 2009/6/10 2009/7/10	10:00-10:10 13:00-13:10 15:00-15:10	晴れ 晴れ 晴れ	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無		
80	大分県	小笠漁港	2009/5/10 2009/6/10 2009/7/10	13:00-13:20 10:55-11:05 11:25-11:45	晴れ 曇り 晴れ	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
81	大分県	大丸川河口	2009/5/10 2009/6/10 2009/7/10	10:40-11:00 8:20-9:30 10:20-10:40	晴れ 曇り 晴れ	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
82	熊本県	瀬田川河口	2009/5/7 2009/5/20 2009/6/20 2009/7/7	14:10-17:00 13:30-15:00 14:00-16:00 13:00-14:00	曇り 曇後雨 曇り 晴れ	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
83	熊本県	熊本港	2009/5/17 2009/5/20 2009/6/20 2009/7/7	11:00-12:00 10:30-12:30 11:30-13:00 11:00-12:30	雨 晴後曇 曇り 晴れ	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
84	宮崎県	富田浜入江	2009/4/20 2009/4/20 2009/5/1 2009/5/2 2009/5/11 2009/5/18	11:00-11:10 10:00-10:10 11:00-12:00 9:11-9:10 13:00-13:15 8:14-9:30	晴れ 晴れ 曇一時雨 曇一時雨 晴れ 晴れ	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無
85	宮崎県	清武川河口	2009/4/20 2009/5/3 2009/5/8	16:57-17:15 10:14-10:30 11:24-11:45	晴れ 曇一時雨 晴れ	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無
86	宮崎県	宮崎港一帯	2009/5/17	7:30-8:30	晴れ	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	

資料2-1. 2008年コアサシ調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	死体等確認	特記事項
1	山形県	寒河江川・最上川		
2	宮城県	名取川河口一帯		
3	宮城県	爾生干潟		今年の最大飛来数。
4	福島県	夏井川河口		
5	茨城県	笠間新港		2/1150鳥1羽飛来立ち
6	茨城県	笠間川島		2/1850鳥2羽飛来立ち
7	茨城県	波崎町川島 ヘッドランド付近		
8	茨城県	日川浜	伊2置 伊2置	観察する時期なのによりますが減少している。 今年の間違終了。
9	埼玉県	春日部市下俣		
10	埼玉県	越谷市大成町		工事中で中に入ることができないが、餌を運んでいるのが確認された。餌がいろいろ可能性が高いと思われる。
11	千葉県	東が電が稲内 ピオトープ	通過雁体 通過雁体	
12	千葉県	美浜区新港		営巣は見られない。餌地化が進んでいる。
13	千葉県	美浜区豊砂		0羽が地面に降りて行動している様子。 コアサシは確認できず。放棄されたと思われる。

資料2-1. 2008年コアシナシ調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	死体等確認	特記事項
14	千葉県	検見川の浜	成島1羽	初期。
15	千葉県	群芳スポーツ公園周辺 緑守地区		通風工事が進み、一部はスポーツ施設として利用されている。群芳池は残っているが草化が進んでいる。
16	東京都	豊島区新着	成島1羽	
17	東京都	多摩川中流域		多摩川世田谷区区内河段。 初期確認。浮体確認あり。 サヨウゲンボウが観察されたが、撮影は無し。ハシブトガラスが2回飛来。そのたびにモビングする。 シムルター設置のため即時申請中州に入る。シムルターは4つ。 前期少羽数を確認。 サヨウゲンボウが4回飛来。うち2回距離をさらっていく。ハヤブサも出現したが、こちらの撮影は無し。 サヨウゲンボウが1回飛来。 サヨウゲンボウ、ガラス類、ウミユコ黒魚、モビングを行い、撮影は無し。 ハシブトガラス2羽にモビング。シムルターのうち5つに餌が入るのを確認。 1-0回。魚をくわえた魚が確認されたが、詳細情報は確認できず。 今年の観察を終了。 魚のみで数は不明。 漁業者が2回を2〜3日前に確認。 中州に降りたり、上空を飛んできている。
18	神奈川県	相模川大塚 人工中州		
19	神奈川県	酒匂川中流域		この数年、ガラス、サヨウゲンボウの個数が拡大しており、繁殖を阻害したと思われる。飛来数が減少しており、繁殖への影響ができなくなっている。餌への効果が悪い。
20	新潟県	角田浜		飛来数は昨年と同様であった。
21	新潟県	五十嵐浜		コロニー形成が期待された。 コロニー形成の気配が感じられた状況。 コロニー形成はなかった。 1羽も観察されなかった。

資料2-1. 2008年コアシサシ調査結果

調査地番号	都道府県	調査地名	死体等確認	特記事項
22	新潟県	加南川河口		<p>久しぶりに天候使われることなく解いているようだ。</p> <p>産卵数の46%は巣立ち可能性が</p> <p>予想通り40%は巣立ちしたと思われる。</p> <p>成鳥の大半が必要以上に警戒し、巣のコロナー形成は見込み薄であった。</p> <p>昨年同様警戒はしたが、コロナー形成は見込み薄であった。</p>
23	新潟県	阿賀野川河口		
24	新潟県	荒川河口		<p>今年も警戒心が極めて少ない。</p> <p>コロナー形成の見込み無し。</p> <p>コロナー形成の見込み無し。</p>
25	新潟県	能登川河口		<p>念頭にコロナー形成の可能性があった。</p> <p>8月中旬にコロナー形成したらしいが、ワミナコに全歩集められたものと判断した。</p> <p>カミナコの群れ（100羽以上）が7月19日と同様に集結していた。</p>
26	新潟県	高田川河口A		<p>河口産の工事により警戒は不可解。</p> <p>コロナーを過剰に。</p>
27	新潟県	深堀川河口B/C	<p>成鳥2羽、卵18個</p> <p>幼鳥8羽、雛3羽、卵7個</p>	<p>産卵中だったので、産卵状況を同時確認。</p> <p>ワミナコとハレプトガウスに全歩集められた。</p> <p>カミナコとハレプトガウスに全歩集められた。</p>
28	新潟県	深堀川河口 (中村橋)	<p>雛8羽、卵7個</p> <p>雛9羽</p>	<p>コロナーを過剰であった。</p> <p>成鳥の数が200羽以下になる。積集者の影響？</p> <p>カミナコに警戒されたものも多い。</p> <p>ワミナコに全歩集められた。</p>
29	新潟県	三浦川河口		<p>北上してコロナー形成するかどうかが同様に懸念中である。</p> <p>今年もコロナー形成しないと判断した。</p> <p>3-4アの抱卵要領を確認</p>
30	富山県	黒部川河口		<p>成鳥の数が常に増加した。</p> <p>アユ釣り、チーフイン等の侵入者がいなく、湖沼に繁殖中。</p> <p>7/9の黒部ダム湖沼関係により、警戒は中州が水没。今年も湖沼の警戒。</p>
31	富山県	黒部川下流域		<p>中川への警戒を継続。</p> <p>成鳥の数が常に増加した。</p> <p>中州で湖沼に警戒中であるが、警戒線の詳細は把握できない。</p> <p>7/9の黒部ダム湖沼関係により、警戒は中州が水没。今年も湖沼の警戒。</p>
32	富山県	神通川中流域		<p>3-4アの抱卵要領を確認。</p> <p>3-4アの警戒中。</p> <p>突然成鳥が確認できます。10m下流での黒部川二重二重によるものか？</p>
33	富山県	庄川中流域		<p>1羽が巣をくわえて飛んでいる。</p> <p>急流のため中州へ逃げない。トビの飛来で8羽の飛行を確認。</p> <p>2007年と同様、何らかの理由で今年も警戒を放棄した。</p>
34	長野県	犀川中流域 (落合橋)		
35	長野県	犀川・高瀬川 合流点		

資料2-1. 2008年コアジサシ調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	死体等確認	特記事項
38	長野県	千曲川中流域 (碓氷川下河原)		
37	長野県	千曲川中流 (大正橋 ～万葉橋)		
38	静岡県	富士川河口		
39	静岡県	田子の湖池		土盛り周辺に4羽程度が確認しているのを確認。 見回りの立入で鳥の群を確認。巣材はなく、ブルーシートで覆った巣に直接産卵。 成鳥の数が1羽にお増し。コロニーには立ち入りせず。 成鳥が産卵を済す。コロニーに立ち入るも、卵は1つも無し。 大洲水で中洲は分断された。覆われた部分も巣が伸びている。
40	静岡県	安曇川河口		
41	静岡県	大井川下流域 (富士見橋)		産卵していない。巣卵は全て更新された様子。 産卵していない。 昨夜の増水でコロニーは消滅。
42	静岡県	大井川下流域 (新持橋付近)		前週と数字は違うが、産卵していない。巣の位置もずれているので、何らかの事情で更新されたようだ。 昨夜の増水で消滅。
43	静岡県	御前崎港		
44	静岡県	天竜川中流域 (上野原)		植物遺体が落ちた。
45	静岡県	天竜川中流域 (浜北大橋)		トビヘモビング。
46	静岡県	天竜川下流域 (車名川)		ハレプトオウスとチヨウカゲンボウが頻りに巣を待ち取る。
47	静岡県	天竜川下流域 (車名川)		産卵は見当たらない。
48	静岡県	天竜川下流域 (天竜川橋)		一羽の雛は卵を産み、チヨウカゲンボウによる捕食有り。 雛を産むもの無し。前週より雛の数が増加したのは他のコロニーからの飛来か？
48	静岡県	天竜川下流域 (新持橋付近)		
50	静岡県	天竜川河口		この日で産卵が成功したことはない。昨夜もロープを張って守ったが溺死した。
51	静岡県	浜名湖 (沼中・庄和)		雨で巣が水に浸かる。産卵が進み、産卵の巣は更新された模様。
52	静岡県	浜名湖 (弁天島)		コロニー消滅。

資料2-1. 2008年コアサシ調査結果

調査地 調査地 調査地	調査地名	死体等確認	特記事項
53	静岡県 浜名湖 (湖沼部)		獲かいない。湖沼の周囲は全て荒れかきしたものと推定される。 コロナー清掃。
54	静岡県 浜名湖 (湖沼部)		コロナーに圍繞しているのは15羽ほどであるが、黒も即も見つからず。 漁業関係が多い。
55	静岡県 中之郷埋立地		
56	静岡県 中之郷埋立地		
57	静岡県 西中島 (スモリアル 駐車場)		黒も即も見つからず。 1羽だけ抱卵卵殻をとりあげた。
58	静岡県 御油埋立地		工事現場のため付近から糞尿写真を取り身体検査計画 工事が休められたため、中に入れてもらえない調査。身体検査が困難だと推定される。カウントできたのは100羽。
59	静岡県 新野木場		立入禁止の造成地 湖沼が満ち溢れていた。調査無効。
60	静岡県 日新町名古工場地 地		作業中または抱卵卵殻が少い。 成鳥が10羽ほどでほとんどとまって羽化していた。
61	静岡県 福永水田	016個	
62	静岡県 水曹前干拓地	014個 015個	黒本羽が豊富。 黒本羽が豊富に繁殖し、繁殖率は70%前後とまっている。 黒本羽が豊富。
63	静岡県 御油埋立地		黒本羽が豊富し、繁殖率は80%前後とまっている。 埋没が少い。
64	大分県 御油埋立地		
65	大分県 沙月ふとう 埋立地	014個	8月初旬には鳥をやるうとして、カラスにやみくもに捕らわれて繁殖した。見られたのは主に浮かぶカラスにいた。成鳥のみ、黒の羽が3羽確認された。 9月初旬には巣を作り始めた産卵を見つけた。 コアサシが獲って来た。獲った産卵もいるが、これらがどこでコロナーで生まれたのかは不明。 工事中で立入が制限された。
66	大分県 東大原成城 下水運搬合縁地		
67	大分県 阪南二区埋立地A		今年のコロナー上で採入しているが、繁殖行動は見られず。 採入だけ下へ降りたりはしているが、黒が見つかからない。 カラスがコアサシを攻撃している。コアサシが繁殖している。 コアサシの繁殖に入り込んでいる。
68	大分県 阪南二区埋立地B		西瀬川を横断、この場所はコアサシの繁殖が盛んである。今年まであまり見られなかったハシロガサシがコアサシが多く見られるようになった。 昨年コロナーだった場所がコアサシの繁殖場になっている。成鳥は産卵してどこかへ運んでいくが産卵の数は不明。 コアサシの群がやっていた。近くのカラスがコアサシにやられていた。今年もコアサシが多い。 コアサシが1羽もいなかった。コアサシの群でいっぱいである。 コンクリートが張り、産卵が不可能となった。
69	大分県 二色浜埋立地		
70	大分県 ユニチ六路地		イカルチ下りが抱卵。 産卵と推定してしまった。産卵のみに聞かずに何処かへ行ったのか分からないこと。 ひらね地区は埋立地の埋没が行われ、黒の出入りも工事現場の出入り、埋没現場、埋没現場を調査することなどで、これらの野鳥の繁殖は不可能と思われる。
71	大分県 窪川河口		
72	大分県 加茂川下流域 (五川橋)		昨年とほとんど変化なくカラスの出入りがあり、今後繁殖に備えた環境になる見込みは少ない。

資料2-1. 2008年コアジサン調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	死体等確認	特記事項
73	愛知県	松山港		埋立地内に鳥が生え、巣箱も多数入っていた。
74	愛知県	重信川河口		
75	福岡県	三池島		
76	福岡県	吉富漁港		
77	大分県	中津港		フェンスが張ってあるので近づけない、また、高い建物が多くなくなったため、鳥通しが更に悪くなった。 南国料亭の見える場所に10個体が倒伏姿勢をとっていた。
78	大分県	今津千拓		北側の埋立の部分に工場を建てる準備が始まった。
79	大分県	八尾川河口		
80	大分県	小悦漁港		蟹道の繁茂が多くみられている。
81	大分県	大丸川河口		蟹道の繁茂が多くみられている。
82	熊本県	菊池川河口		アオササグ大量発生で倒伏作業中
83	熊本県	熊本港		親子回りの人がいた 成体鳥のパイプ上に10羽体んでいた。
84	宮崎県	富田浜入江		飛来したが、着陸するに遅らなかつた。
85	宮崎県	清武川河口		飛来を確認することはできなかった。
86	宮崎県	宮崎港一帯		飛来したが、着陸を確認するに遅らなかつた。

資料2-2. 2008年シロチドリ調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	調査時間	天候	巣外										巣内										巣の 入り	総数の 有無			
						成鳥の 個体数	幼鳥の 個体数	建設	1卵	2卵	3卵	不明・その 他(卵 のみ)	1卵1個	1卵2個	2卵1個	不明・その他 (卵のみ)	不明	1卵	2卵	3卵	不明・その他 (卵のみ)	不明								
21	新潟県	五十嵐浜	2016/6/29	11:00-12:30	曇り	8	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	有		
			2016/7/25	9:00-10:30	晴れ	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	
			2016/8/18	13:00-14:00	晴れ	18	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	
28	新潟県	沼地川河口 (中村浜)	2016/6/18	15:00-17:00	曇り	8	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	有	
			2016/8/7	11:00-12:30	雨	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	
			2016/8/18	8:30-10:00	晴れ	11	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	
48	静岡県	天竜川下流域 (天竜川橋)	2016/6/3	14:00-15:45	曇り	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	有	
			2016/7/3	11:59-12:40	薄曇	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無	
			2016/7/12	12:25-12:35	晴れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無	
50	静岡県	天竜川河口	2016/6/18	11:10-12:35	晴れ曇	4	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	有	
			2016/7/3	10:33-11:50	曇り	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有	
			2016/7/10	12:20-12:35	晴れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無	
53	静岡県	浜名湖 (湖東海岸)	2016/6/15	15:45-16:55	晴れ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無	
			2016/7/6	10:45-12:10	曇り	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無	
			2016/7/25	18:15-18:45	晴れ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無	
54	静岡県	浜名湖 (新橋浜)	2016/6/15	13:00-15:50	晴れ	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無	
			2016/7/6	13:15-15:30	曇り	4	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	有	
			2016/7/25	14:33-15:55	晴れ	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無	
56	静岡県	浜島川中流域 (橋南)	2016/5/31	8:40-10:30	曇り	2+	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	+	有	
			2016/6/13	13:30-15:30	晴れ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	+	有	
			2016/6/20	8:00-11:00	晴れ	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	+	有	
59	愛知県	牧野川本郷	2016/6/23	17:00-18:30	晴れ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	+	有	
			2016/8/3	-	-	10	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	有	
			2016/5/31	14:12-15:24	晴れ	3	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有	
61	愛知県	福永小瀬	2016/6/28	11:10-12:35	晴れ	2	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有	
			2016/5/31	11:00-12:00	曇り	3	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
			2016/6/5	11:00-12:00	曇り	3	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
63	三重県	藤立立地	2016/6/5	11:00-12:00	曇り	3	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
			2016/7/2	14:00-15:00	雨	3	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
			2016/6/21	10:00-12:00	曇り	11	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	有
65	大分県	分草ふとう 埋立地	2016/7/4	10:30-12:00	晴れ	21	8	3	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	有	
			2016/6/15	10:30-12:00	晴れ	32	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	有
			2016/6/30	10:30-11:30	晴れ	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無
67	大分県	飯南二区埋立地A	2016/6/25	12:30-13:45	晴れ	8	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	有	
			2016/7/1	15:58-16:48	曇り	8	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	有
			2016/7/17	13:45-14:45	雨	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
68	大分県	飯南二区埋立地B	2016/5/23	9:30-13:30	晴れ	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有
			2016/6/17	15:30-17:30	晴れ	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無
			2016/6/25	14:10-16:10	曇れ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無
71	愛知県	堀川河口	2016/8/4	14:00-15:00	晴れ	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無
			2016/5/29	10:00-10:30	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無
			2016/7/24	9:30-10:30	曇り	1	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無
74	愛知県	重信川河口	2016/6/6	10:05-10:25	曇り	2+	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	不明	有	

2009年度コアジサシ・シロチドリ・コチドリ調査用紙

調査用紙1

調査地名: _____

調査者名: _____

対象種(_____)

	調査年月日				
	開始時間				
	終了時間				
	天候, 風				
	繁殖行動の有無				
	コロニー内への立入の有無				
個 体 数 内 訳	成鳥の数				
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)				
	個体数の合計				
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢				
	1卵				
	2卵				
	3卵				
	その他				
	卵と雛がいる巢				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巢				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
その他					
巢数の合計					
死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵 (放棄された卵数)				
	その他・不明				
	特記事項				
	昨年との環境の変化				

記入上の注意

個体数・巢数の内訳が分からない場合(詳細な立地調査ができない場合など)は、合計数のみ記入してください。

「個体数内訳」の欄に記入する雛数は、巣から離れ単独でいる個体だけです。巣内にいる雛は「巢数の内訳」欄に記入してください。

調査地名:			
所在地:		都道 府県	町 村
調査者名:	住所:	〒	
	電話:	E:mail:	
調査地地図(縮尺1/25000) 地図は国土地理院発行の25000分の1をご使用ください。			標高 m
<h2>地図を貼り付け</h2>			

記入事項

下記の項目に沿って地図上の該当範囲を囲ってください。

- ・裸地の範囲(黒線)
 - ・営巣している範囲(赤点線)
 - ・特に集中して営巣している範囲(赤線 + 赤斜線) 特になければ必要なし
- その他、植生等環境の現況について気づいたことを記入してください。

調査地情報アンケート 調査用紙3

調査地名:

1. 調査地の環境区分
砂浜海岸・河川敷・河川中州・造成地・その他()

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]

4. 最寄りの水辺環境との距離
約[]m 水系名[]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。※アルファベットを丸で囲んで、必要事項に記入ください。
a 捕食者
b 4輪駆動車・バイクの進入
c b以外の人為的影響 []
d 環境的要因 []

e その他 []
[]
[]

6. 捕食者による阻害がある場合、どの段階で捕食されますか。※アルファベットを丸で囲んで、必要事項に記入ください。

a 卵 捕食者 []
b 雛 捕食者 []
c 卵・雛 捕食者 []
d 飞翔能力のある個体(親鳥を含む)捕食者 []
e 不明 捕食者 []

7. 繁殖地への人の出入りがありますか。※アルファベットを丸で囲んでください。

a 頻繁にある
b 時々ある
c ほとんどない

8. 任意団体等で保全対策はされていますか。ある場合は具体的に記入下さい。

10. 来年度以降繁殖が難しいことが想定される場合、その理由と併せてお書き下さい

11. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

12. その他お気づきの点等あればご自由にお書き下さい。

資料 4

調査地概要 1

調査地番号	1	調査地名	名取川河口一帯	
都道府県	宮城県	所在地	名取市関上	
調査地座標	N38.09.51 E140.57.22		地形図名(1/25,000)	仙台東南部
環境区分	砂浜海岸		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	佐藤俊雄			

最寄りの水辺環境	名取川	水辺環境との距離(m)	
----------	-----	-------------	--

最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無	無	無	無

- :繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △:繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×:繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無:繁殖傾向無し
- 不明:繁殖の有無が不明
- :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を变倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	4輪駆動車・バイクの進入, 住民の散歩, 釣り人
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	鳥類団体の活動は無し。ハマボウフウの団体は管理地内での保護をしている(チドリ類)
備考	福島も見てきたが、以前、蒲生海岸に来ていたほどではなかった。

調査地概要1

調査地番号	2	調査地名	蒲生干潟	
都道府県	宮城県	所在地	仙台市宮城野区蒲生	
調査地座標	N38.15.24 E141.00.58		地形図名(1/25,000)	塩竈
環境区分	砂浜海岸		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	高橋紳之			

最寄りの水辺環境	仙台湾	水辺環境との距離(m)	4
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
×	無	無	無	無

○: 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

△: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)

無: 繁殖傾向無し

不明: 繁殖の有無が不明

-: 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	サーファーが多い,高潮による砂浜の浸食
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	蒲生干潟自然再生協議会(仙台市,宮城県,野鳥の会宮城支部他)平成17年から砂浜になわ張りをしてデコイを設置している。
備考	

調査地概要1

調査地番号	3	調査地名	寒河江川・最上川
都道府県	山形県	所在地	寒河江市西村山郡河北町
調査地座標	N38.23.11 E140.18.28	地形図名(1/25,000)	寒河江
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)	
調査者名	佐藤俊雄		

最寄りの水辺環境	最上川	水辺環境との距離(m)	
----------	-----	-------------	--

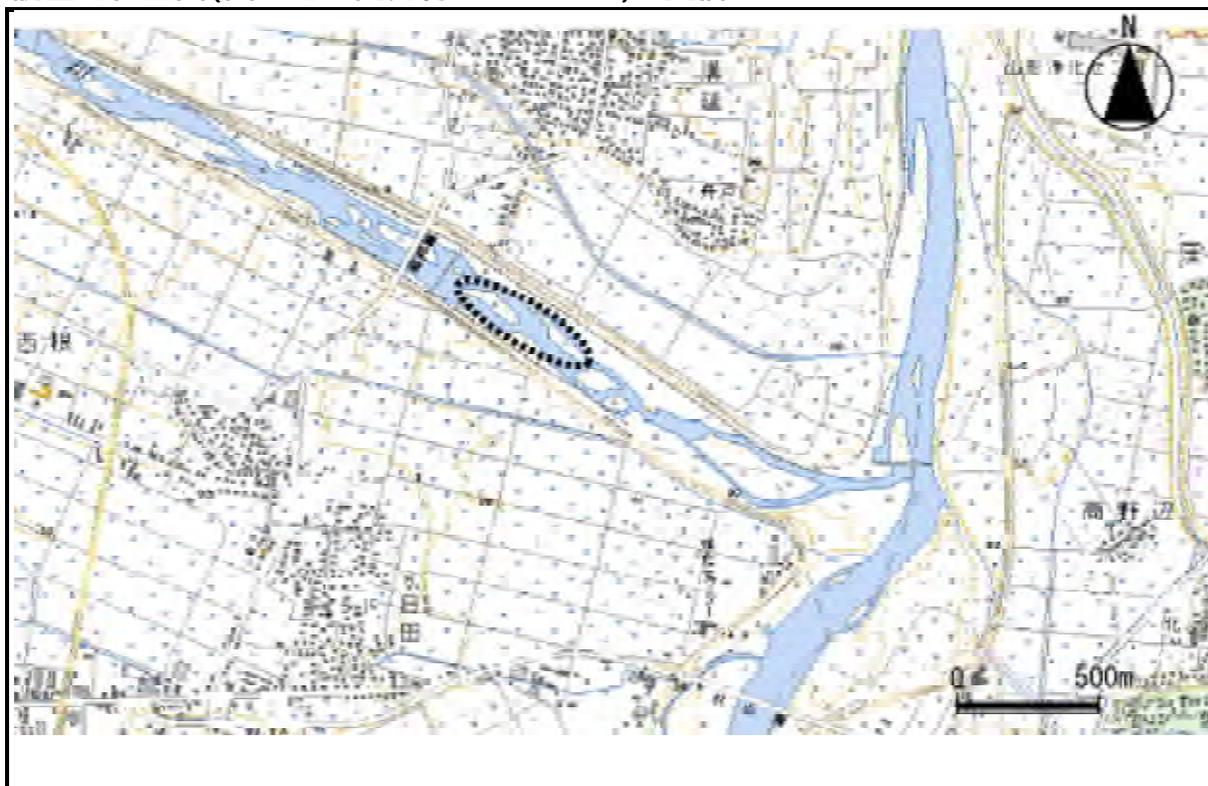
最初の繁殖確認年	1995年以前
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	-	-	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	河川改修による中州の撤去
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	不明
任意団体による 保全対策	不明
備考	コロニーの中州が消滅していた。地元の人へのヒアリングでは、昨年か今年の寒い時期に無くなったとのこと。

調査地概要1

調査地番号	4	調査地名	夏井川河口	
都道府県	福島県	所在地	いわき市平下大越字横手	
調査地座標	N37.03.14 E140.58.25	地形図名(1/25,000)	平	
環境区分	砂浜海岸	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	日本野鳥の会いわき支部(吉田正明, 伊東喜政)			

最寄りの水辺環境	夏井川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

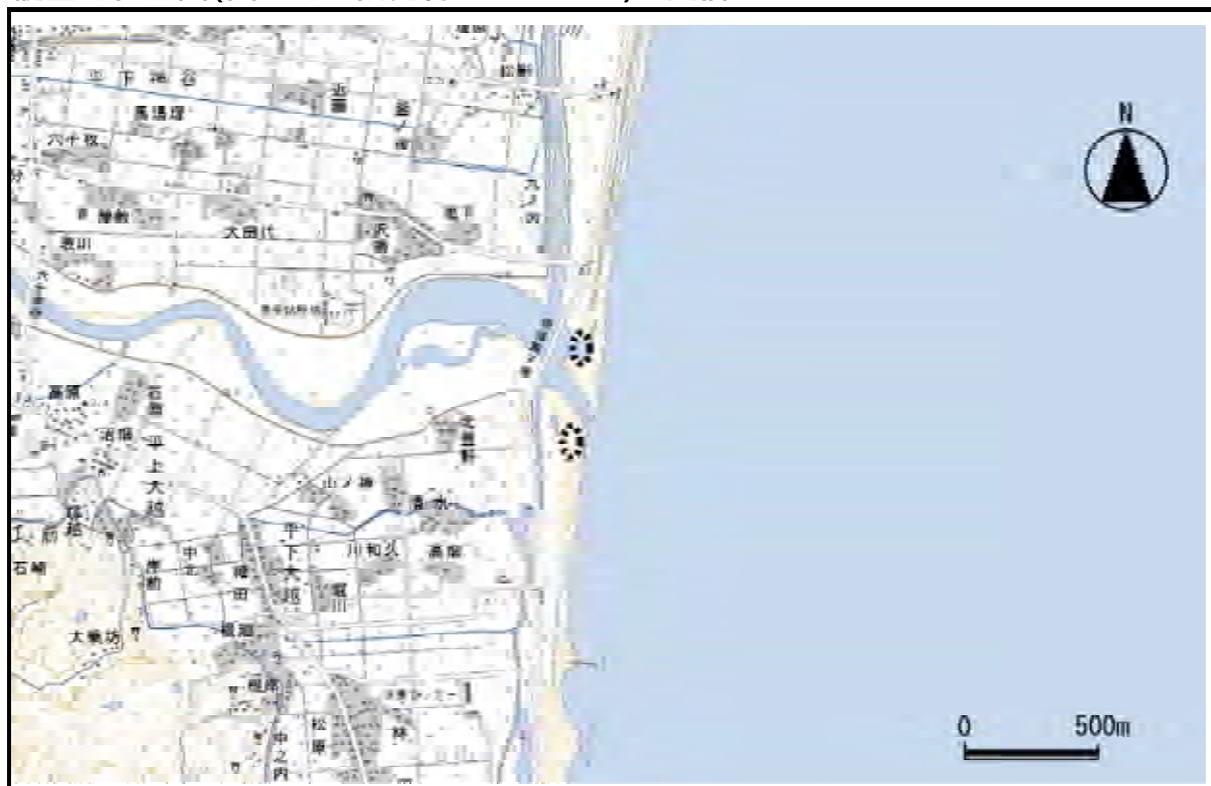
最初の繁殖確認年	1998 ~ (~ 1987)
----------	------------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 4輪駆動車・バイクの進入, 釣り人, 散歩・浜遊びの人たち, 河口の閉塞
捕食者	ハシボソガラス, チョウゲンボウ, ハヤブサなど
被捕食段階	卵(ハシボソガラス), 雛(チョウゲンボウ, ハシボソガラス), 飛翔能力のある個体(ハヤブサ)
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	日本野鳥の会いわき支部
備考	太平洋沿岸で茨城県(波崎、大洗、磯原)、福島県(いわき)、宮城県(亶理郡、名取市)と繁殖適地が続くが、このうちいわき以外は繁殖施策が全くとられていないか不十分である。3件で情報交換しつつ、コアジサシ受け入れ体制を整備すべきであると思う。

調査地概要1

調査地番号	5	調査地名	波崎新港	
都道府県	茨城県	所在地	神栖市波崎新港	
調査地座標	N35.44.56 E140.50.09	地形図名(1/25,000)	鹿島矢田部	
環境区分	砂浜海岸	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	徳元 茂			

最寄りの水辺環境	利根川水系	水辺環境との距離(m)	50
----------	-------	-------------	----

最初の繁殖確認年	1992頃～
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
	×	×	無	無

○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

△:繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

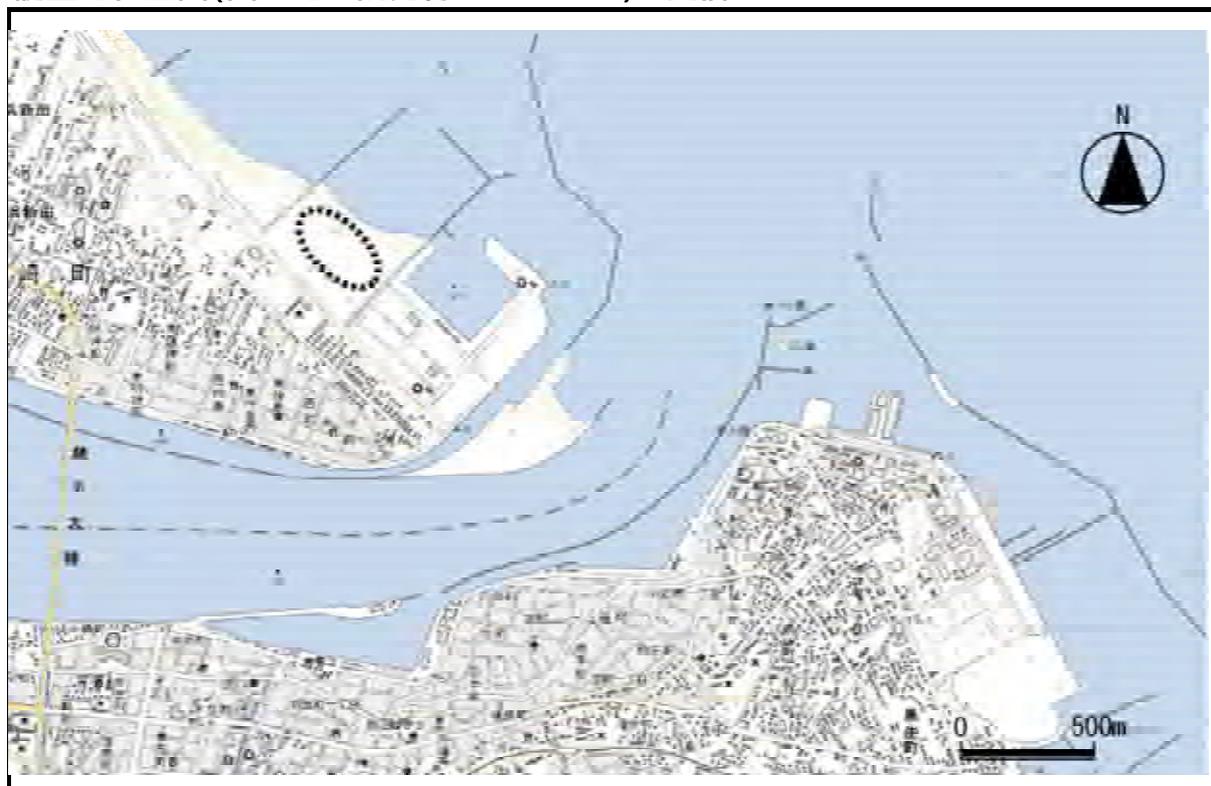
×:繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)

無:繁殖傾向無し

不明:繁殖の有無が不明

- :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 浚渫の時期
捕食者	カラス, 野犬
被捕食段階	卵(カラス), 雛(カラス, 犬)
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	5月4日には成鳥50羽を確認したが、その後減少した。銚子黒生漁港での繁殖も芳しくない。

調査地概要1

調査地番号	6	調査地名	波崎洲鼻	
都道府県	茨城県	所在地	神栖市波崎新港	
調査地座標	N35.44.36 E140.50.47	地形図名(1/25,000)	鹿島矢田部	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	徳元 茂			

最寄りの水辺環境	利根川水系	水辺環境との距離(m)	0
----------	-------	-------------	---

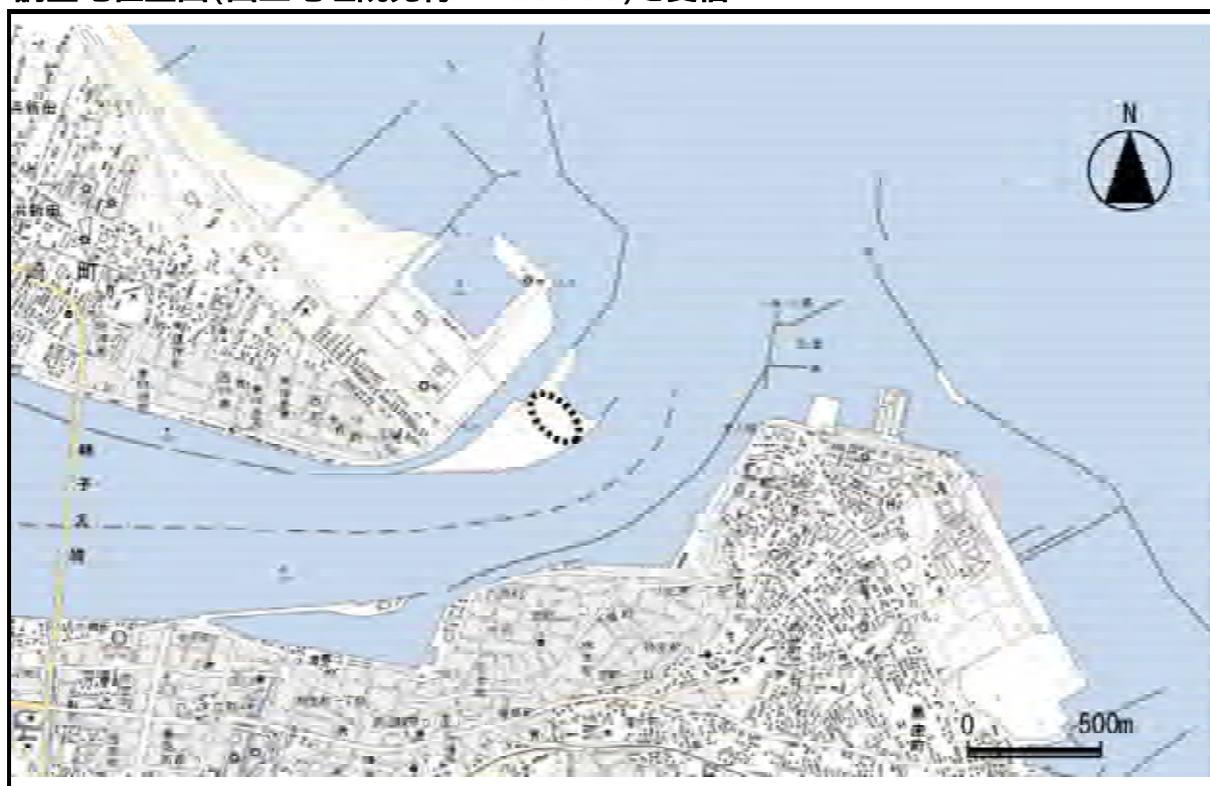
最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無		×	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
捕食者	カラス, 野犬
被捕食段階	卵(カラス), 雛(カラス, 犬)
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	繁殖傾向は確認されなかった。

調査地概要1

調査地番号	7	調査地名	波崎押植No5ヘッドランド付近	
都道府県	茨城県	所在地	神栖市矢田部	
調査地座標	N35.48.40 E140.47.01		地形図名(1/25,000)	鹿島矢田部
環境区分	砂浜海岸		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	徳元 茂			

最寄りの水辺環境	太平洋, 鹿島灘	水辺環境との距離(m)	200
----------	----------	-------------	-----

最初の繁殖確認年	2005 ~
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
		無		無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 4輪駆動車, バイクの進入, 釣り人の車の進入, わずかに高くなった砂浜
捕食者	カラス, 野犬
被捕食段階	卵(カラス), 雛(カラス, 犬)
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	繁殖傾向は確認されなかった。

調査地概要1

調査地番号	8	調査地名	日川浜	
都道府県	茨城県	所在地	神栖市日川	
調査地座標	N35.52.13 E140.44.19	地形図名(1/25,000)	神栖	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	海岸に波崎漁港等の浚渫土を置いている	
調査者名	徳元 茂			

最寄りの水辺環境	鹿島灘	水辺環境との距離(m)	100
----------	-----	-------------	-----

最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	-		

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 4輪駆動車・バイクの進入, 海水浴客の進入
捕食者	カラス, 野犬
被捕食段階	卵(人), 雛(カラス・野犬), 飛翔能力のある個体(カラス, 野犬)
繁殖地への人の出入り	頻繁にある
任意団体による保全対策	日川浜は今年海水浴場用駐車場整備工事が行われており、そこで繁殖行動を行っていることから、茨城県鹿島港湾事務所工事担当者ならびに神栖市商工観光課・環境課に対して現況説明協力をお願いする。波崎愛鳥会でコアジサシ保護啓蒙看板10本を設置。6月2日には鹿島港湾事務所ならびに工事現場会社の協力により、繁殖地に車が進入しないように柵を設置していただいた。
備考	今年の繁殖状況の総括として保護看板を立てたり、県港湾事務所や神栖市の協力をいただき、車止めの柵を設置していただいたが、それでも進入する車が絶えなかった。また、繁殖地で卵を拾う人がいたことは驚きであり、今後対策を立てる必要がある。

調査地概要1

調査地番号	9	調査地名	春日部市下柳	
都道府県	埼玉県	所在地	春日部市下柳	
調査地座標	N35.59.21 E139.47.16	地形図名(1/25,000)	野田市	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	ショッピングセンター	
調査者名	草野壮平			

最寄りの水辺環境	中川公園	水辺環境との距離(m)	150
----------	------	-------------	-----

最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	-	-	

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	不明
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	無し
備考	ショッピングセンター建設地であるため、今後の繁殖は難しい。

調査地概要1

調査地番号	10	調査地名	越谷市大成町	
都道府県	埼玉県	所在地	越谷市大成町	
調査地座標	N35.52.51 E139.49.20	地形図名(1/25,000)	越谷	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	住宅	
調査者名	草野壮平			

最寄りの水辺環境	中川	水辺環境との距離(m)	1000
----------	----	-------------	------

最初の繁殖確認年	2004頃～
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	-	無	不明

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	工事
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	無し
備考	

調査地概要1

調査地番号	11	調査地名	東京電力構内ビオトープ	
都道府県	千葉県	所在地	千葉市中央区蘇我町	
調査地座標	N35.33.57 E140.06.53	地形図名(1/25,000)	五井	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	コアジサシの営巣地として整備した場所	
調査者名	箕輪義隆			

最寄りの水辺環境	東京湾	水辺環境との距離(m)	50
----------	-----	-------------	----

最初の繁殖確認年	2001～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
	×	無	無	無

○: 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

◇: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

×

無: 繁殖傾向無し

不明: 繁殖の有無が不明

- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を变倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
捕食者	チョウゲンボウ, カラス類
被捕食段階	卵(カラス類), 雛(チョウゲンボウ・ハシブトガラス), 飛翔能力のある個体(チョウゲンボウ)
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	営巣地を含む一帯は、東京電力千葉火力発電所がビオトープとして管理している。営巣地の周囲はフェンスで囲まれているため、人の出入りはない。デコイを設置して誘致を試みている。
備考	環境の変化は無いが、営巣は見られない。

調査地概要1

調査地番号	12	調査地名	美浜区新港
都道府県	千葉県	所在地	千葉市美浜区新港
調査地座標	N35.36.08 E140.05.02	地形図名(1/25,000)	千葉西部
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	油槽所を撤去した跡地が、そのままの状態に残っている
調査者名	桑原和之, 箕輪義隆		

最寄りの水辺環境	東京湾(千葉港)	水辺環境との距離(m)	50
----------	----------	-------------	----

最初の繁殖確認年	2003-2004
----------	-----------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無	無	無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	2005年以降、草本類が繁茂し、草地化している。
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	保護対策は特に講じられていない。
備考	草地化が進んでおり、営巣は見られない。

調査地概要1

調査地番号	13	調査地名	美浜区豊砂
都道府県	千葉県	所在地	千葉市美浜区豊砂
調査地座標	N35.39.10 E140.01.54	地形図名(1/25,000)	千葉西部
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	仮設駐車場
調査者名	桑原和之, 箕輪義隆		

最寄りの水辺環境	東京湾	水辺環境との距離(m)	700
----------	-----	-------------	-----

最初の繁殖確認年	1990頃～
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無	無	無	×

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を变倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
捕食者	ハシブトガラス
被捕食段階	卵
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	保護対策は特に講じられていない。企業庁が管理する土地であり、立ち入り禁止となっている。周囲はネットやフェンスで囲われている。
備考	毎年、8-9月にねぐらとして利用されている。

調査地概要1

調査地番号	14	調査地名	検見川の浜	
都道府県	千葉県	所在地	千葉市中央区蘇我町	
調査地座標	N35.37.21 E140.03.15	地形図名(1/25,000)	千葉西部	
環境区分	砂浜海岸	造成物 (造成地の場合)	人工砂浜	
調査者名	箕輪義隆, 桑原和之			

最寄りの水辺環境	東京湾	水辺環境との距離(m)	10
----------	-----	-------------	----

最初の繁殖確認年	2003 ~
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	×		×	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 営巣地への侵入, ロケット花火, 犬の散歩, 草地面積の拡大。
捕食者	ハシブトガラス
被捕食段階	卵
繁殖地への人の出入り	時々ある
任意団体による保全対策	千葉市環境保全推進課自然保護係が, 関係部署と調整してコアジサシ保護柵を設置している。繁殖期間中はモニタリング調査を実施している。繁殖期前に除草作業を実施している。
備考	営巣地に人が立ち入った場合, 釣り人や海岸に来る人が注意を喚起してくれることが多い。今年は環境に大きな変化はなく, 5月中旬には営巣地保護のためのロープ柵を設置した。今年はシロチドリの営巣が見られなかった。

調査地概要1

調査地番号	15	調査地名	蘇我スポーツ公園建設予定地	
都道府県	千葉県	所在地	千葉市中央区蘇我町	
調査地座標	N35.34.34 E140.07.29	地形図名(1/25,000)	五井	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	千葉市蘇我スポーツ公園	
調査者名	箕輪義隆			

最寄りの水辺環境	東京湾	水辺環境との距離(m)	200
----------	-----	-------------	-----

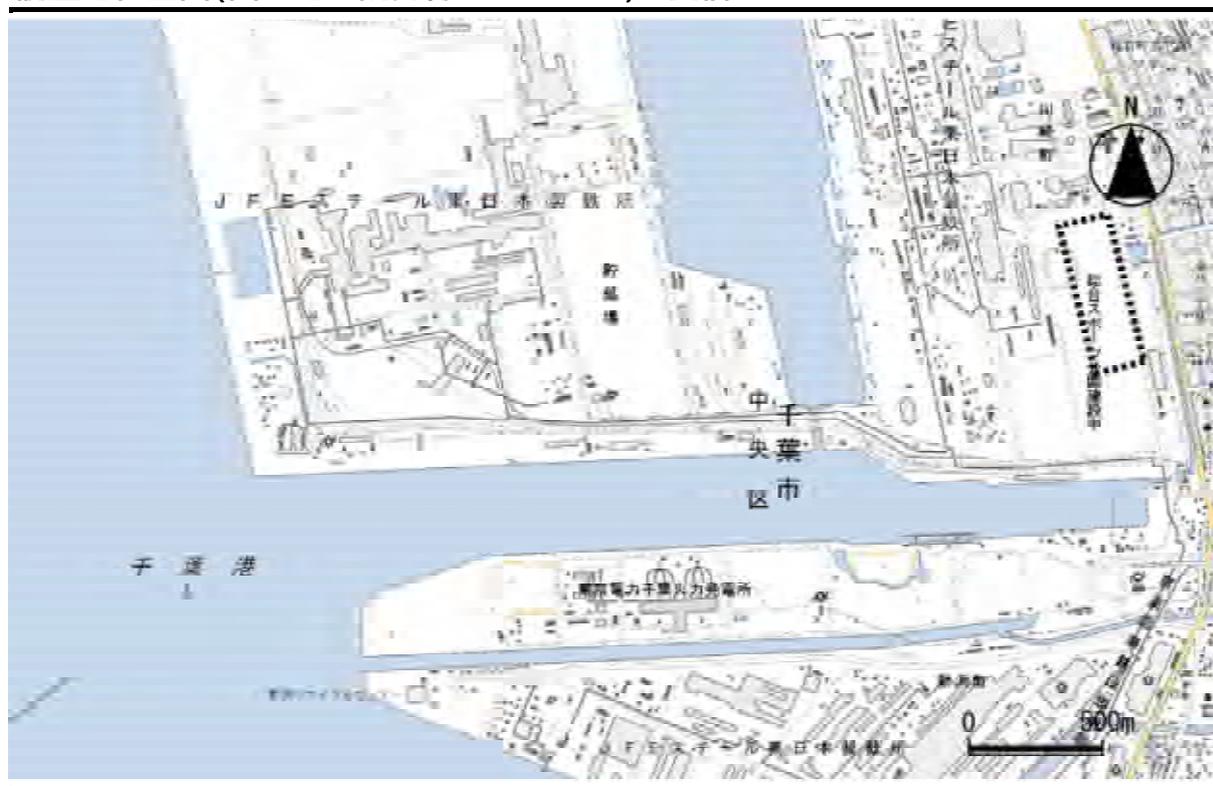
最初の繁殖確認年	2007年のみ
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無		無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 造成工事, スポーツ施設としての利用
捕食者	チョウゲンボウ, カラス類, ノネコ
被捕食段階	卵(カラス類), 雛(チョウゲンボウ・ノネコ), 飛翔能力のある個体(チョウゲンボウ)
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	保護対策は特に講じられていない。
備考	造成工事が進み、一部はすでにスポーツ施設として利用されている。裸地は残っているが草地化が進んでいる。

調査地概要1

調査地番号	16	調査地名	葛飾区新宿	
都道府県	東京都	所在地	葛飾区新宿	
調査地座標	N35.46.21 E139.51.31		地形図名(1/25,000)	草加
環境区分	造成地		造成物 (造成地の場合)	大学
調査者名	草野壮平			

最寄りの水辺環境	中川	水辺環境との距離(m)	100
----------	----	-------------	-----

最初の繁殖確認年	2006～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	-		×	

○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

△:繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

×

無:繁殖傾向無し

不明:繁殖の有無が不明

- :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を变倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	造成工事
捕食者	特定できず
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	無し
備考	調査地を2分する道路ができたほか、老人ホームが建設された。

調査地概要1

調査地番号	17	調査地名	多摩川中流域	
都道府県	東京都	所在地	世田谷区玉堤	
調査地座標	N35.35.37 E139.38.58		地形図名(1/25,000)	東京西南部
環境区分	河川中州		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	世田谷トラストまちづくり野鳥ボランティア			

最寄りの水辺環境	多摩川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

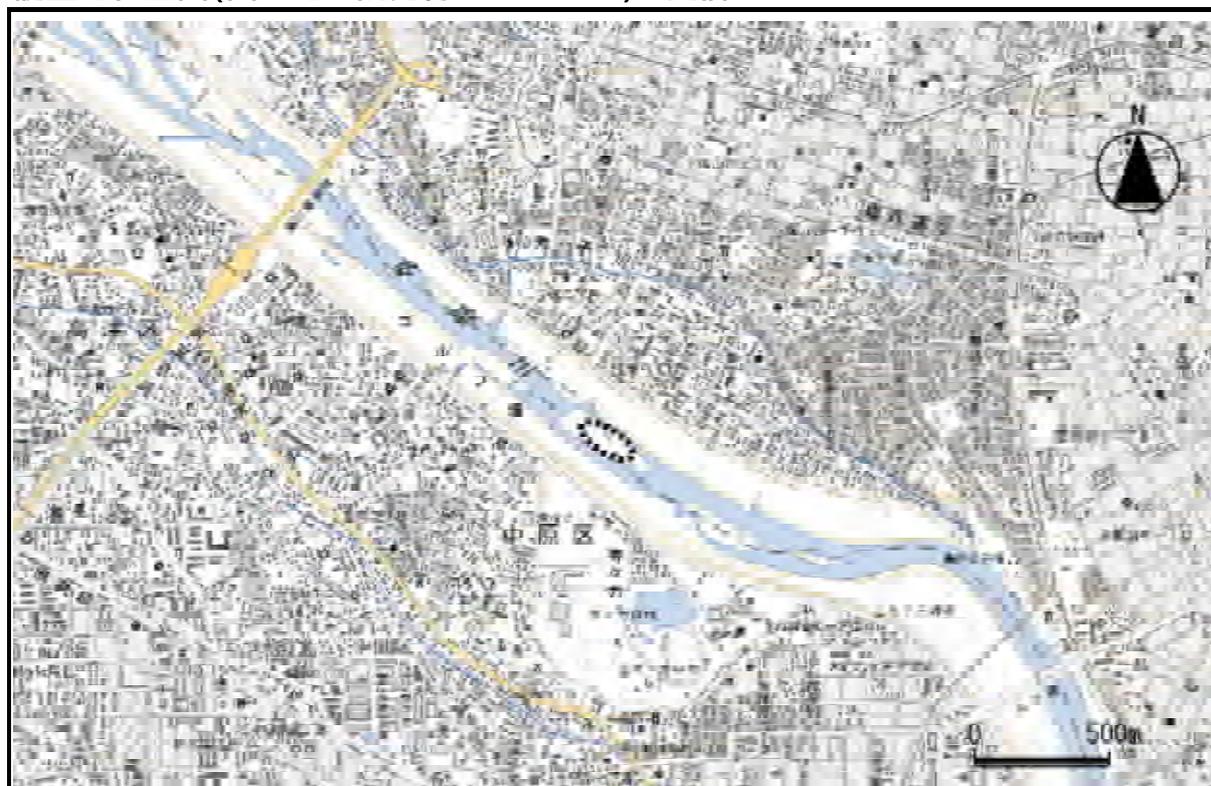
最初の繁殖確認年	2001～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
	×			

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 釣り人, イヌ
捕食者	チョウゲンボウ, オオタカ
被捕食段階	雛(チョウゲンボウ), 飛翔能力のある個体(オオタカ)
繁殖地への人の出入り	時々ある
任意団体による保全対策	(財)世田谷トラストまちづくりの野鳥ボランティアで、営巣している中州の近くや川岸に中州に入らないよう協力を求める看板を立てている。また、地元のアユ釣りの会にもお願いした。営巣についての調査を週2回のペースで行うと同時に、河川敷を散策中の人たちにもスコープを覗いてもらうなど、アピールを行った。河川管理者である国土交通省の担当河川事務所に許可を得て、シェルターの設置をしたり、世田谷区の消防訓練の際には、今年も配慮をお願いするなど、行政に対してもコアジシの存在のアピールに努めた。
備考	今年は幸いなことに抱卵・育雛中に冠水の被害がなかったが、例年同様雛の数が低い数で止まり、減っていった。2時間の観察時間の間にチョウゲンボウが7回も飛来し、2羽の雛をさらっていったという日があったが、観察時間外にもしばしばこのようなことがあるのかもしれない。冠水や捕食圧、ということ考えると、毎年このあたりで営巣するのが不思議でもあるが、逆にこのような危険なところであっても営巣せざるを得ない状況にあるのだとすれば、より一層何とかならないかという思いが強くなる。

調査地概要1

調査地番号	18	調査地名	相模川大堰人工中州	
都道府県	神奈川県	所在地	厚木市岡田、海老名市社家	
調査地座標	N35.25.09 E139.22.15		地形図名(1/25,000)	伊勢原
環境区分	河川中州		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	岡部信夫			

最寄りの水辺環境	相模川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

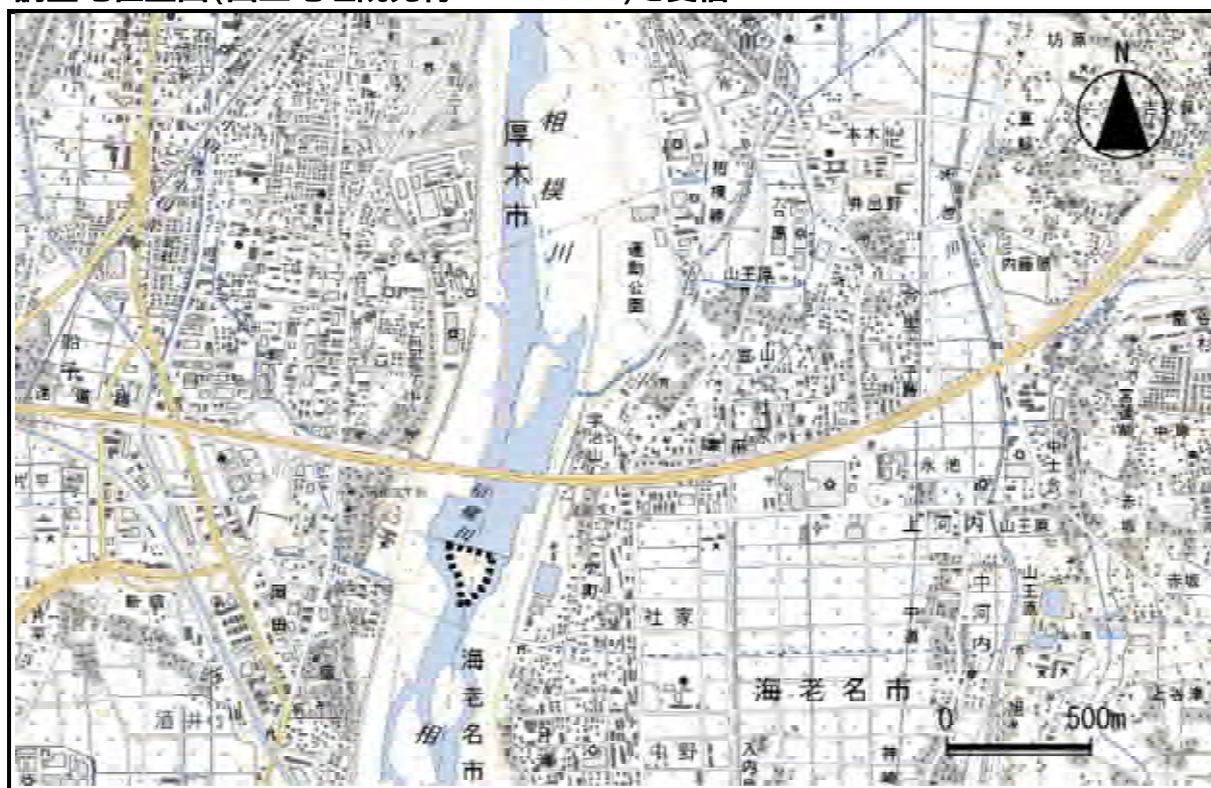
最初の繁殖確認年	2000～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無			無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を变倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 草地化, 相模縦貫道工事
捕食者	カラス, チョウゲンボウ, ハヤブサ
被捕食段階	卵(カラス)・雛(チョウゲンボウ), 飛翔能力のある個体(ハヤブサ)
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	神奈川県内広域水道企業団、社家取水管理事務所による中州の作成。
備考	人工中州の土砂が毎年入替されていたが、今年はされず、草が全面に生えている。厚木市三川合流点から上流の座架依橋近辺まで2回くらいチェックに行ったが、コアジサシは見られなかった。

調査地概要1

調査地番号	19	調査地名	酒匂川中流域	
都道府県	神奈川県	所在地	足柄上郡開成町	
調査地座標	N35.19.49 E139.08.14	地形図名(1/25,000)	小田原北部	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	頼ウメ子			

最寄りの水辺環境	酒匂川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

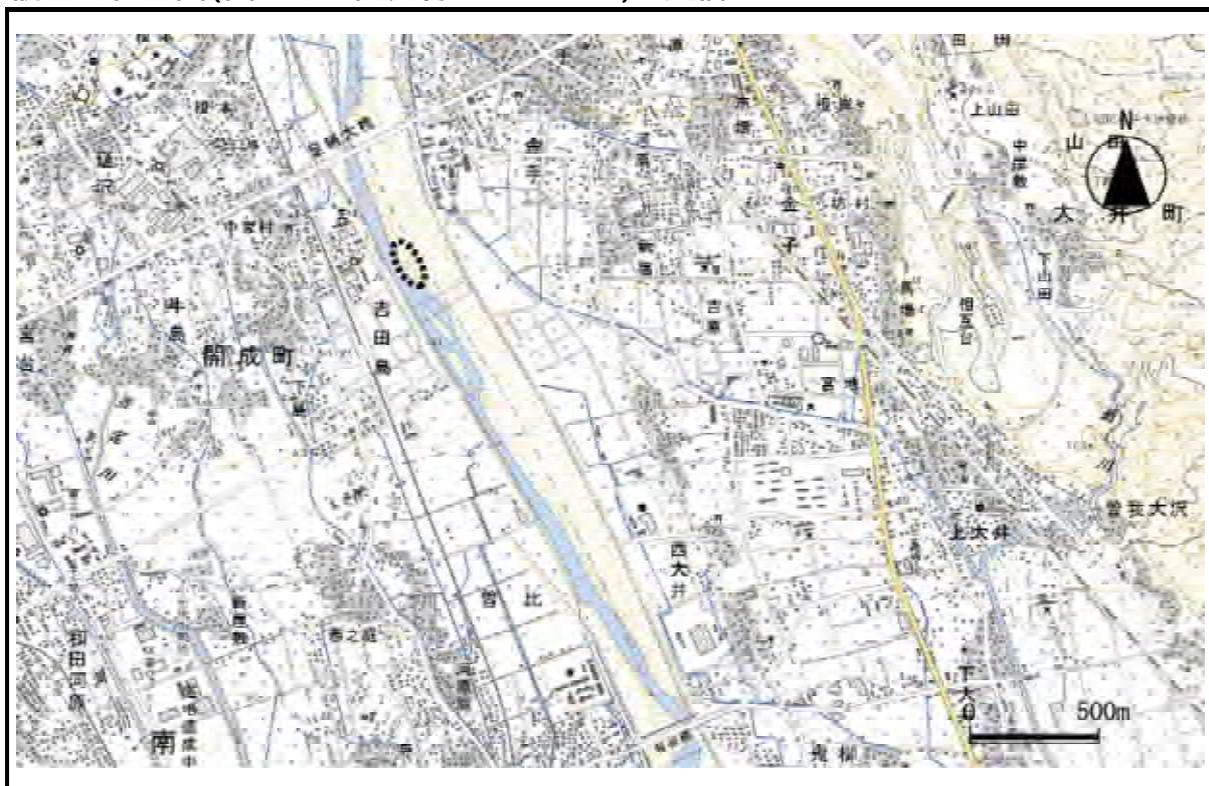
最初の繁殖確認年	戦前よりあったと思われる。近年は1999, 2004年以降に営巣。
----------	-----------------------------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
		×	×	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を2倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 釣り人の進入, 上流部のダムの放流
捕食者	ハシブトガラス, ハシボソガラス, チョウゲンボウ, ノネコ
被捕食段階	卵(カラス類), 雛(カラス類・チョウゲンボウ・ノネコ), 飛翔能力のある個体(チョウゲンボウ)
繁殖地への人の出入り	頻繁にある
任意団体による保全対策	酒匂川コアシサシプロジェクトにより、屋上人工営巣地の造成をして3年が経過。テープを流して誘導しているが、まだ繁殖は無し。コロニーが形成された場合、中州への「進入禁止」の看板を立てる。
備考	市と共に酒匂川中州を整備し、市民参加の保護活動も開始して13年経ったが、年々飛来数が減少している。人工営巣地造成は市の費用負担で業者に委託している。コアシサシが市の鳥であるため、子供向けや大人向けにイベント行っている。繁殖が成功した際には「ヒナ祭り」も行う。小魚は比較的豊富で、砂州も多いが、繁殖をしない。天敵の問題が大きいと思われる。

調査地概要1

調査地番号	20	調査地名	角田浜	
都道府県	新潟県	所在地	西蒲原郡巻町角田浜、越前浜、四ツ郷屋浜	
調査地座標	N37.48.18 E138.49.55		地形図名(1/25,000)	角田山
環境区分	砂浜海岸		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	風間辰夫			

最寄りの水辺環境	日本海	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

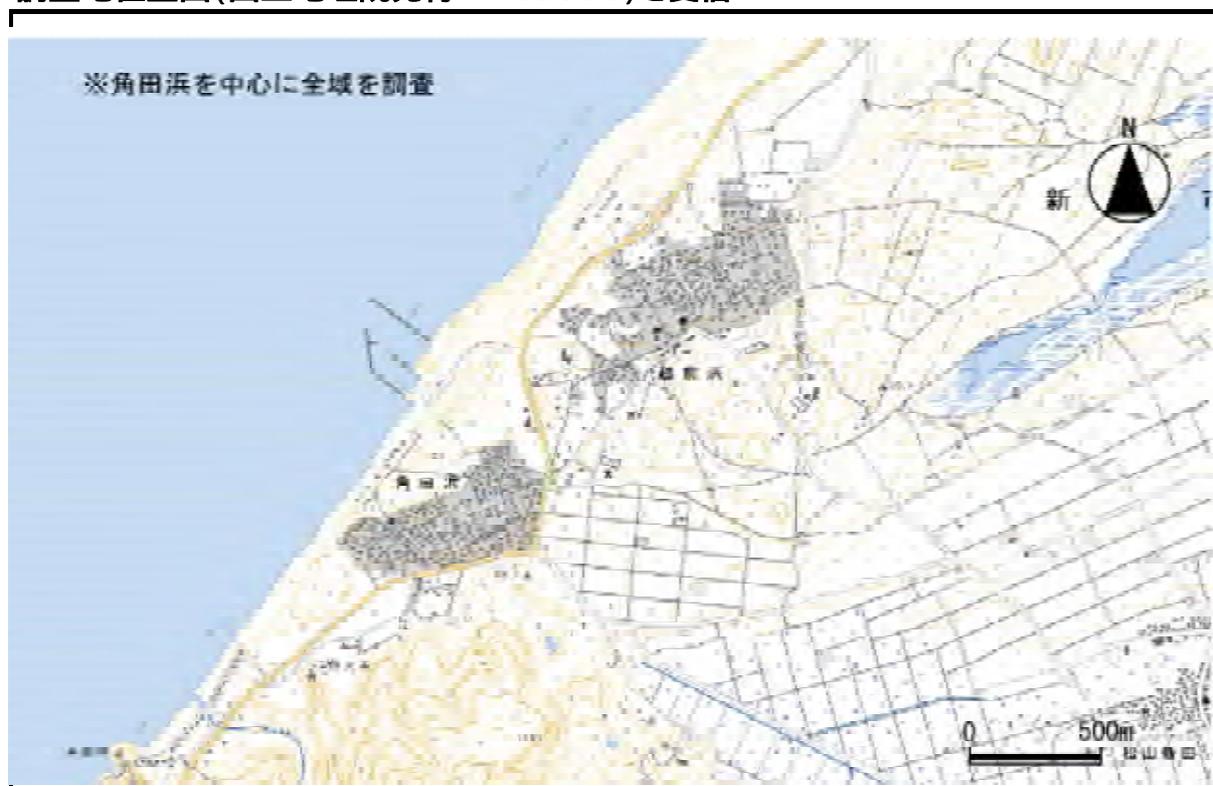
最初の繁殖確認年	1971～1983頃まで
----------	--------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無	無	無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	釣り人, レジャー客
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	無し
備考	内陸部の佐潟へもコアジサシが採餌のため飛来する。

調査地概要1

調査地番号	21	調査地名	五十嵐浜	
都道府県	新潟県	所在地	新潟市西区五十嵐2の町	
調査地座標	N37.52.15 E138.55.40		地形図名(1/25,000)	内野
環境区分	砂浜海岸		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	風間辰夫			

最寄りの水辺環境	日本海	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	1971～1983頃まで
----------	--------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	-	-	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	釣り人, レジャー客
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	無し
備考	新川河口浚渫工事が終わり、コアジサシも昨年より多く渡来し、交尾行動も観察された。

調査地概要1

調査地番号	22	調査地名	加治川河口	
都道府県	新潟県	所在地	北蒲原郡聖籠町次第浜	
調査地座標	N38.01.29 E139.16.54	地形図名(1/25,000)	稻荷岡	
環境区分	砂浜海岸	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	風間辰夫			

最寄りの水辺環境	加治川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

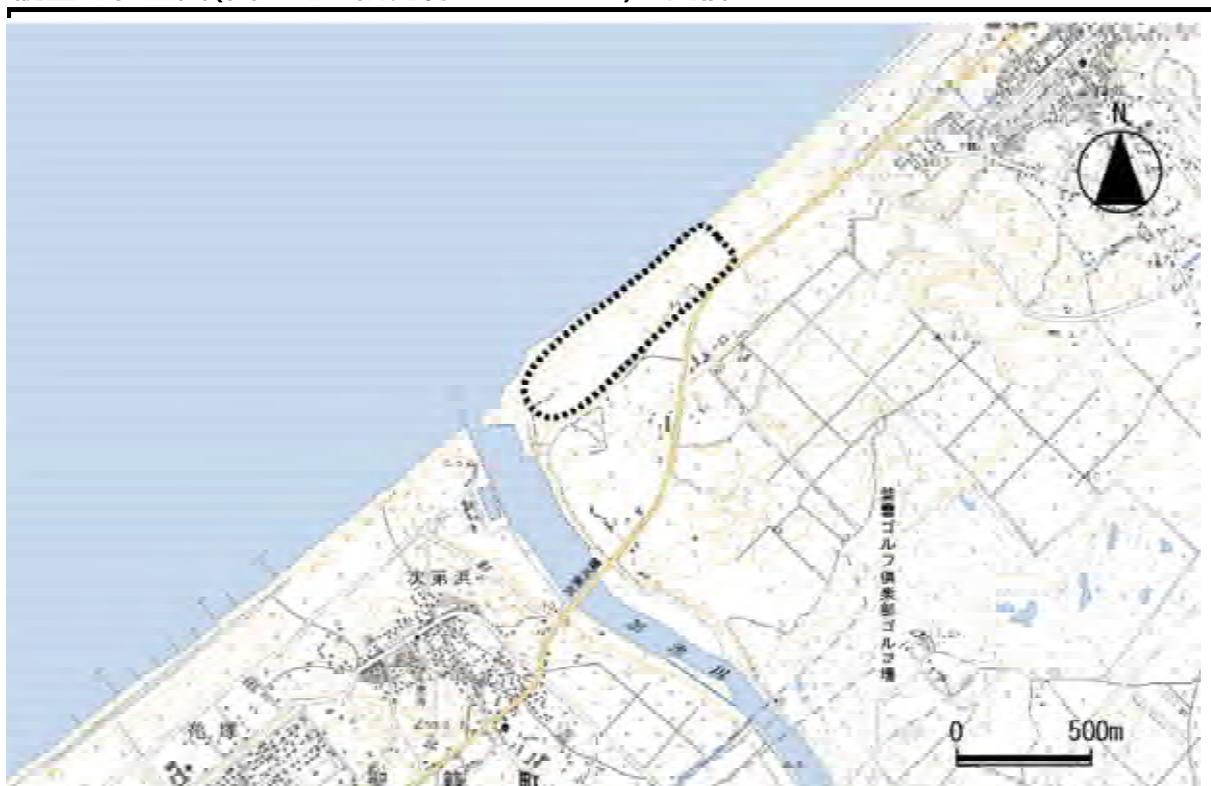
最初の繁殖確認年	1988頃から
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
	×	無	無	

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	釣り人, 捕食者, 環境的要因(砂浜の侵食)
捕食者	ウミネコ, トビ, ハヤブサ, チョウゲンボウ, ハシブトガラス
被捕食段階	卵(ウミネコ・ハシブトガラス), 雛(ウミネコ・トビ・チョウゲンボウ), 飛翔能力のある個体(ハヤ
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	無し
備考	北方へ約3km地点で落堀川のコロニーが工事のため利用できなくなったので、本年はコロニーを形成し繁殖に成功した。本年度の調査地域で完全に巣立ちまで成功したのはここだけで、ほかには捕食者と釣り人のために失敗に終わった。

調査地概要1

調査地番号	23	調査地名	阿賀野川河口	
都道府県	新潟県	所在地	新潟市松浜	
調査地座標	N37.57.42 E139.08.12	地形図名(1/25,000)	松浜	
環境区分	砂浜海岸	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	風間辰夫			

最寄りの水辺環境	阿賀野川	水辺環境との距離(m)	0
----------	------	-------------	---

最初の繁殖確認年	1970頃から(右岸は2006～)
----------	-------------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
	×	×	無	無

○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

△:繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

×

無:繁殖傾向無し

不明:繁殖の有無が不明

- :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 釣り人, 卵の密猟, 人の出入りが多い
捕食者	ウミネコ, カラス類, トビ, タヌキ, 人
被捕食段階	卵(トビ・人), 卵・雛(ウミネコ・カラス類・タヌキ), 飛翔能力のある個体(ウミネコ・カラス類)
繁殖地への人の出入り	頻繁にある
任意団体による保全対策	無し
備考	新潟空港の工事が終了した場合、阿賀野川河口右岸に広範囲の砂浜ができる可能性がある。しかし、立入禁止になっているため、調査は難しくなる。河口から東南東約11km内陸に入った福島潟では、これまでに多くのコアジサシが採餌のため飛来していた。

調査地概要1

調査地番号	24	調査地名	荒川河口	
都道府県	新潟県	所在地	村上市塩谷	
調査地座標	N38.09.05 E139.24.35	地形図名(1/25,000)	坂町	
環境区分	砂浜海岸	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	風間辰夫			

最寄りの水辺環境	荒川	水辺環境との距離(m)	0
----------	----	-------------	---

最初の繁殖確認年	2007～(過去にも単年での繁殖有り)
----------	---------------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無	×		無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を2倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 卵の密猟, 釣り人, 子供の立入
捕食者	ウミネコ, カラス類, トビ, ハヤブサ, 人
被捕食段階	卵(ウミネコ・トビ・カラス類・人), 雛(ウミネコ・トビ・カラス類), 飛翔能力のある個体(ハヤブサ)
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	流木が大量に漂着し、コロニー形成に不適となった。流木を一掃すれば繁殖は可能と思われる。

調査地概要1

調査地番号	25	調査地名	胎内川河口	
都道府県	新潟県	所在地	胎内市荒井浜	
調査地座標	N38.06.04 E139.22.09	地形図名(1/25,000)	坂町	
環境区分	砂浜海岸	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	風間辰夫			

最寄りの水辺環境	胎内川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	2007～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無	無	×	無

○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

△:繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

×

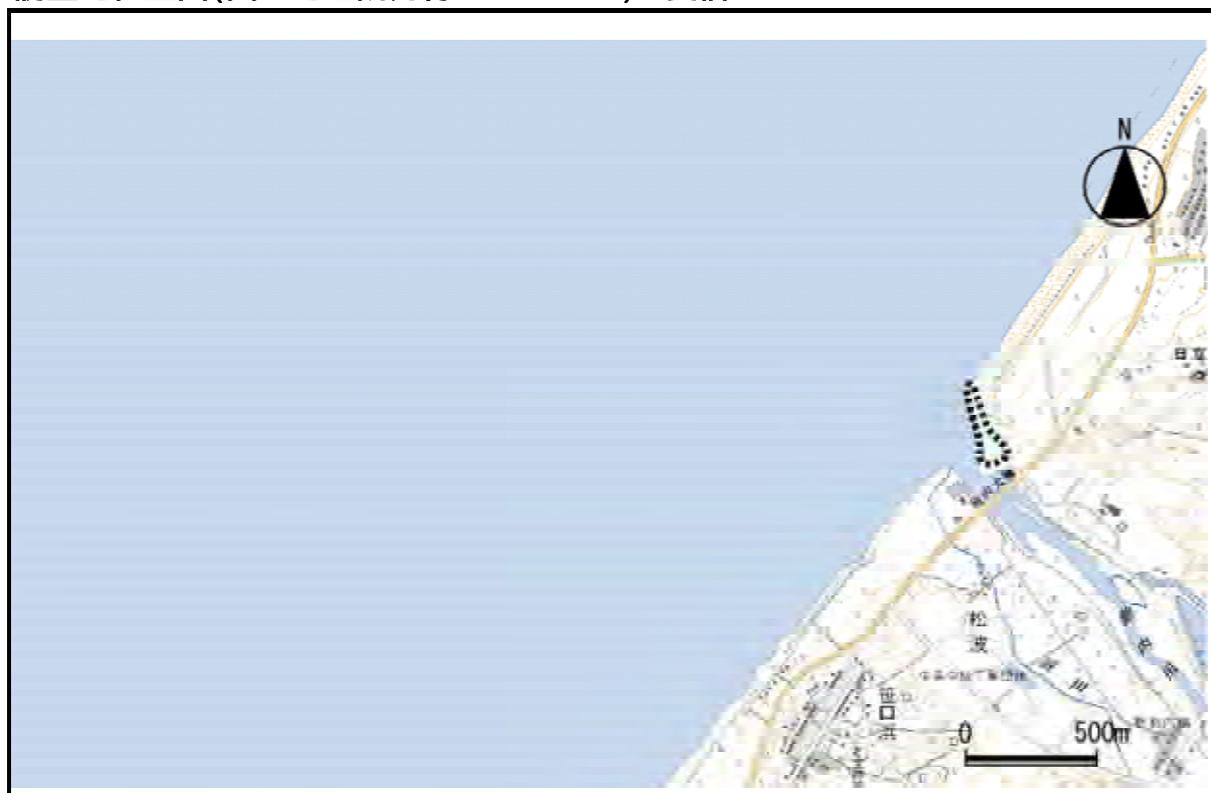
×:繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)

無:繁殖傾向無し

不明:繁殖の有無が不明

-:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	ボート競技大会の開催, 釣り大会
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	無し
備考	河口を広げる工事が行われたため、コロニー形成の見込みはない。

調査地概要1

調査地番号	26・27・28	調査地名	落堀川河口A・B・C・中村浜	
都道府県	新潟県	所在地	新発田市藤塚浜、胎内市村松浜	
調査地座標	A:N38.02.29 E139.18.14 BC:N38.03.03 E139.18.57 中村浜:N38.04.44 E139.20.50	地形図名(1/25,000)	稻荷岡	
環境区分	砂浜海岸	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	風間辰夫			

最寄りの水辺環境	落堀川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	2007～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無		×	×

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 卵や雛の採取, 海水浴場
捕食者	ウミネコ, カラス類, トビ, ハヤブサ, チョウゲンボウ
被捕食段階	卵(ウミネコ・カラス類), 雛(ウミネコ・カラス類・トビ・チョウゲンボウ), 飛翔能力のある個体(ウミネコ・カラス類)
繁殖地への人の出入り	頻繁にある
任意団体による保全対策	無し
備考	当地は風力発電所の検察が予定されており、今後注視していく方針である。工事が行われれば、南北どちらかに移動すると思われる。

調査地概要1

調査地番号	29	調査地名	三面川河口	
都道府県	新潟県	所在地	村上市瀬波新田町	
調査地座標	N38.14.27 E139.27.02	地形図名(1/25,000)	村上	
環境区分	砂浜海岸	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	風間辰夫			

最寄りの水辺環境	三面川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

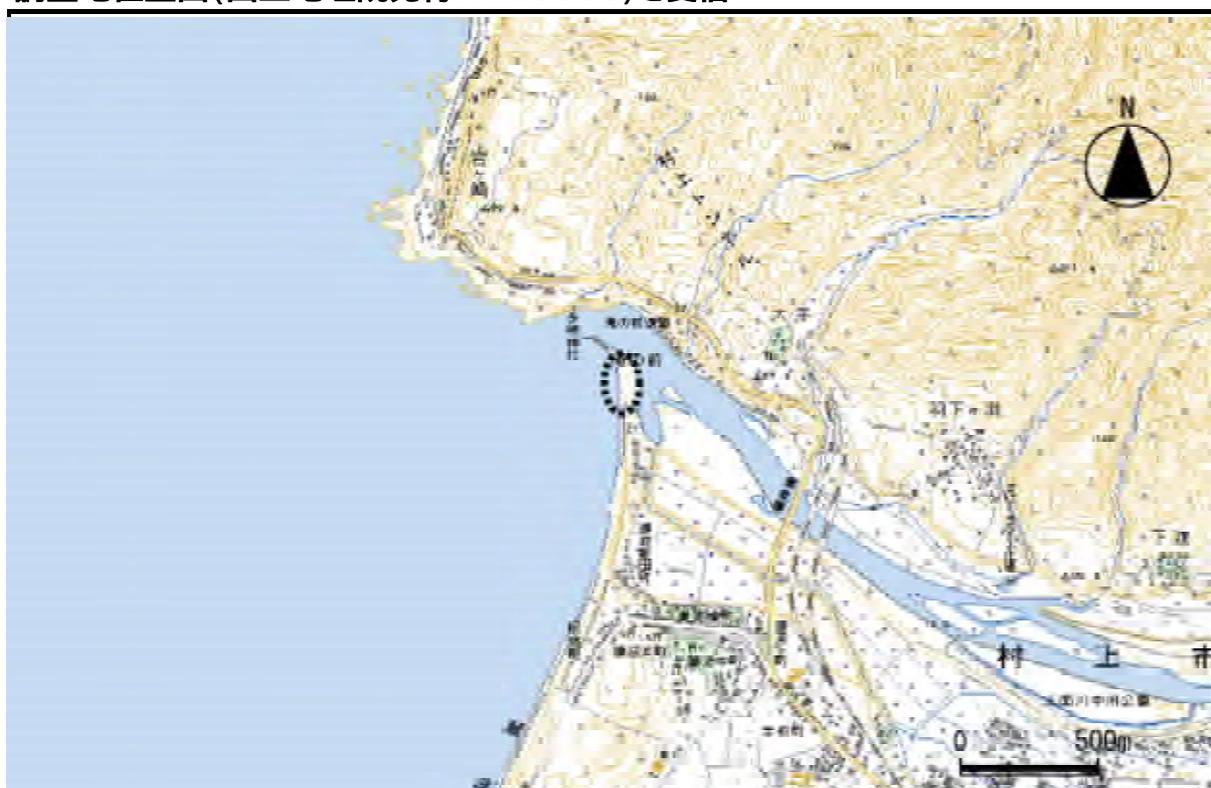
最初の繁殖確認年	不明(近年の繁殖実績無し)
----------	---------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	-	無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	特定できず
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	無し
備考	風力発電の工事が終了すれば、この海岸へ移動してくる可能性がある。

調査地概要1

調査地番号	30・31	調査地名	黒部川河口及び下流域	
都道府県	富山県	所在地	黒部市荒俣	
調査地座標	36.55.09 E137.25.47 下流域:N36.55.02 E	地形図名(1/25,000)	青木, 三日市	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	岡部信保			

最寄りの水辺環境	黒部川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	30～40年前
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
不明				×

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 釣り人, サーフィン, 洪水
捕食者	カラス類, トビ
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	河川管理者国土交通省黒部川事務所によるコアジサシ繁殖の案内看板。
備考	繁殖地(中州河口)は右岸及び左岸と両サイドに水路があり、釣り人等の進入は困難と思われるが、本年度もコアジサシ繁殖標示の案内看板を国土交通省黒部河川課へお願いし、設置して頂いた。

調査地概要1

調査地番号	32	調査地名	神通川中流域	
都道府県	富山県	所在地	富山市上轡田	
調査地座標	N36.39.17 E137.11.14	地形図名(1/25,000)	速星	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	岡部信保			

最寄りの水辺環境	神通川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

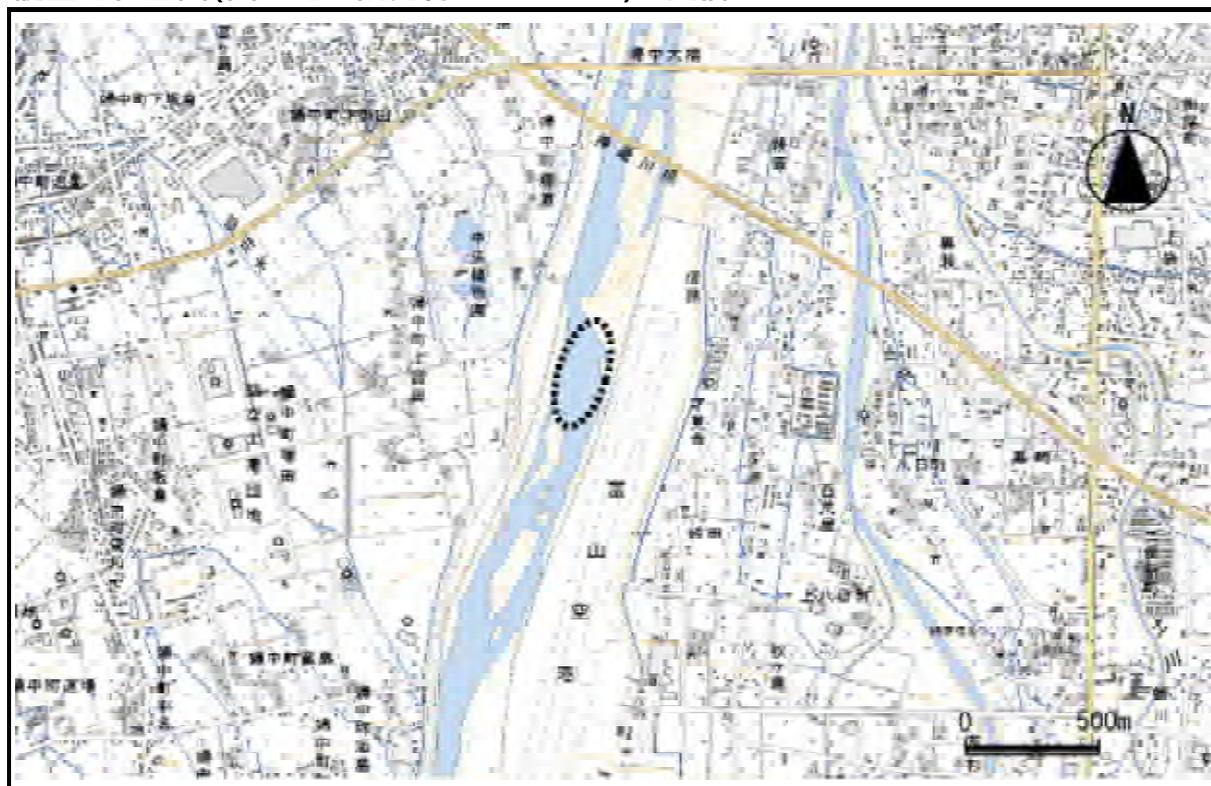
最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
	無	-	×	

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 建設工事, 釣り人, 洪水
捕食者	カラス類, トビ
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	無し
備考	草地化のためか、2kmほど下流の富山大橋手前の中州で繁殖を確認。詳細は不明。

調査地概要1

調査地番号	33	調査地名	庄川中流域	
都道府県	富山県	所在地	高岡市下伏間江	
調査地座標	N36.43.03 E137.01.41	地形図名(1/25,000)	高岡	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	岡部信保			

最寄りの水辺環境	庄川	水辺環境との距離(m)	0
----------	----	-------------	---

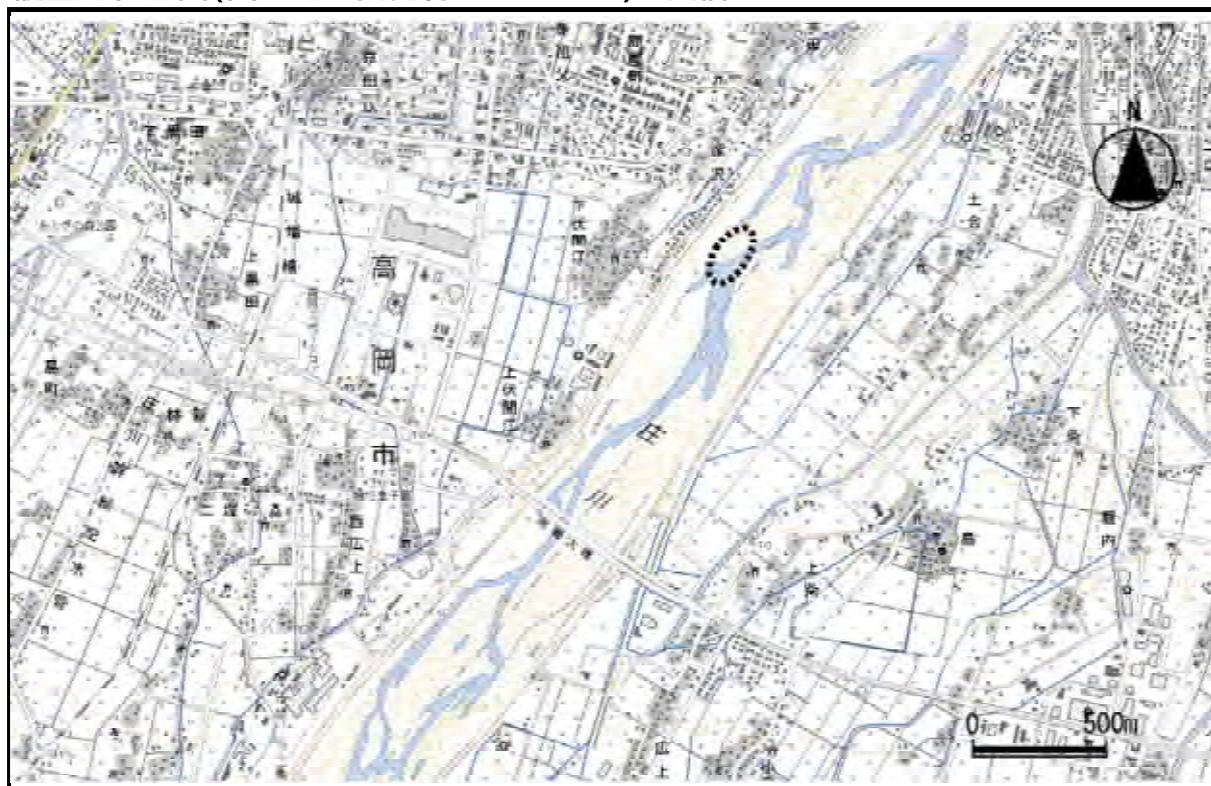
最初の繁殖確認年	2006～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	×	×	-	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- : 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	アユ釣り者の侵入, 新幹線の河川整備工事
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	今年は北陸新幹線、庄川陸橋工事現場より600m程下流中州で繁殖活動を確認したが、工事騒音等が気がりである。

調査地概要1

調査地番号	34	調査地名	犀川中流域(落合橋)	
都道府県	長野県	所在地	長野市牛島北向河原	
調査地座標	N36.37.12 E138.14.11	地形図名(1/25,000)	長野	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	小林富夫			

最寄りの水辺環境	千曲川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	1985～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
×		無	無	無

○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

○:繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

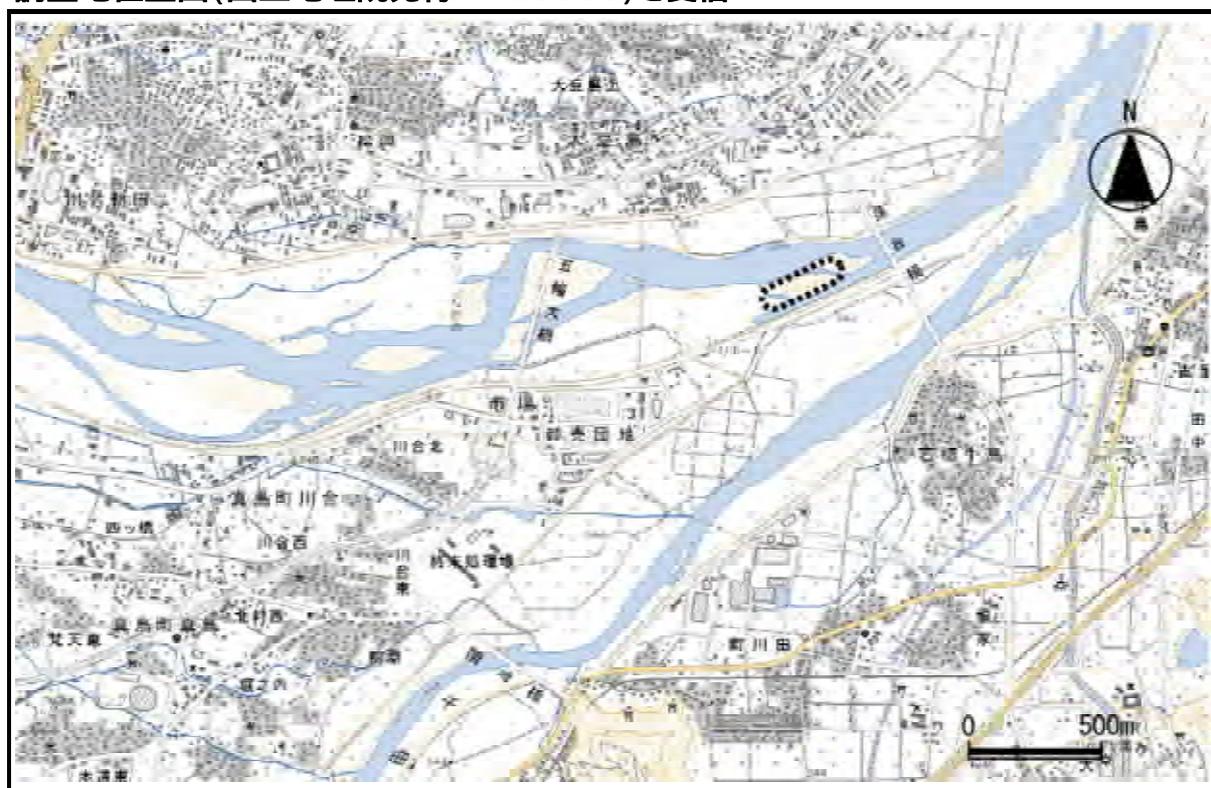
×:繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)

無:繁殖傾向無し

不明:繁殖の有無が不明

-:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 草地化, 河川改修, 中州に水が溜まりやすくなった。
捕食者	カラス類
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	千曲川上流からの流量が、一気に増えることがある。集中豪雨が繰り返されているからかもしれない。既に護岸工事が終了しているのに、河川管理と称して中州を舟で巡回することがある。

調査地概要1

調査地番号	35	調査地名	犀川・高瀬川合流点	
都道府県	長野県	所在地	東筑摩郡明科町	
調査地座標	N36.20.50 E137.54.53	地形図名(1/25,000)	明科	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	鳥羽悦男			

最寄りの水辺環境	犀川	水辺環境との距離(m)	0
----------	----	-------------	---

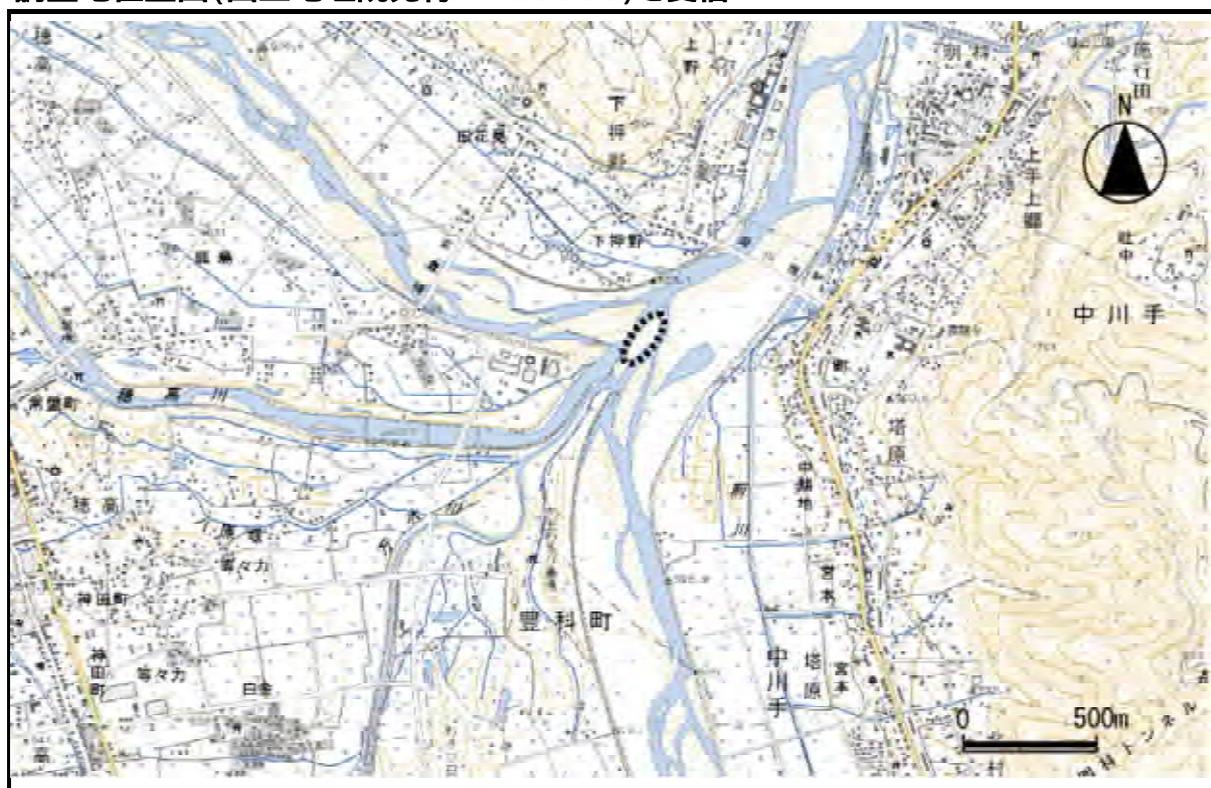
最初の繁殖確認年	不明(2005は1巢有り)
----------	---------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
×	無	無	無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者，増水などによる中州の変化
捕食者	カラス類
被捕食段階	卵・雛
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	近くにカラス、トビ、サギなどが多すぎる。年々砂地が減少し、小石ばかりになってきており、草も多くなりだした。

調査地概要1

調査地番号	36	調査地名	千曲川中流域(飯山下河原)	
都道府県	長野県	所在地	飯山市大字飯山下河原	
調査地座標	N36.52.19 E138.22.58	地形図名(1/25,000)	往郷	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	石澤滋子			

最寄りの水辺環境	千曲川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

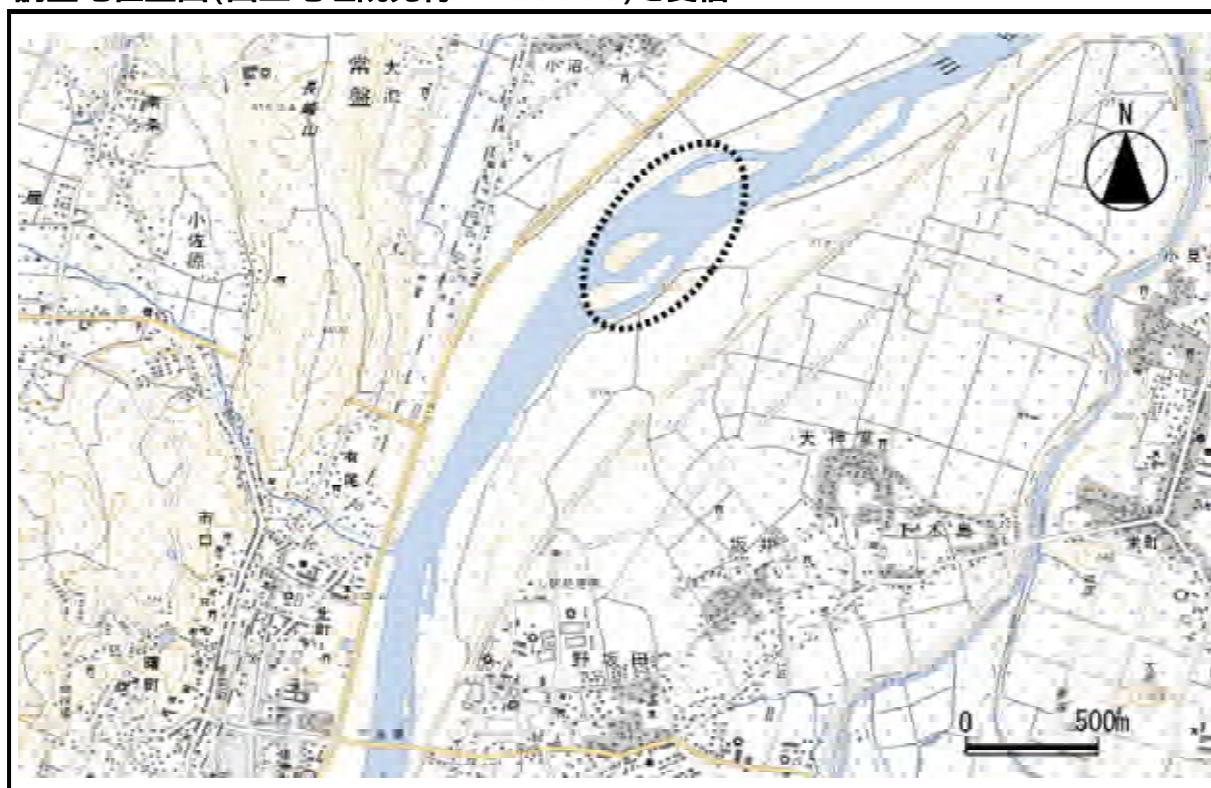
最初の繁殖確認年	不明(60年以上昔から)
----------	--------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	無	無	無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 梅雨時期の冠水
捕食者	カラス, トビ
被捕食段階	卵・雛
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	過去に4回ほどあり。以下は、過去の事例。 ・コアジサシの繁殖中は上空にグライダーを飛ばさないで欲しいとの申し入れ・交渉。 ・繁殖中、砂利取りが始まったので、巣立つまで中止にもらった。 ・水没をまぬがれるため、中州に小高い丘を造ってもらった。
備考	30年ほど前は千曲川の中州はコアジサシで大変賑わっていた。コチドリ、イカルチドリも巣作りしていた。それが巣作りで中州が賑わい、雛が動き始める頃、千曲川の流れが変わってきて、急な増水が繰り返されるようになった。初めは3回も卵を産み直し、雛を育てている様子を目にしたが、まもなくそれもできなくなり、コアジサシの姿が年をおって少なく、最後は1番だけになったが、それも巣作りできず、姿を消した。

調査地概要1

調査地番号	37	調査地名	千曲川中流域(大正橋)	
都道府県	長野県	所在地	千曲市戸倉	
調査地座標	N36.29.06 E138.08.46	地形図名(1/25,000)	坂城	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	中曽根久子			

最寄りの水辺環境	千曲川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	10年前は姿が見られた
----------	-------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	-	-	無

○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

△:繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

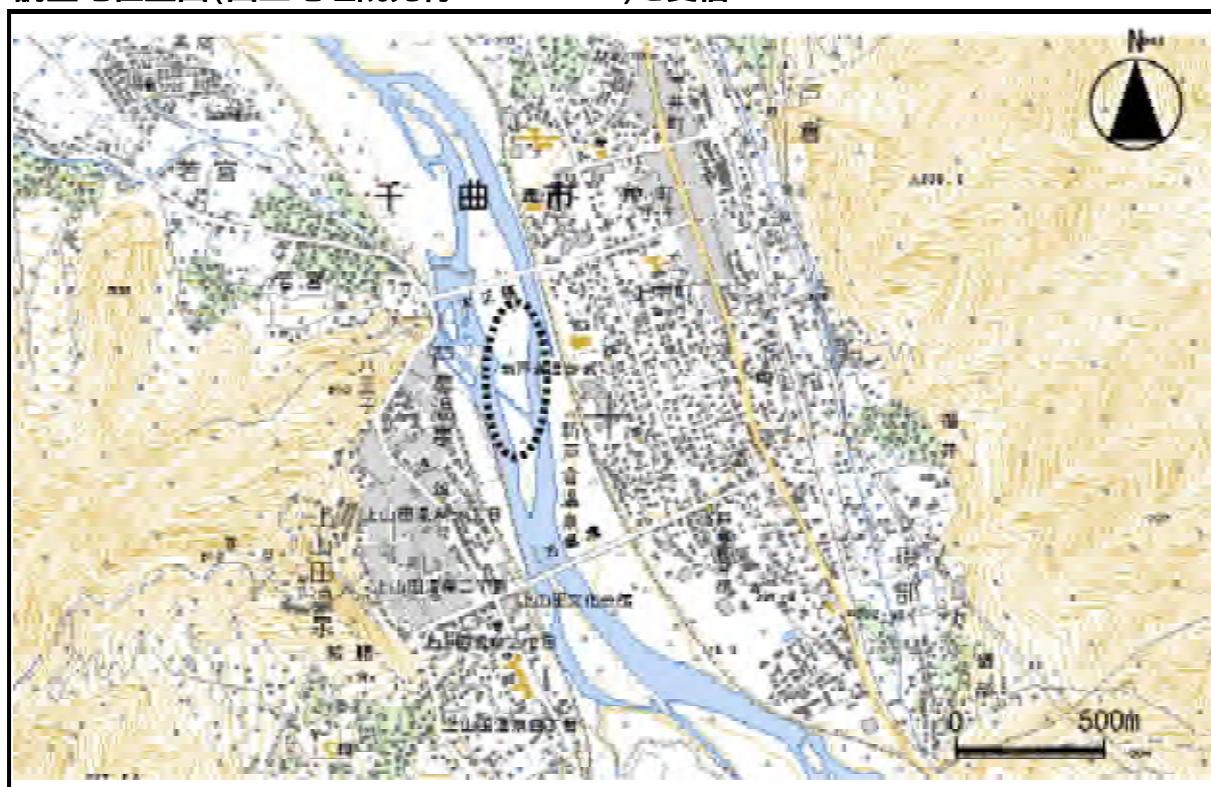
×:繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)

無:繁殖傾向無し

不明:繁殖の有無が不明

-:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を2倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	草地化
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	無し
備考	護岸工事が続き、中州に草が生い茂ってしまった。

調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者及び釣り人, サーファー, 水上バイクなどの人の立ち入り
捕食者	カラス類, チョウゲンボウ
被捕食段階	卵・雛(カラス), 雛(チョウゲンボウ)
繁殖地への人の出入り	頻繁にある
任意団体による保全対策	日本野鳥の会南富士支部により、繁殖した場合には、コロニーへの立ち入り規制の看板設置、ロープ張り、報道による周知等が行われる。
備考	今年繁殖は行われなかった。

調査地概要1

調査地番号	39	調査地名	田子の浦港	
都道府県	静岡県	所在地	富士市鈴川町	
調査地座標	N35.08.45 E138.41.48	地形図名(1/25,000)	吉原	
環境区分	浚渫土の盛土	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	渡辺修治			

最寄りの水辺環境	沼川	水辺環境との距離(m)	70
----------	----	-------------	----

最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無		無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	土盛りの有無
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	行われていない
備考	来年の繁殖期に向けてコアジサシ用の土盛りを用意するよう工程変更を求め、浚渫工事を行っている県及び国土交通省と交渉中であるが、難航している。

調査地概要1

調査地番号	40	調査地名	安倍川河口	
都道府県	静岡県	所在地	静岡市下川原地先	
調査地座標	N34.56.00 E138.23.20	地形図名(1/25,000)	静岡東部	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	安倍川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	不明。断続的。
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	×	×	無	無

○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

△:繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

×

無:繁殖傾向無し

不明:繁殖の有無が不明

- :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を变倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	大雨による冠水
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	無し
備考	大增水で中州のスケールが縮小した上、植物遷移が進んでいる。中州が分断され、残された部分も草が伸びている。

調査地概要1

調査地番号	41・42	調査地名	大井川下流域(富士見橋・新幹線鉄橋)	
都道府県	静岡県	所在地	島田市中河	
調査地座標	35.47.44 E138.15.15新幹線鉄橋:N34.48	地形図名(1/25,000)	島田	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	大井川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

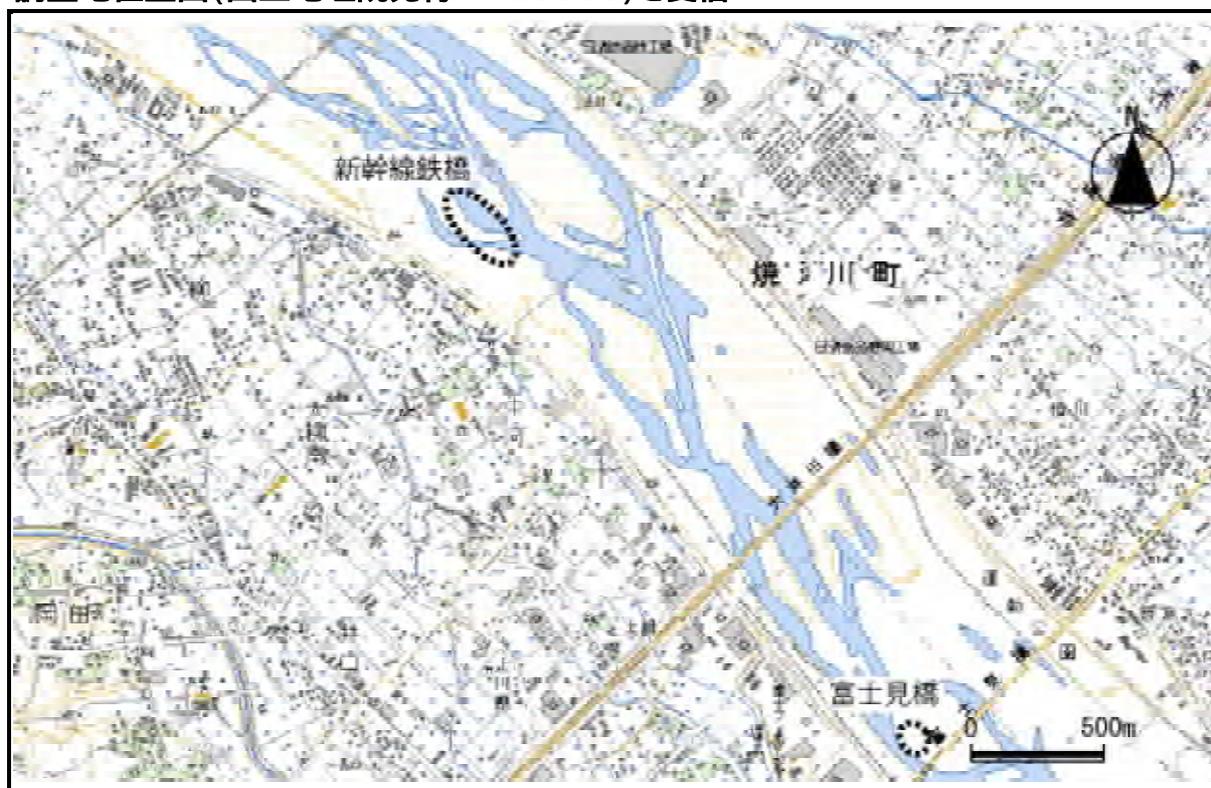
最初の繁殖確認年	近隣の中州では数十年前から。最近は珍しい。
----------	-----------------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	-	×	×

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者,大雨による冠水
捕食者	チョウゲンボウ
被捕食段階	雛
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	無し
備考	原因は不明であるが、繁殖には失敗しているので、来年度は繁殖の期待は薄い。また、低い中州なので、容易に冠水する。

調査地概要1

調査地番号	43	調査地名	御前崎港	
都道府県	静岡県	所在地	御前崎市	
調査地座標	N34.37.25 E138.12.42	地形図名(1/25,000)	御前崎	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	造成後民間企業に売却	
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	駿河湾	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

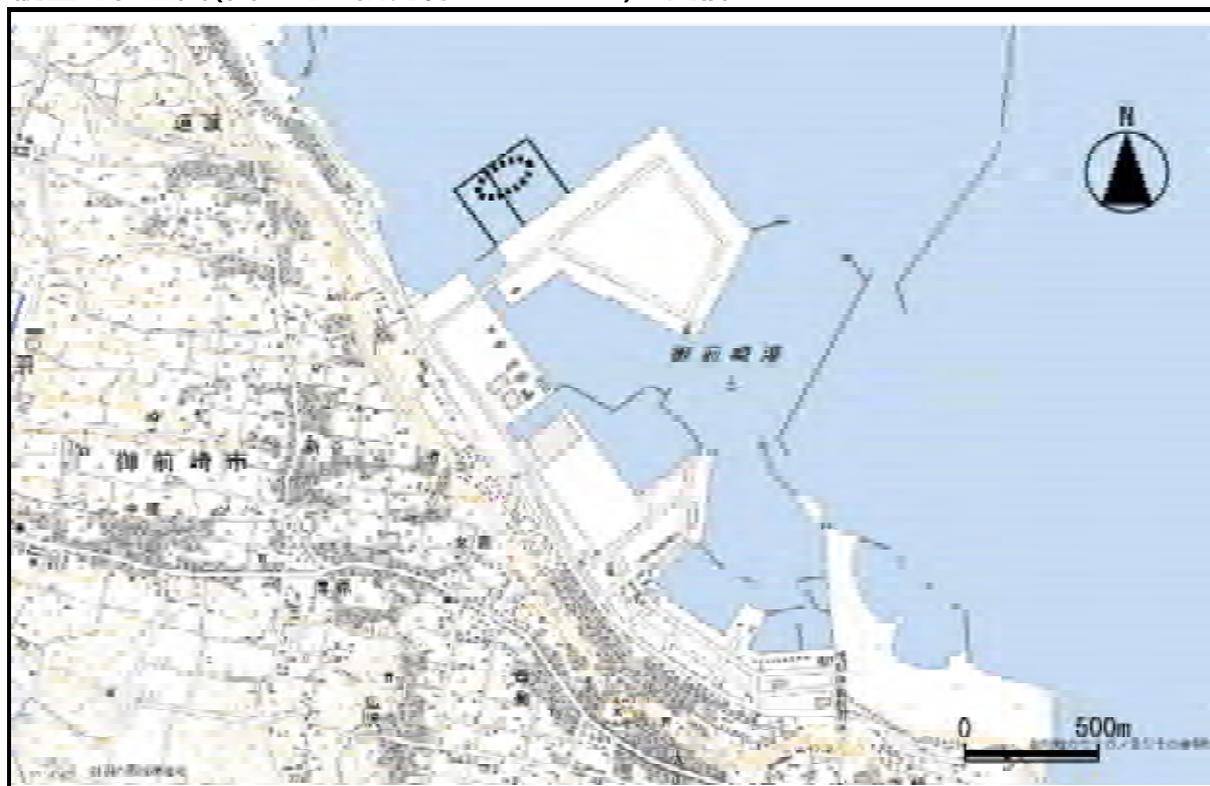
最初の繁殖確認年	20年以上前から。近年は2003～
----------	-------------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
×		×	無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- ◐: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	草地化
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	草地在全体を覆うようになったので、今後は繁殖は期待できないと思われる。

調査地概要1

調査地番号	44	調査地名	天竜川中流域(上野部)	
都道府県	静岡県	所在地	磐田市上野部	
調査地座標	N34.50.38 E137.49.45	地形図名(1/25,000)	二俣	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	天竜川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

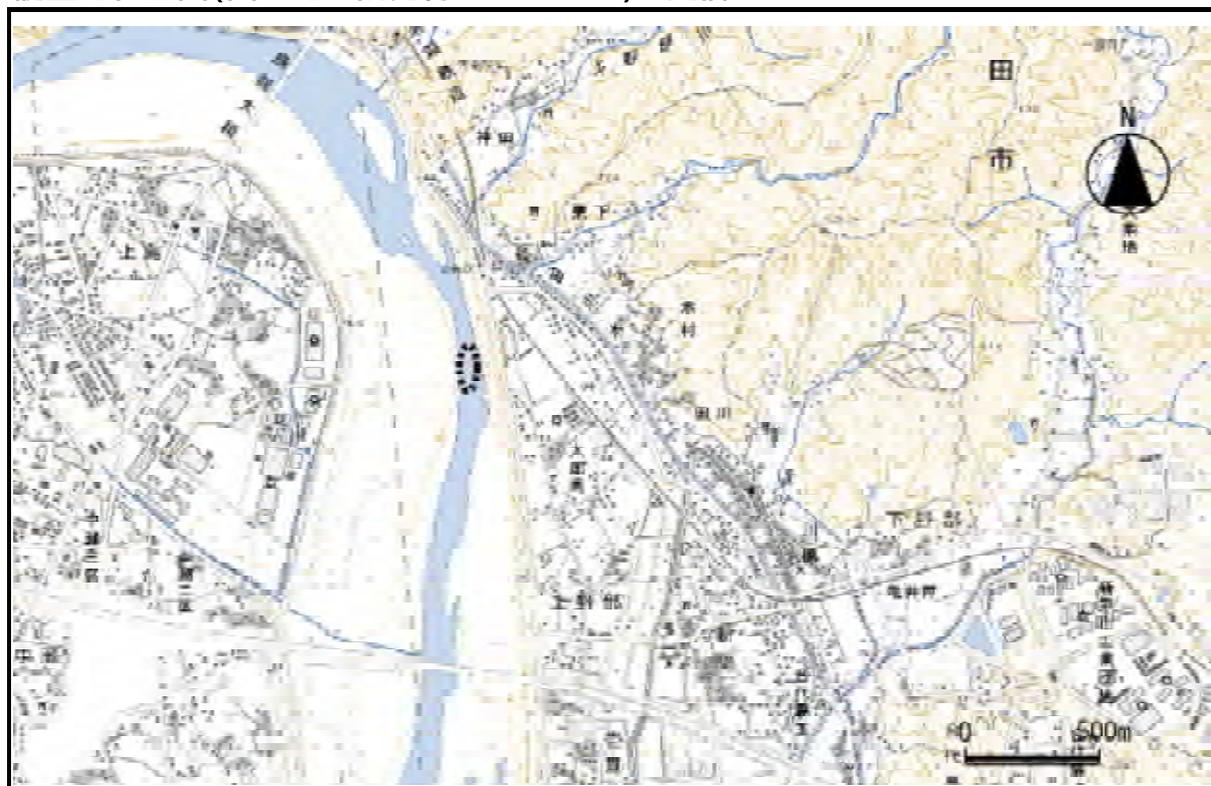
最初の繁殖確認年	不明。断続的。
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	×	×	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を变倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者,大雨による冠水
捕食者	ハシブトガラス・ハシボソガラス
被捕食段階	卵・雛
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	植物遷移が進んでいる。

調査地概要1

調査地番号	45	調査地名	天竜川中流域(浜北大橋)	
都道府県	静岡県	所在地	浜松市永島	
調査地座標	N34.48.26 E137.49.26		地形図名(1/25,000)	笠井
環境区分	河川中州		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	天竜川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	不明。断続的。
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無	無		無

○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

△:繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

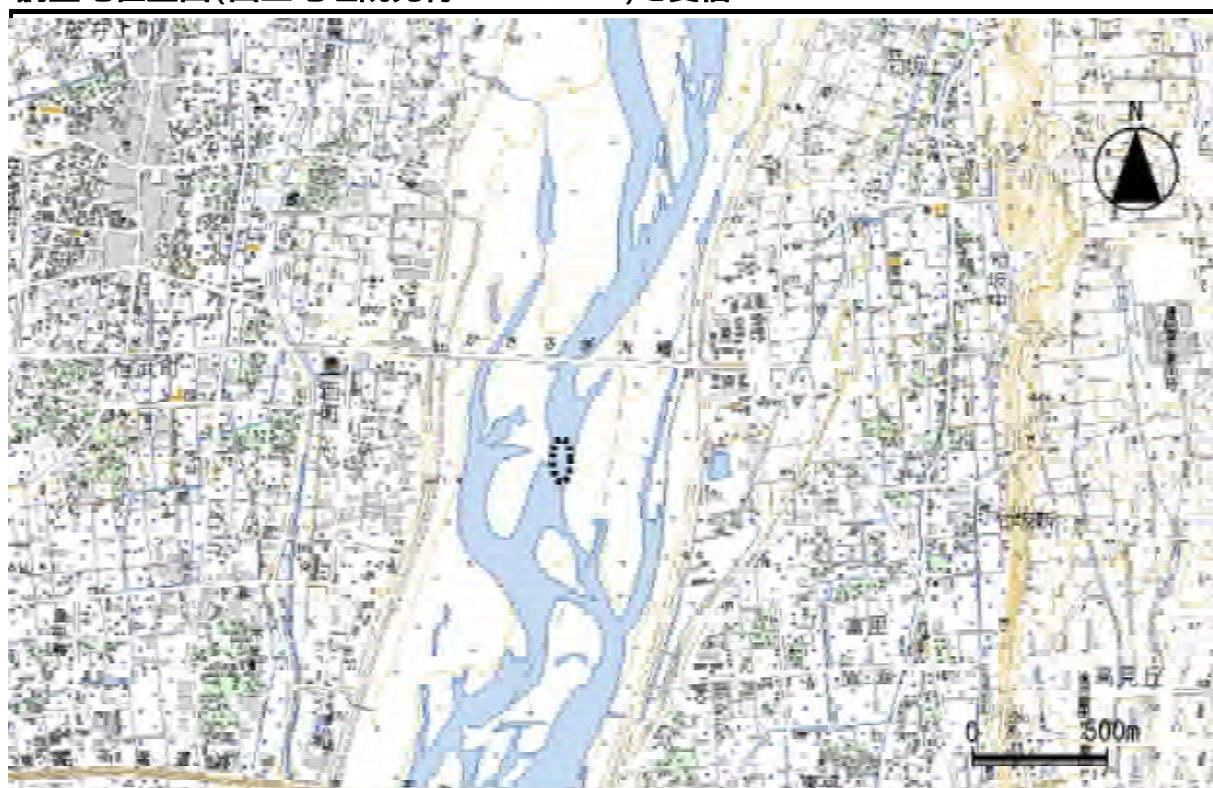
×:繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)

無:繁殖傾向無し

不明:繁殖の有無が不明

- :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	植物遷移・大雨による冠水
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	繁殖時は、「静岡県渡り鳥研究会」および「NPO地域環境と自然を守る会」が協力し、冠水と車の進入を防ぐために、バックホー2台で中州の高上げ造成を行った。
備考	昨年コアジサシ用に造成、除草をしたが、だいぶん草が生え、植物遷移が進んでいる。

調査地概要1

調査地番号	46・47	調査地名	天竜川下流域(東名北・東名南)	
都道府県	静岡県	所在地	磐田市中野戸	
調査地座標	4.44.57 E137.48.58南:N34.44.31 E137	地形図名(1/25,000)	磐田	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	天竜川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

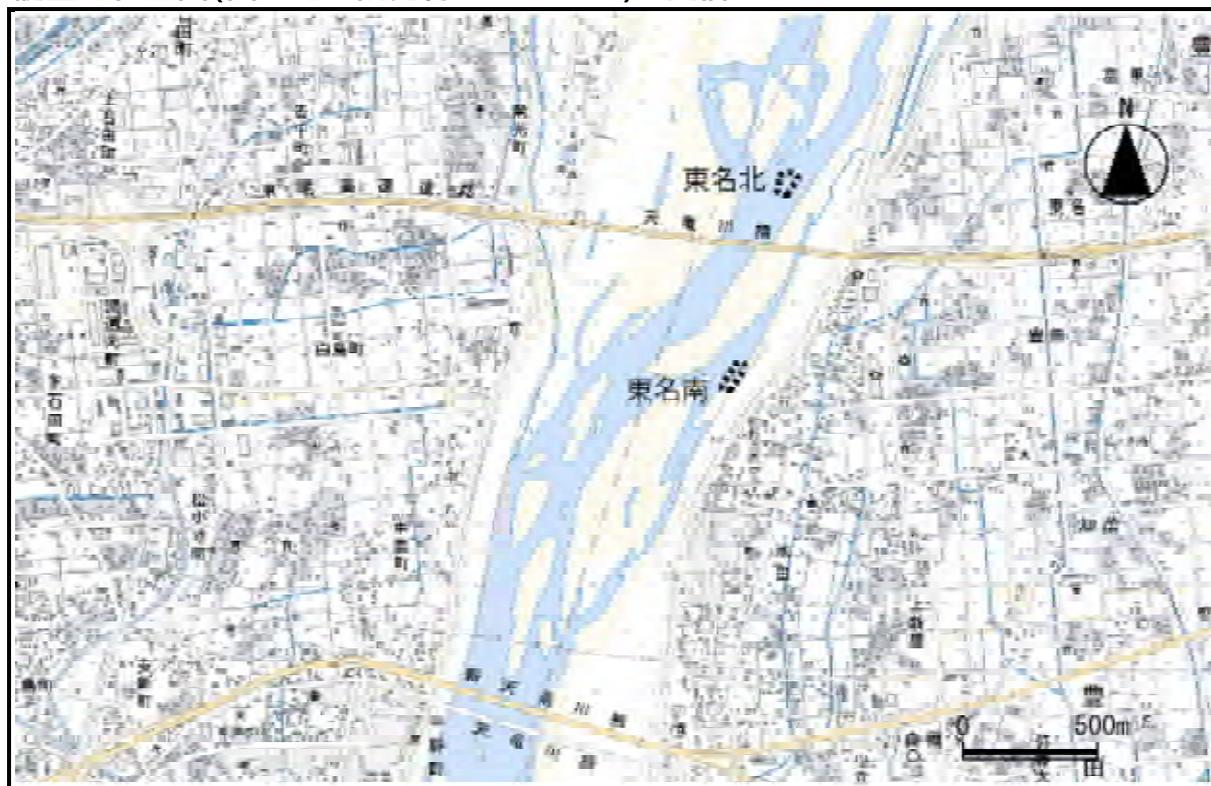
最初の繁殖確認年	昔から断続的。
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	×		×	

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者,大雨による冠水
捕食者	チョウゲンボウ、ハシブトガラス
被捕食段階	雛(チョウゲンボウ),卵・雛(ハシブトガラス),飛翔能力のある個体(チョウゲンボウ)
繁殖地への人の 出入り	時々ある(東名北はほとんどない)
任意団体による 保全対策	無し
備考	東名北は裸地に草は生えておらず、小さな中州にびっしり営巣した。東名南は岸に沿って小さく細長い中州で、高さがないので草は水際にか生えていないが、柳があちこちで大きくなり始めた。

調査地概要1

調査地番号	48	調査地名	天竜川下流域(天竜川橋)	
都道府県	静岡県	所在地	磐田市源平新田	
調査地座標	N34.43.29 E137.48.25	地形図名(1/25,000)	磐田	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	天竜川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

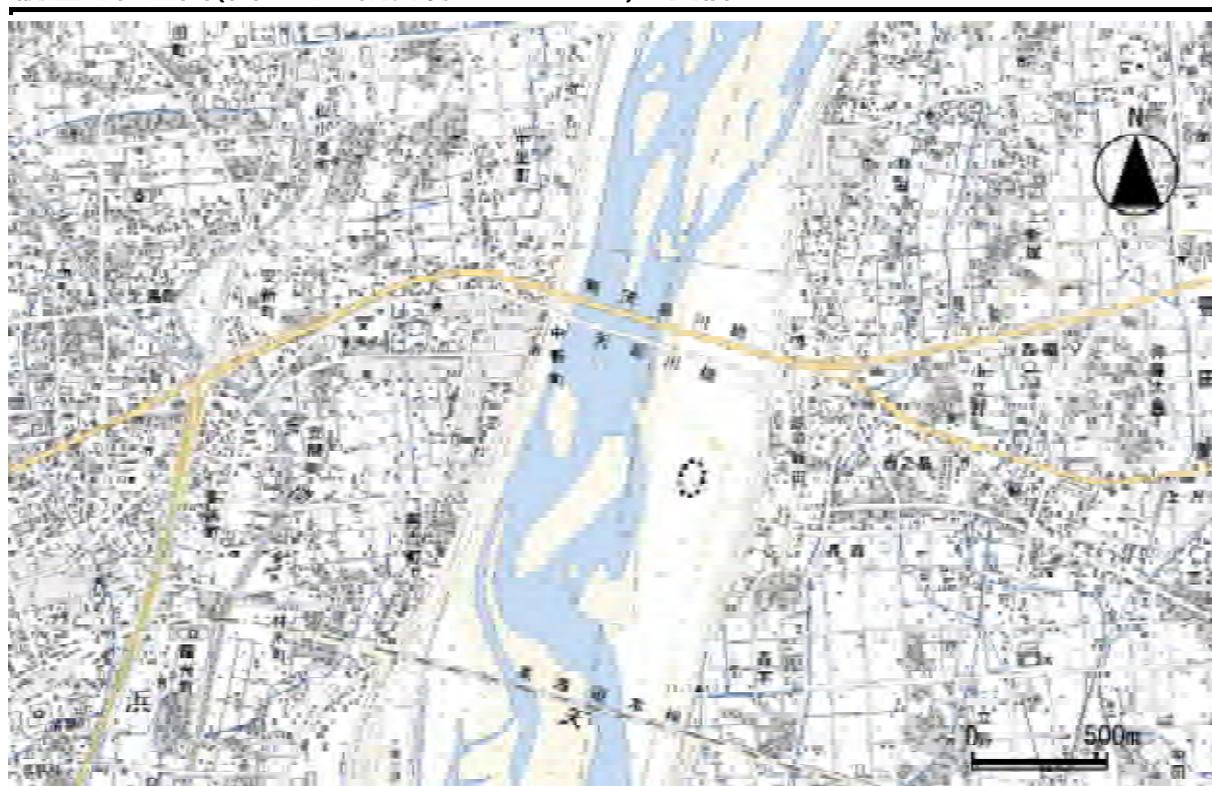
最初の繁殖確認年	不明。断続的。
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
	×		×	×

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者,大雨による冠水
捕食者	チョウゲンボウ
被捕食段階	雛
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	昨年は静岡県渡り鳥研究会が車と釣人の侵入を防ぐために柵、ロープ、立札の設置をした。
備考	湧水時はオフロード車が入る。植物遷移の進み具合は遅い。

調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者,大雨による冠水
捕食者	ハシブトガラス・ハシボソガラス
被捕食段階	卵・雛
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	広い河川敷は毎年増水で冠水し、洗われているので草はほとんど生えていない。

調査地概要1

調査地番号	50	調査地名	天竜川河口	
都道府県	静岡県	所在地	磐田市駒場	
調査地座標	N34.38.53 E137.47.29		地形図名(1/25,000)	掛塚
環境区分	河川中州		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	遠州灘	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

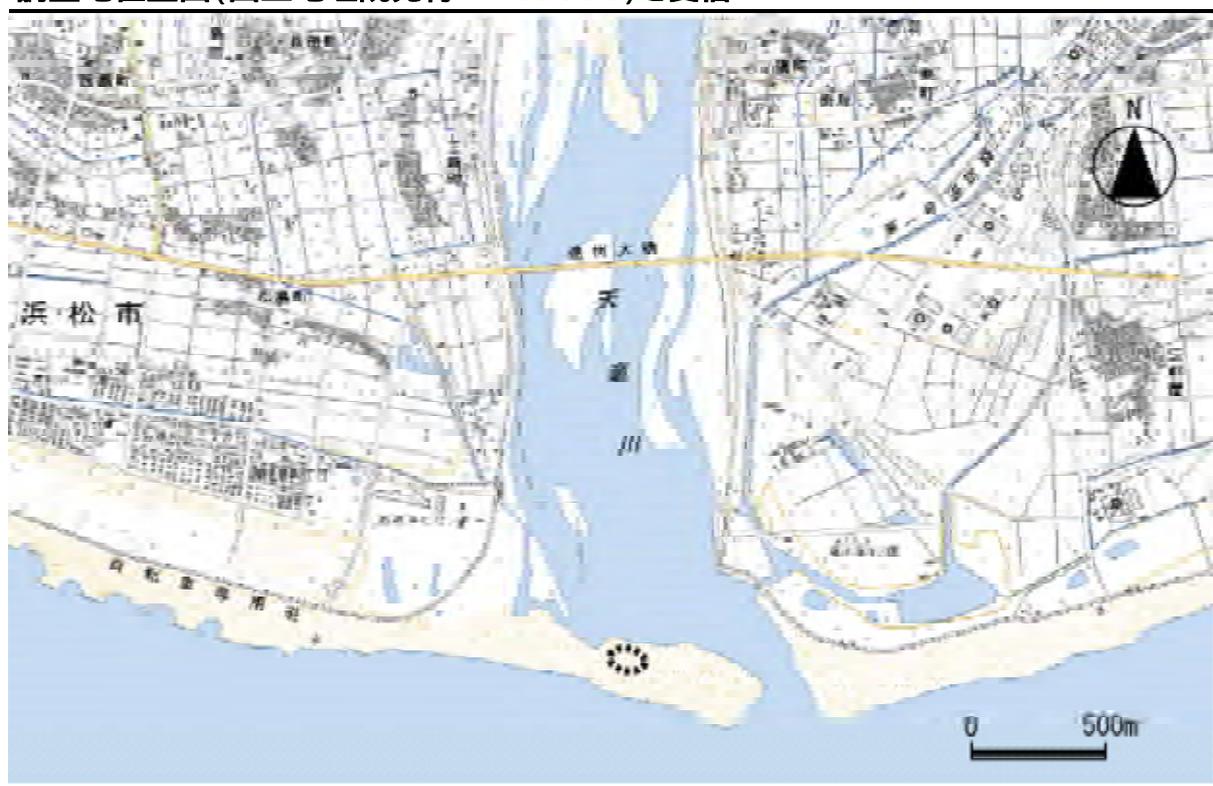
最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
	無	無	×	

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者及び4輪駆動車・バイクの進入等の人為的な影響
捕食者	ハシボソガラス
被捕食段階	卵
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	昨年は、「静岡県渡り鳥研究会」および「NPO地域環境と自然を守る会」が協力し、柵、ロープ、立札等を設置し車や人の進入から守った。
備考	この場所はほとんどが裸地で、その中の小高い部分にコロニーを形成している。この地で繁殖が成功したことはなく、昨年もロープを張って守ったが、消滅した。

調査地概要1

調査地番号	51	調査地名	浜名湖(協和・庄和)	
都道府県	静岡県	所在地	浜松市庄和町	
調査地座標	N34.44.08 E137.36.30	地形図名(1/25,000)	新居町	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	国際花博覧会の駐車場として造成されたが、整地しなおして地主に返還した。現在霊園の計画が進む。	
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	浜名湖	水辺環境との距離(m)	40
----------	-----	-------------	----

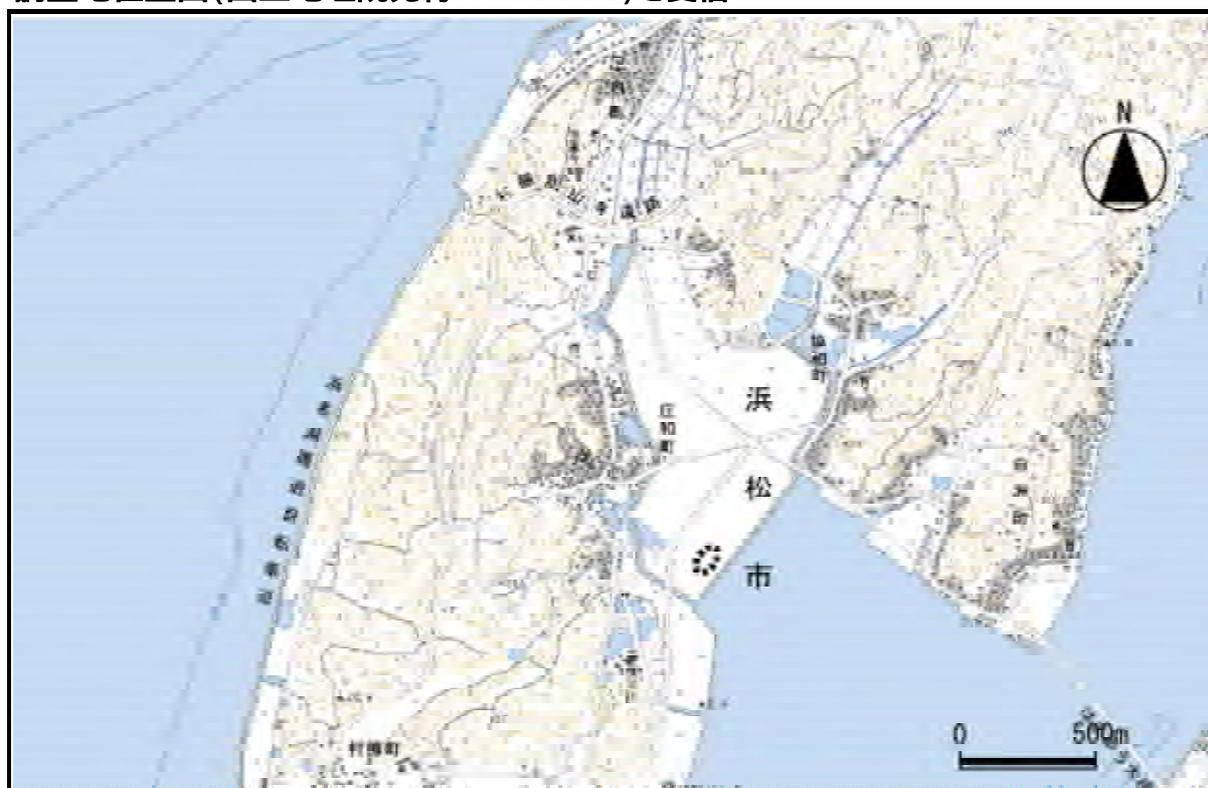
最初の繁殖確認年	1996～。断続的。
----------	------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
	無		×	×

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を变倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 工事関係者の出入り, 水はけが悪く雨が降ると卵が水に浸かって放棄される
捕食者	ハシブトガラス
被捕食段階	卵・雛
繁殖地への人の出入り	時々ある
任意団体による保全対策	無し
備考	植物遷移は進んでいるが、わずかな裸地を選んで営巣している。

調査地概要1

調査地番号	52	調査地名	浜名湖(弁天島)	
都道府県	静岡県	所在地	浜松市舞阪町	
調査地座標	N34.41.06 E137.36.10	地形図名(1/25,000)	新居町	
環境区分	内湾中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	浜名湖	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

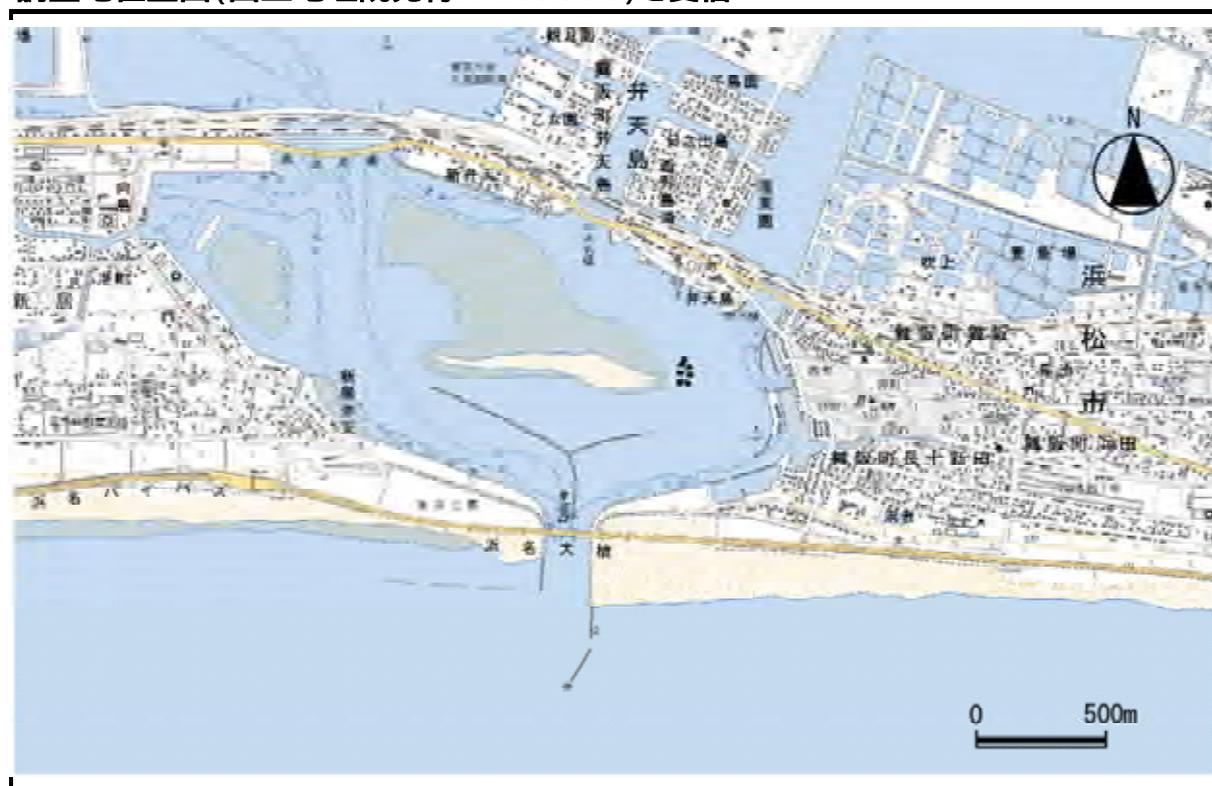
最初の繁殖確認年	過去には繁殖記録有り
----------	------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-		無	-	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を变倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 高潮満潮, 大雨による冠水
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	アサリが復活して、潮干狩りのレジャー圧が高まったほか、大潮の満潮時にすら大半が冠水する場所なので、今後の繁殖の可能性は低いと思われる。

調査地概要1

調査地番号	53	調査地名	浜名湖(舞阪海岸)	
都道府県	静岡県	所在地	浜松市舞阪町	
調査地座標	N34.40.38 E137.36.17	地形図名(1/25,000)	新居浜	
環境区分	砂浜海岸	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	遠州灘	水辺環境との距離(m)	50
----------	-----	-------------	----

最初の繁殖確認年	15年ほど前には、時に多数繁殖したが、最近10年ほどはほとんど繁殖していない
----------	--

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	-	-	×

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を2倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	レジャー客, 植物遷移
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	久しぶりにコロニー形成されたが、途中で消滅した。原因は不明である。海浜植物の範囲がやや広がっている。

調査地概要1

調査地番号	54	調査地名	浜名湖(新居浜)	
都道府県	静岡県	所在地	浜名郡新居町	
調査地座標	N34.40.47 E137.35.05	地形図名(1/25,000)	新居町	
環境区分	砂浜海岸	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	遠州灘	水辺環境との距離(m)	40
----------	-----	-------------	----

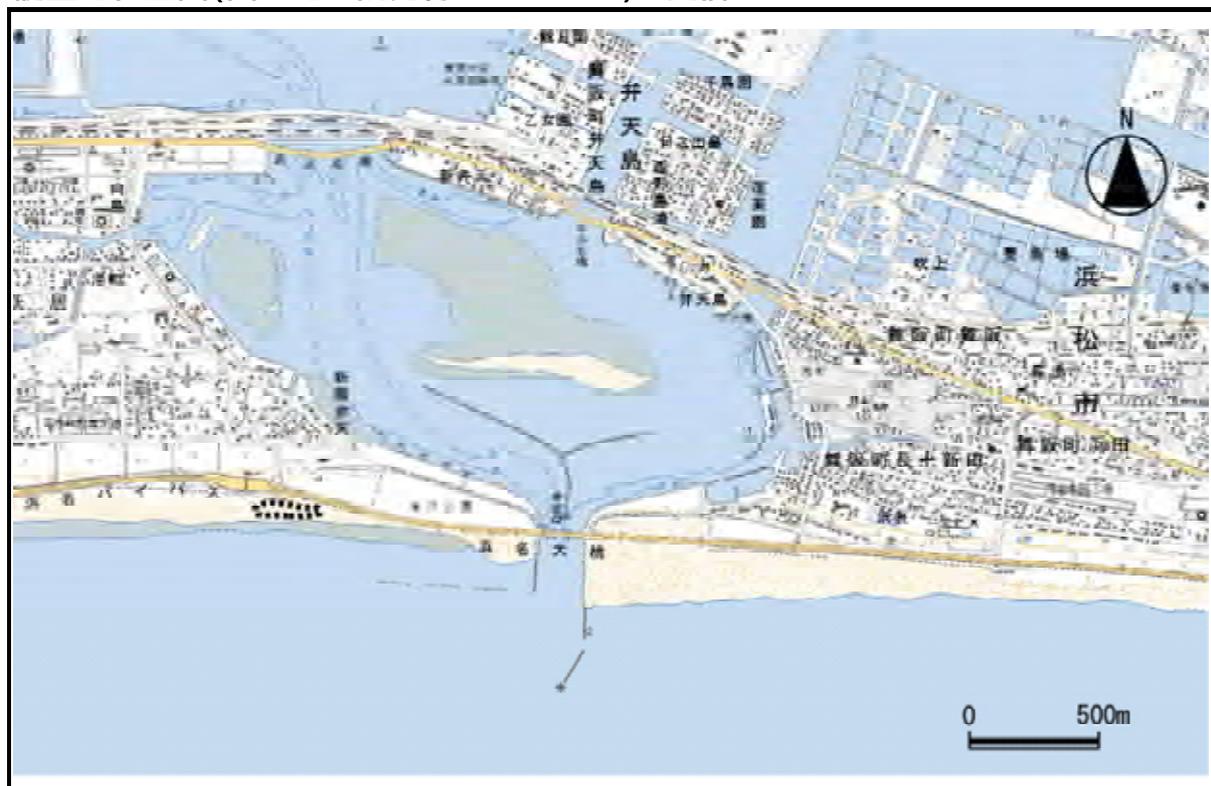
最初の繁殖確認年	不明。断続的。
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無			

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を2倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	サーファーなどのレジャー関係及び写真撮影, 高波
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	無し
備考	砂浜部分が狭くなっており、海浜植物のエリアに産卵するものがやや増えた。以前から断続的に形成されていたが、最近では海浜浸食で砂浜が貧弱になったので、コロニーはもう形成されないかと思っていたが、3年連続でコロニーを形成したので、今後も期待できないわけではないと思われる。

調査地概要1

調査地番号	55	調査地名	中之郷埋立地	
都道府県	静岡県	所在地	浜名郡新居町	
調査地座標	N34.42.32 E137.33.43		地形図名(1/25,000)	新居町
環境区分	造成地		造成物 (造成地の場合)	廃養鰻場が建設残土埋立地として 造成された。
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	浜名湖	水辺環境との距離(m)	40
----------	-----	-------------	----

最初の繁殖確認年	2006年から一時的に繁殖行動が見られた。
----------	-----------------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	-	×	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 工事関係者の出入り, 大雨により水溜まりで卵が浸水。
捕食者	ハシブトガラス
被捕食段階	卵
繁殖地への人の出入り	時々ある
任意団体による保全対策	無し
備考	土が新たに積み上げられ均された。建設残土の均し工事が繰り返されており、今後植物遷移も進むと推測されるため、繁殖は難しいと思われる。

調査地概要1

調査地番号	56	調査地名	長良川中流域(穂積)	
都道府県	岐阜県	所在地	瑞穂市穂積	
調査地座標	N35.23.03 E136.42.22	地形図名(1/25,000)	岐阜西部	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	大塚之稔			

最寄りの水辺環境	長良川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

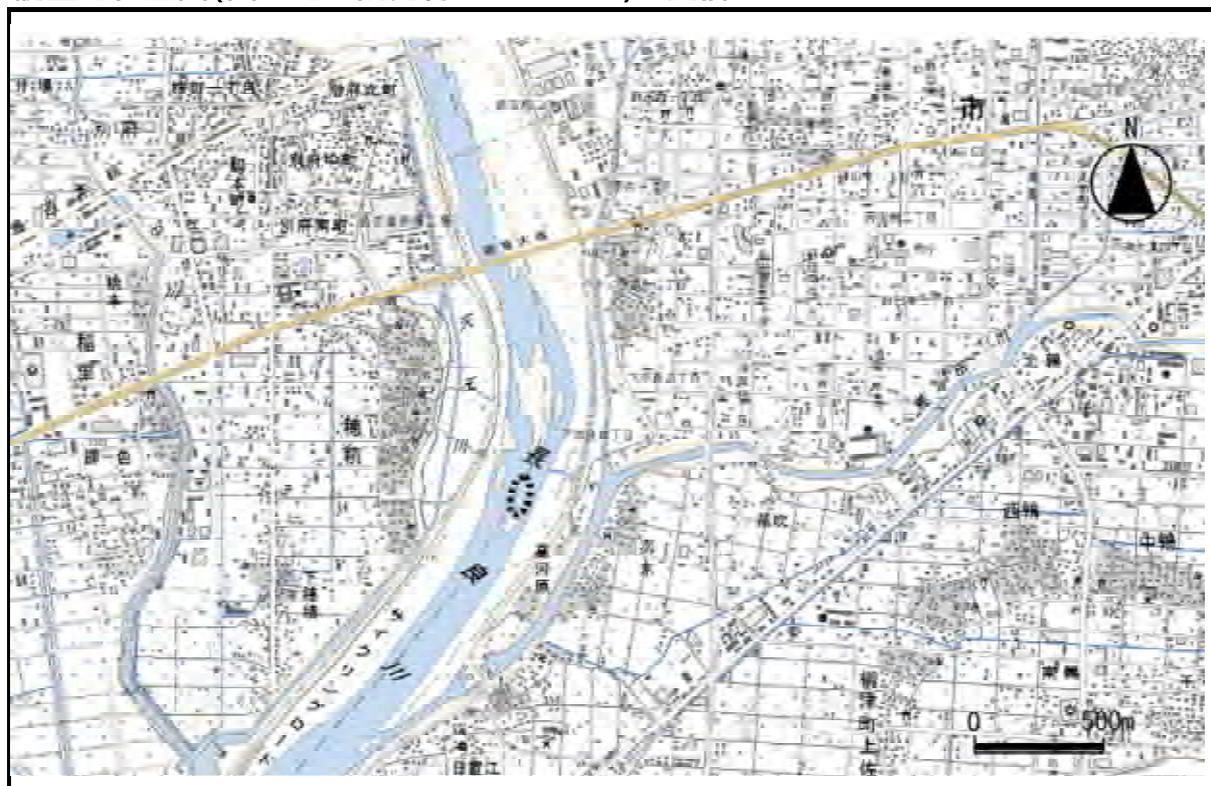
最初の繁殖確認年	1994頃～
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
×				

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 増水
捕食者	チョウゲンボウ・カラス類
被捕食段階	雛(チョウゲンボウ), 卵・雛(カラス類)
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	特になし
備考	長良川中流域では、最も条件のよい(面積、中州の高さ)中州である。捕食によってほとんど繁殖が成功しなかった翌年、繁殖地が移動したことがあった。シロチドリはコアジサシのコロニー内だけで確認されている。

調査地概要1

調査地番号	57	調査地名	西中島(メモリアル駐車場)	
都道府県	岐阜県	所在地	岐阜市西中島	
調査地座標	N35.25.26 E136.43.14	地形図名(1/25,000)	北方	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	臨時の駐車場として利用	
調査者名	大塚之稔			

最寄りの水辺環境	長良川	水辺環境との距離(m)	300
----------	-----	-------------	-----

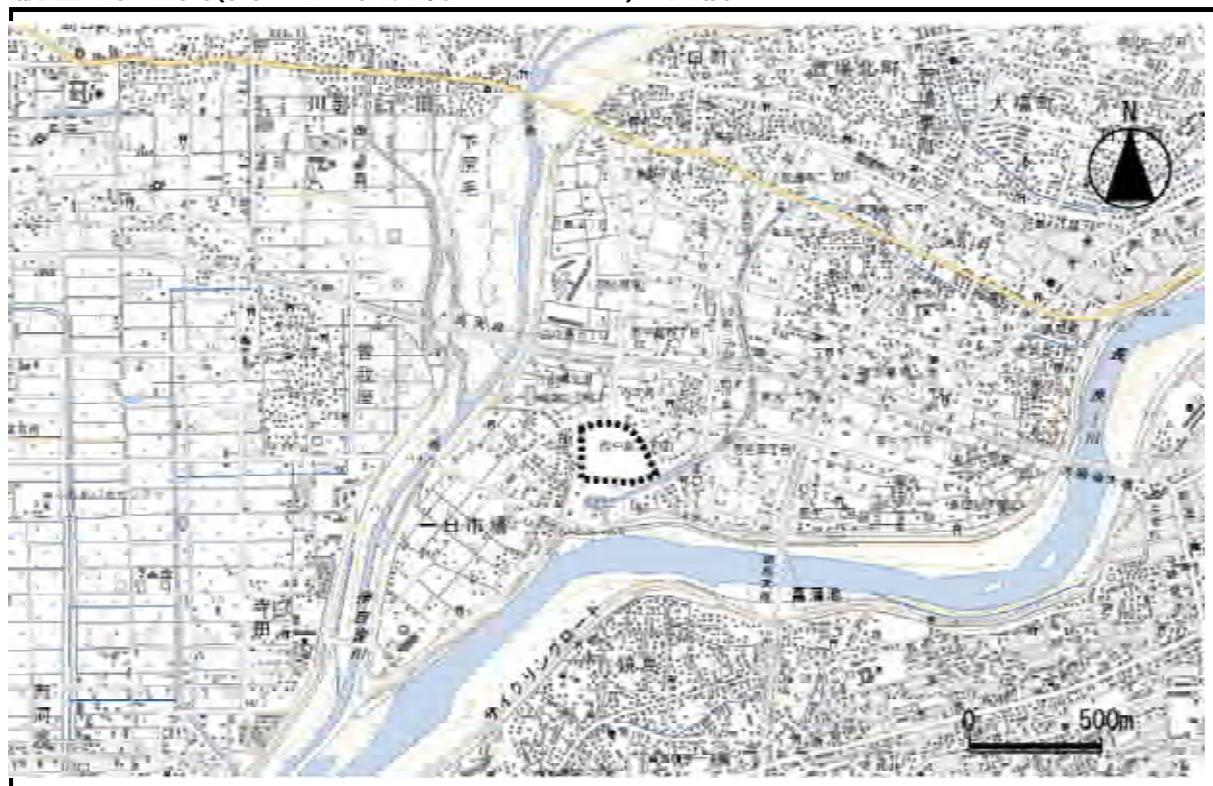
最初の繁殖確認年	2006～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	×		×	×

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	駐車場としての利用, 消防訓練
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の出入り	時々ある
任意団体による保全対策	日本野鳥の会岐阜県支部から、消防訓練をこの時期止めてもらえないか申し入れたが、無理であるとの返事であった。コアジサシの繁殖を途中で阻害するわけにはいかず、シートを置いて繁殖させないようにしている(消防署によって)。
備考	環境的に大きな変化はない。この場所は臨時駐車場に使用されたり、消防の訓練に使用されたりしている。コアジサシが繁殖しないように中央にシートが敷かれている。1羽はシートの上に繁殖していた。

調査地概要1

調査地番号	58	調査地名	御津埋立地	
都道府県	愛知県	所在地	豊川市御津町御幸浜	
調査地座標	N34.47.53 E137.18.15	地形図名(1/25,000)	小坂井	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	企業団地用埋立地	
調査者名	村上修, 秋山幸之朗			

最寄りの水辺環境	三河湾	水辺環境との距離(m)	10
----------	-----	-------------	----

最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	-	-	

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	不明
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	無し
備考	コアジサシの数が多く、正確なカウントができない状況であった。立入により飛翔した数と飛ばなかったものの数の概算は3000羽ほどと考えられる。

調査地概要1

調査地番号	59	調査地名	弥富貯木場	
都道府県	愛知県	所在地	弥富市楠	
調査地座標	N35.02.35 E136.47.56		地形図名(1/25,000)	飛島
環境区分	造成地		造成物 (造成地の場合)	不明
調査者名	村上修, 金澤智, 秋山幸之朗			

最寄りの水辺環境	名古屋港	水辺環境との距離(m)	10
----------	------	-------------	----

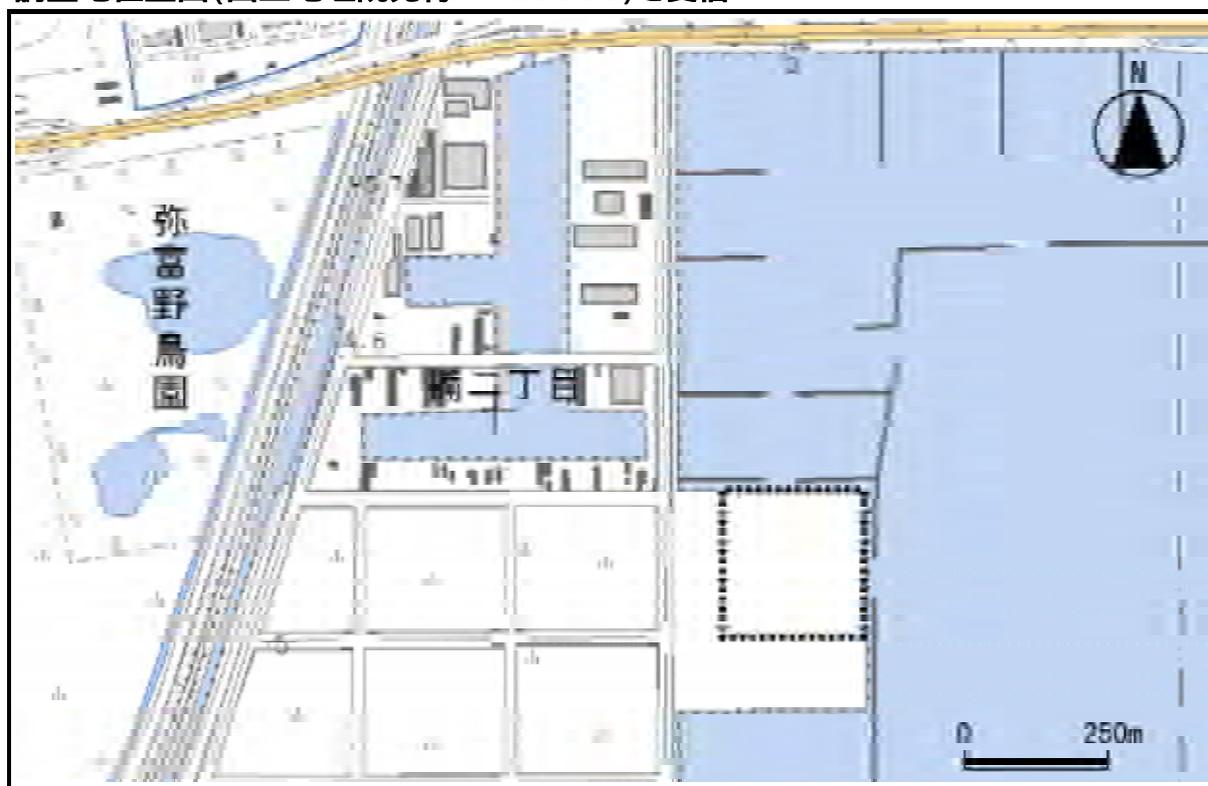
最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	-	-	

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
捕食者	ハヤブサ
被捕食段階	飛翔能力のある個体
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	無し
備考	アオサギが12羽営巣地に端にいた。側溝に落ちた雛を狙っている可能性が高い。側溝の中にアオサギの足跡がたくさん確認できた。7月18日、ハヤブサの襲撃があり、コアジサシはいなくなった。

調査地概要1

調査地番号	60	調査地名	日新紡名古屋工場跡地	
都道府県	愛知県	所在地	名古屋市南区豊田町	
調査地座標	N35.06.02 E136.54.48	地形図名(1/25,000)	名古屋南部	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	不明	
調査者名	村上修, 金澤智, 秋山幸之朗			

最寄りの水辺環境	山崎川・堀川	水辺環境との距離(m)	100
----------	--------	-------------	-----

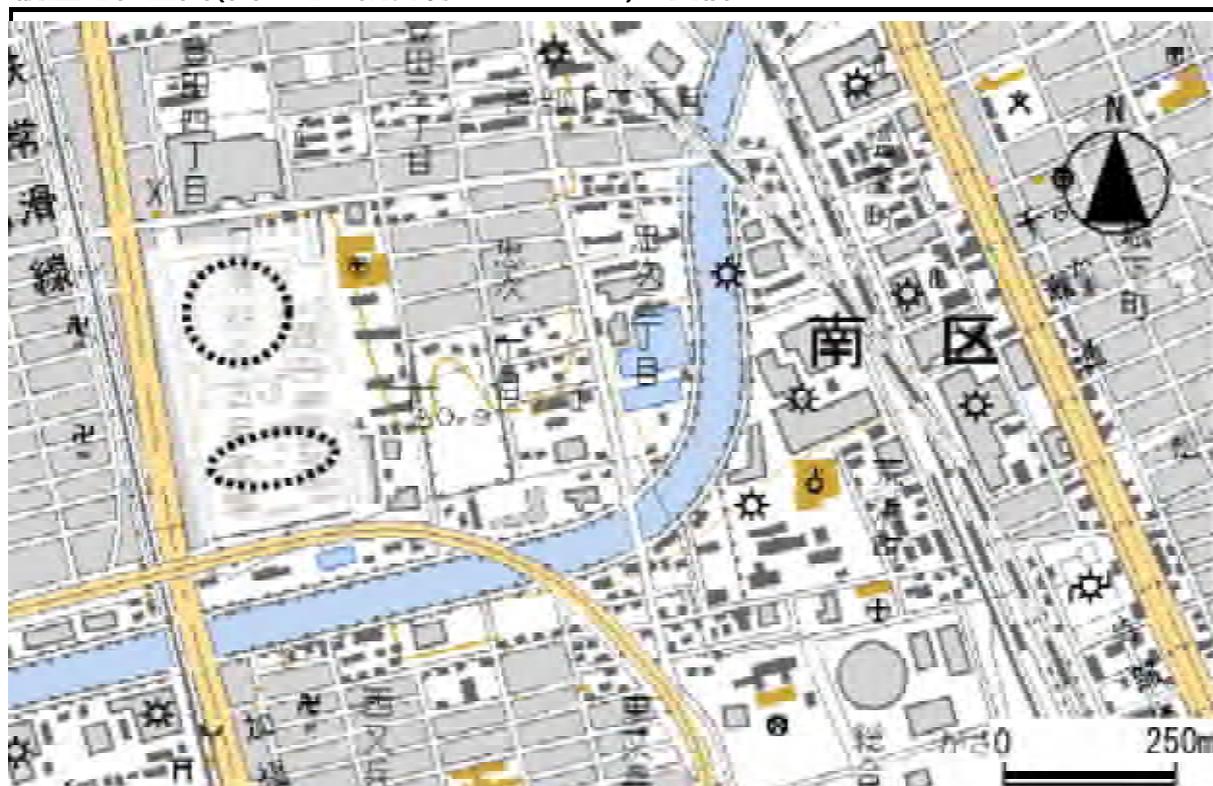
最初の繁殖確認年	2009～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	-	-	

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	不明
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	無し
備考	<p>昨年末に日新紡名古屋工場が取り壊されて空き地になっている。東側と西側はコンクリートの壁、南側と北側は金網で囲われている。南側は草が多く、背丈は30～50cm。中央に舗装路が東西に走っていて、営巣地を分断している。南に道を渡ったところにショッピングセンターがあり、東側にはマンションが建ち並ぶ。新幹線が通るのも見え、とても自然があるとはいえない市街地で繁殖していた。</p>

調査地概要1

調査地番号	61	調査地名	稲永ふ頭	
都道府県	愛知県	所在地	名古屋市港区潮風町	
調査地座標	N35.04.52 E136.51.56	地形図名(1/25,000)	飛島	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	資材置き場、または湾港施設	
調査者名	武田恵世、武田恵多			

最寄りの水辺環境	伊勢湾	水辺環境との距離(m)	50
----------	-----	-------------	----

最初の繁殖確認年	1998 ~
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 犬の進入, ゴルフの練習等
捕食者	カラス類
被捕食段階	卵
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	南側と東半分は整地されている。

調査地概要1

調査地番号	62	調査地名	木曾岬干拓地	
都道府県	三重県	所在地	桑名郡木曾岬町	
調査地座標	N35.02.48 E136.45.10	地形図名(1/25,000)	飛島	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	わんぱく広場	
調査者名	武田恵世			

最寄りの水辺環境	木曾川, 鍋田川	水辺環境との距離(m)	20
----------	----------	-------------	----

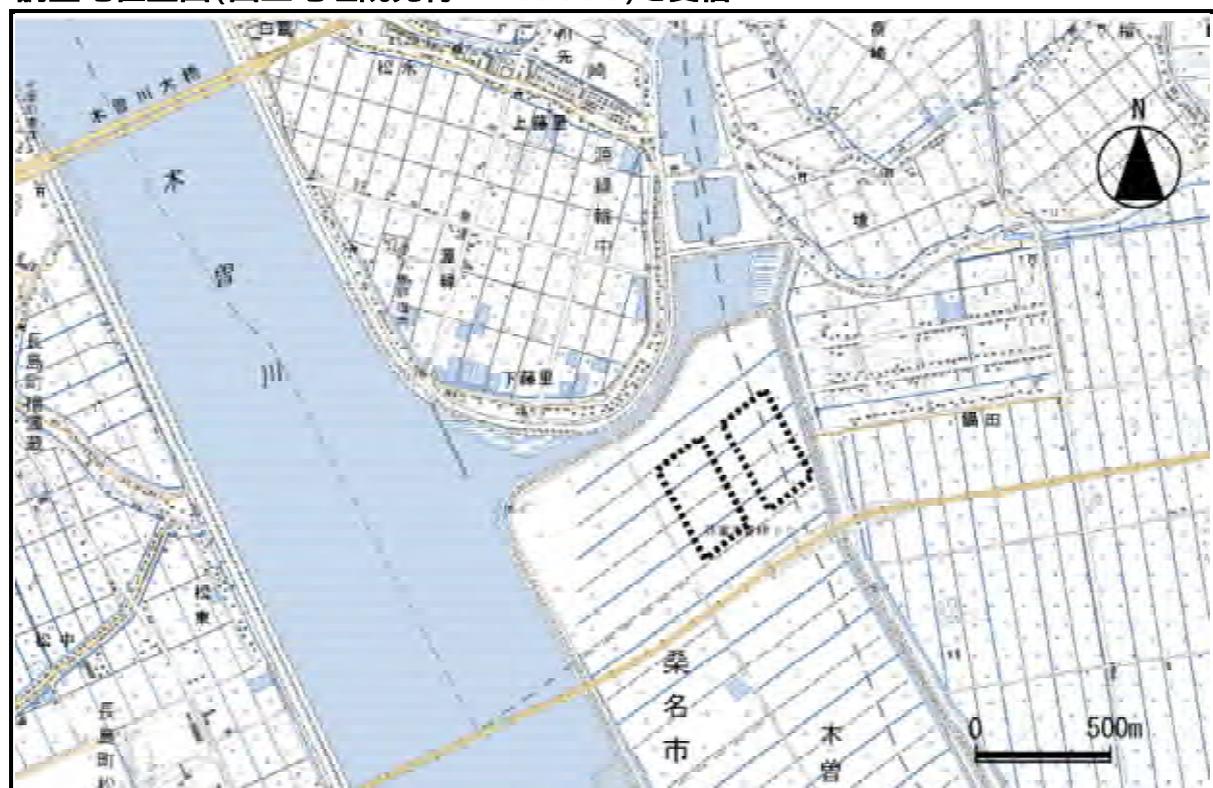
最初の繁殖確認年	2007 ~
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無	×		×

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を变倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 草地化
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	埋立工事が開始されているが, 施行している三重県がコアジサシ等の保護に真剣に取り組んでおり, 将来的な保護対策に期待できると考えられる。
備考	営巣は残土の盛り上げが終わったところで行われており, そこには重機や作業員等が入らないような配慮がしっかりなされている。しかし, 草本類が密に繁茂し, 植被率は70%前後。今後は更に繁茂し, 裸地がほぼ無くなることが予想される。

調査地概要1

調査地番号	63	調査地名	霞埋立地	
都道府県	三重県	所在地	四日市市霞	
調査地座標	N35.00.05 E136.40.19		地形図名(1/25,000)	桑名
環境区分	造成地		造成物 (造成地の場合)	埠頭
調査者名	武田恵世			

最寄りの水辺環境	伊勢湾	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	2005～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	無		無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	雑草の繁茂
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	埋立工事を施行している四日市港管理組合が三重県、国土交通省、四日市市とともにコアジサシ等の保護に真剣に取り組んでおり、将来的な保護対策に期待できると考えられる。
備考	草本類が繁茂し、植被率は60%前後となっている。

調査地概要1

調査地番号	64	調査地名	助松埋立地	
都道府県	大阪府	所在地	泉大津市小津島町	
調査地座標	N34.31.53 E135.23.30		地形図名(1/25,000)	堺
環境区分	造成地		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	風間美穂, 西村静代			

最寄りの水辺環境	大阪湾	水辺環境との距離(m)	50
----------	-----	-------------	----

最初の繁殖確認年	2000年頃～
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
不明		無	無	無

○: 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

△: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)

無: 繁殖傾向無し

不明: 繁殖の有無が不明

-: 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要1

調査地番号	64	調査地名	助松埋立地	
都道府県	大阪府	所在地	泉大津市小津島町	
調査地座標	N34.31.53 E135.23.30		地形図名(1/25,000)	堺
環境区分	造成地		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	風間美穂, 西村静代			

最寄りの水辺環境	大阪湾	水辺環境との距離(m)	50
----------	-----	-------------	----

最初の繁殖確認年	2000年頃～
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
不明		無	無	無

○: 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

△: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)

無: 繁殖傾向無し

不明: 繁殖の有無が不明

-: 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を2倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	草地化
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	泉大津に野鳥園を作ろう会がこの場所を野鳥園にしようと計画しているらしいが、進捗は見られない。
備考	工事中のため立入ができない状況であった。そのため、繁殖については詳細が不明である。

調査地概要1

調査地番号	65	調査地名	汐見ふとう埋立地	
都道府県	大阪府	所在地	泉大津市汐見町	
調査地座標	N34.31.34 E135.22.53		地形図名(1/25,000)	堺
環境区分	造成地		造成物 (造成地の場合)	港湾施設
調査者名	風間美穂, 西村静代, 鈴木晴久, 鈴子佐幸, 鈴子勝也, 山田悦二, 中村進			

最寄りの水辺環境	大阪湾, 大津川	水辺環境との距離(m)	50
----------	----------	-------------	----

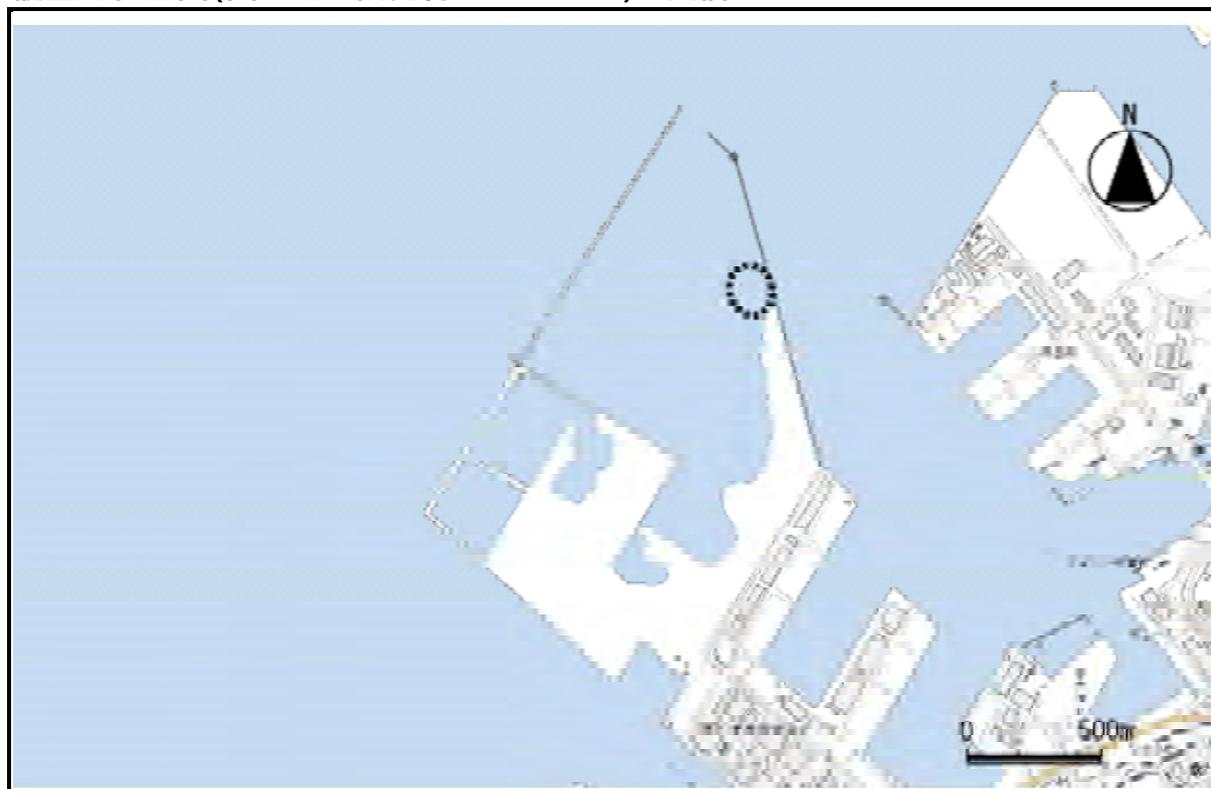
最初の繁殖確認年	1995 ~ (それ以前も繁殖有り)
----------	--------------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
不明				

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
捕食者	ノネコ, カラス類, ハヤブサ
被捕食段階	卵(カラス), 雛(カラス, ノネコ), 飛翔能力のある個体(ハヤブサ)
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	特にないが、港湾関係者に鳥類に詳しい人がいるので、柵を作ったり保全策が講じられている。
備考	クロハラアジサシを確認。今年はカラスが多く、5月～6月初旬にやってきた個体が形成しようとしたコロニーが、カラスによって全滅させられた。こんなことは初めてである。

調査地概要1

調査地番号	66	調査地名	南大阪流域下水道組合緑地	
都道府県	大阪府	所在地	泉北郡忠岡町新浜町	
調査地座標	N34.30.19 E135.22.27		地形図名(1/25,000)	堺
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	下水道施設	
調査者名	風間美穂			

最寄りの水辺環境	大津川, 大阪湾	水辺環境との距離(m)	50
----------	----------	-------------	----

最初の繁殖確認年	1999年 ~
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
	無	無	無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を变倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	ヨシ原化, 工事
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	
備考	本年度は工事により立入はできなかった。

調査地概要1

調査地番号	67	調査地名	阪南二区埋立地A	
都道府県	大阪府	所在地	岸和田市岸浦町	
調査地座標	N34.28.40 E135.21.10	地形図名(1/25,000)	岸和田西部	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	港湾倉庫	
調査者名	風間美穂, 西村静代, 中村進			

最寄りの水辺環境	大阪湾, 津田川	水辺環境との距離(m)	100
----------	----------	-------------	-----

最初の繁殖確認年	埋立地全体では2001年から
----------	----------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 草地化
捕食者	カラス類, アオサギ, ドブネズミ, アオダイショウ
被捕食段階	卵(カラス類・アオダイショウ), 雛(カラス類・アオサギ・ドブネズミ)
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	港湾関係者が保全策に熱心で、コロニーに一般の人が立ち入らないように車の通る経路を工夫したり、あやまって巣をふまないように、柵を作ったりしていた。
備考	今年はカラスの群れがよく飛来し、コアジサシやコチドリ・シロチドリ・ケリ・カルガモなどがおそわれていた。こんなにカラスがよくやってくるのは初めてとのこと。

調査地概要1

調査地番号	68	調査地名	阪南二区埋立地B	
都道府県	大阪府	所在地	岸和田市岸浦町	
調査地座標	N34.28.45 E135.21.38		地形図名(1/25,000)	岸和田西部
環境区分	造成地		造成物 (造成地の場合)	人工干潟
調査者名	風間美穂, 西村静代, 中村進			

最寄りの水辺環境	大阪湾	水辺環境との距離(m)	20
----------	-----	-------------	----

最初の繁殖確認年	2008 ~
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	-		無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を变倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
捕食者	カラス類
被捕食段階	卵
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	大阪府港湾局をはじめとする港湾関係各所が保全対策を行っている。
備考	昨年コロニーにしていた場所にハクセンシオマネキがコロニーをつくっている。今年の調査地はカラスが多く、カルガモの卵もカラスに捕食されてしまった。昨年大きなコロニーを作った阪南2区埋立地Aでも、尼崎21世紀の森近くの裸地でも、営巣しようとしたところを、カラスに妨害されたという目撃情報があった。

調査地概要1

調査地番号	69	調査地名	二色浜埋立地	
都道府県	大阪府	所在地	貝塚市二色北町	
調査地座標	N34.27.50 E135.20.26		地形図名(1/25,000)	岸和田西部
環境区分	造成地		造成物 (造成地の場合)	工場
調査者名	風間美穂			

最寄りの水辺環境	大阪湾・津田川	水辺環境との距離(m)	50
----------	---------	-------------	----

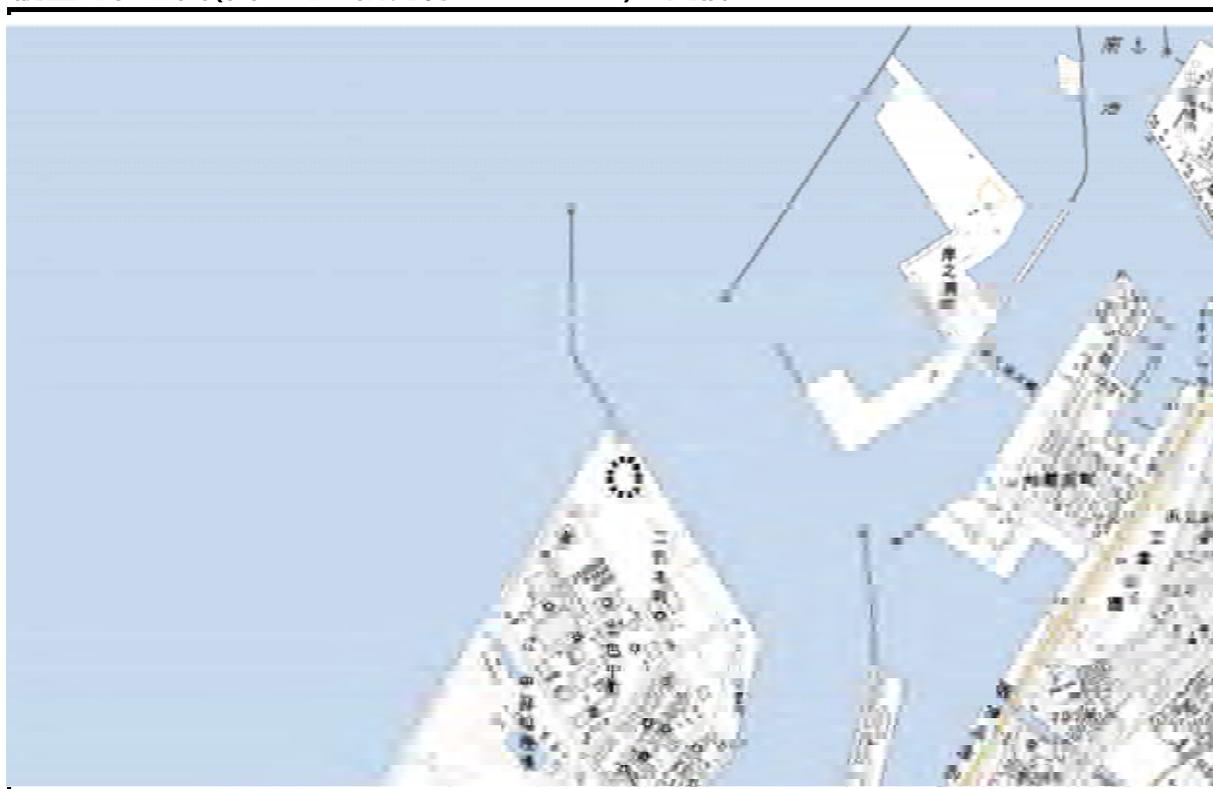
最初の繁殖確認年	2002～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
				無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
捕食者	ノネコ, 野犬, カラス類, ハヤブサ
被捕食段階	卵(カラス), 雛(カラス・ノネコ・野犬), 飛翔能力のある個体(ハヤブサ)
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	無し
備考	コンクリートで覆われてしまい、コロニーとして利用できなくなった。

調査地概要1

調査地番号	70	調査地名	ユニチカ跡地	
都道府県	大阪府	所在地	貝塚市半田	
調査地座標	N34.26.33 E135.22.16	地形図名(1/25,000)	岸和田西部	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	マンション・ホームセンター	
調査者名	風間美穂, 西村静代			

最寄りの水辺環境	津田川	水辺環境との距離(m)	200
----------	-----	-------------	-----

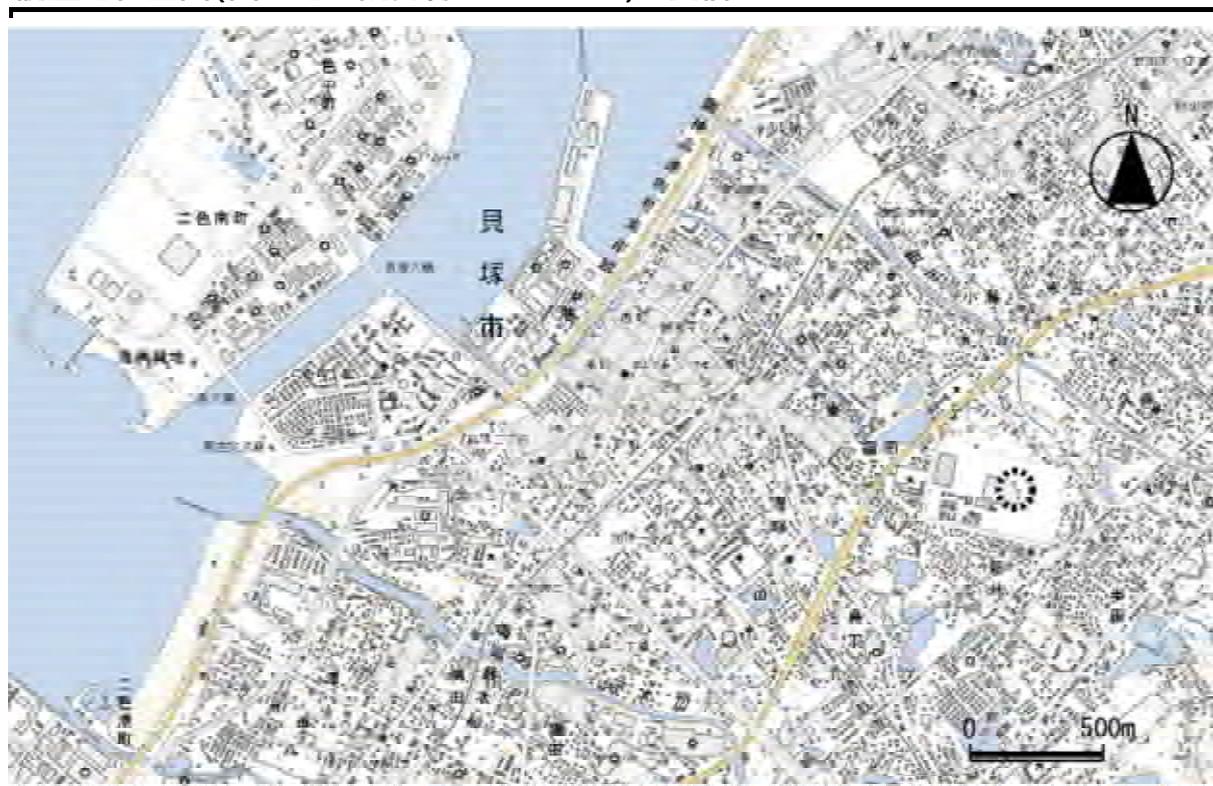
最初の繁殖確認年	2007 ~
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無			×

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
捕食者	ノネコ, 野犬, イタチ, カラス類
被捕食段階	卵(カラス類), 卵・雛(カラス類・ノネコ・野犬・イタチ), 飛翔能力のある個体(カラス)
繁殖地への人の出入り	ほとんどない
任意団体による保全対策	特にない
備考	5月に繁殖を確認したが、6月にまったくいなくなっていた。成鳥もまったくよりつかなくなっていた。建物が着工されたらコロニーはなくなると思われるが、いつ着工されるかは未定。

調査地概要1

調査地番号	71	調査地名	室川河口	
都道府県	愛媛県	所在地	西条市船屋町	
調査地座標	N33.56.30 E133.12.28	地形図名(1/25,000)	西条北部	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	工場用地(今治造船(株)所有)	
調査者名	斎藤 勲			

最寄りの水辺環境	室川	水辺環境との距離(m)	10
----------	----	-------------	----

最初の繁殖確認年	1993～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無	無	無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	工場構造物建設, 草地化
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	営巣には関係なく、外周はフェンスで囲まれ立入禁止の看板有り。
備考	工場建設が始まった。東半分の東ひうち地区の裸地は駐車場となり、残りは草が繁茂している。

調査地概要1

調査地番号	72	調査地名	加茂川下流域(古川橋)	
都道府県	愛媛県	所在地	西条市古川町	
調査地座標	N33.54.43 E133.09.47	地形図名(1/25,000)	西条	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	斎藤 勲			

最寄りの水辺環境	加茂川	水辺環境との距離(m)	5
----------	-----	-------------	---

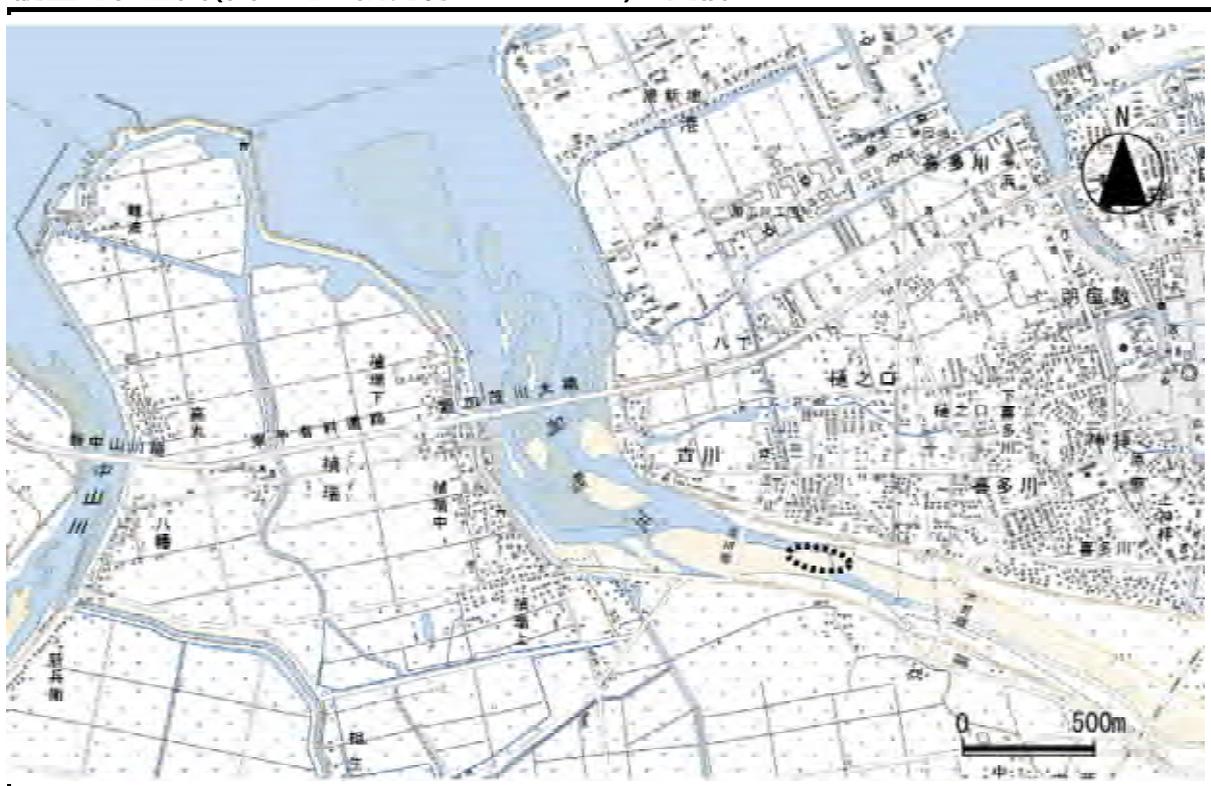
最初の繁殖確認年	1993～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無	無	無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 4輪駆動車・バイクの進入, 犬の散歩, 草本類の繁茂
捕食者	カラス?
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	対策無し
備考	昨年とほとんど変化無く、人や犬の出入りがあり、今後繁殖に適した環境になる見込みは少ない。少雨で繁殖地が中州とならない。裸地は水量が多いとき水没し、備考の部分は草地となる。

調査地概要1

調査地番号	73	調査地名	松山港	
都道府県	愛媛県	所在地	松山市大可賀	
調査地座標	N33.50.58 E132.41.54		地形図名(1/25,000)	三津浜
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	工場など	
調査者名	小川次郎			

最寄りの水辺環境	伊予灘	水辺環境との距離(m)	50
----------	-----	-------------	----

最初の繁殖確認年	2003～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
	-		無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	造成後の草本類の繁茂, 車両の進入
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	無し
備考	草地の面積は増えたが、裸地もかなり残っている。今シーズン繁殖が確認されなかった原因は不明。

調査地概要1

調査地番号	74	調査地名	重信川河口	
都道府県	愛媛県	所在地	松山市西垣生町	
調査地座標	N33.48.26 E132.41.22		地形図名(1/25,000)	郡中
環境区分	河川中州		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	小川次郎			

最寄りの水辺環境	重信川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	1977～断続的
----------	----------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	-	無	無	無

○: 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

△: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

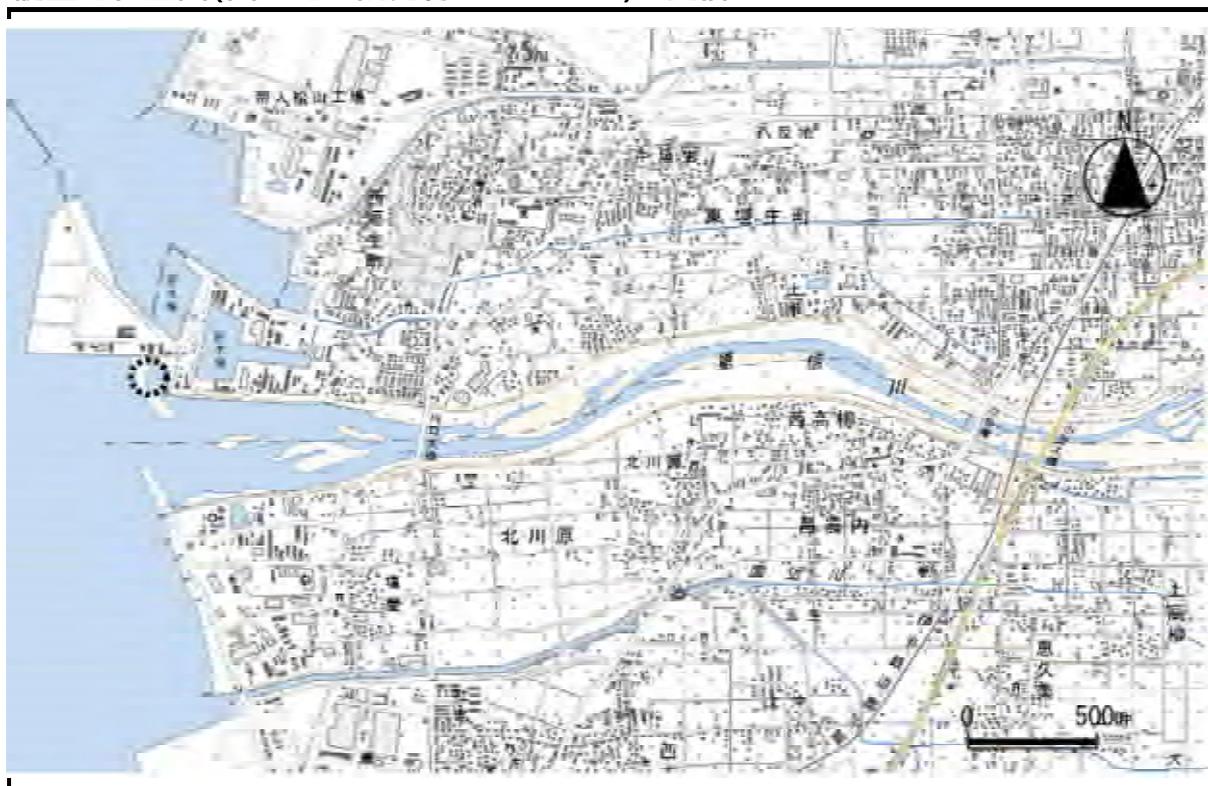
×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)

無: 繁殖傾向無し

不明: 繁殖の有無が不明

-: 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	人の進入, 裸地の減少
捕食者	ハシボソガラス
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	無し
備考	埋立地に草が生え、車も多数入っていた。

調査地概要1

調査地番号	75	調査地名	三池島	
都道府県	福岡県	所在地	大牟田市三池島	
調査地座標	N33.02.21 E130.21.14		地形図名(1/25,000)	三池島
環境区分	人工島		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	田中 忠			

最寄りの水辺環境		水辺環境との距離(m)	0
----------	--	-------------	---

最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
×	×	×	×	0

○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

△:繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

×

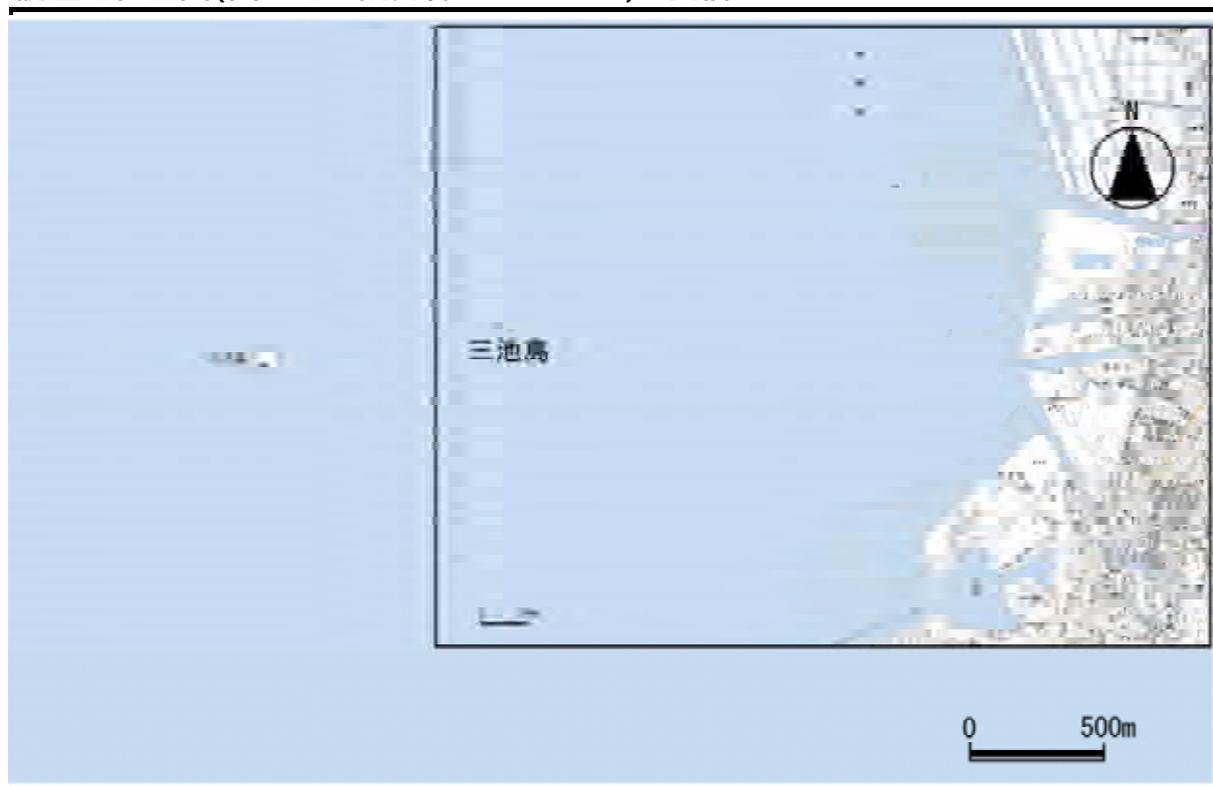
×:繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)

無:繁殖傾向無し

不明:繁殖の有無が不明

- :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
捕食者	ハシブトガラス
被捕食段階	卵
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	日本野鳥の会熊本県支部と筑後支部が合同調査を継続している。大牟田市役所とも連絡を取り合っているが、島の今後の方向性が見られない。
備考	今年も島内の環境は大きく変わりなかった。島の周りは昨年から矢板がはずれるなど、壊れが心配される。今年も雛が巣立った姿を確認できていないので心配である。

調査地概要1

調査地番号	82	調査地名	菊池川河口	
都道府県	熊本県	所在地	玉名市共和	
調査地座標	N32.52.50 E130.31.14	地形図名(1/25,000)	伊倉	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	港	
調査者名	俣田実			

最寄りの水辺環境	菊池川	水辺環境との距離(m)	100
----------	-----	-------------	-----

最初の繁殖確認年	2000～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無	無	無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を2倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 水はけが悪い
捕食者	カラス
被捕食段階	卵・雛
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	アオサが大量に発生した。

調査地概要1

調査地番号	77	調査地名	中津港	
都道府県	大分県	所在地	中津市田尻	
調査地座標	N33.36.28 E131.15.19	地形図名(1/25,000)	定留	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	公共施設	
調査者名	郷司信義			

最寄りの水辺環境	海	水辺環境との距離(m)	0
----------	---	-------------	---

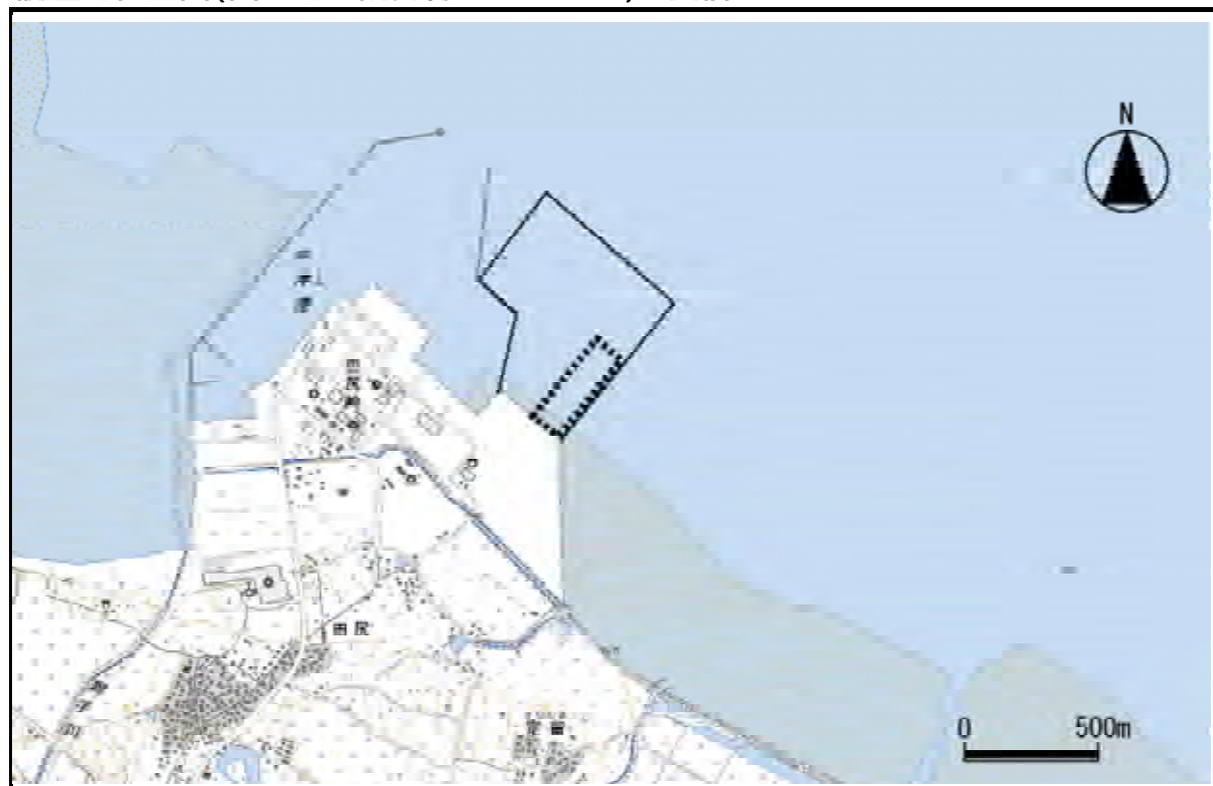
最初の繁殖確認年	1998 ~
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	×	不明	不明	

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- : 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	アスファルト化 絶えず土砂が移動し裸地が動く
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	無し
備考	フェンスを張りめぐられ、近づけない。また、高い建物が多くなったため、見通しが悪くなった。

調査地概要1

調査地番号	78	調査地名	今津干拓	
都道府県	大分県	所在地	中津市今津	
調査地座標	N33.35.36 E131.15.45	地形図名(1/25,000)	定留	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	ダイハツ中津工場	
調査者名	郷司信義			

最寄りの水辺環境	犬丸川	水辺環境との距離(m)	5
----------	-----	-------------	---

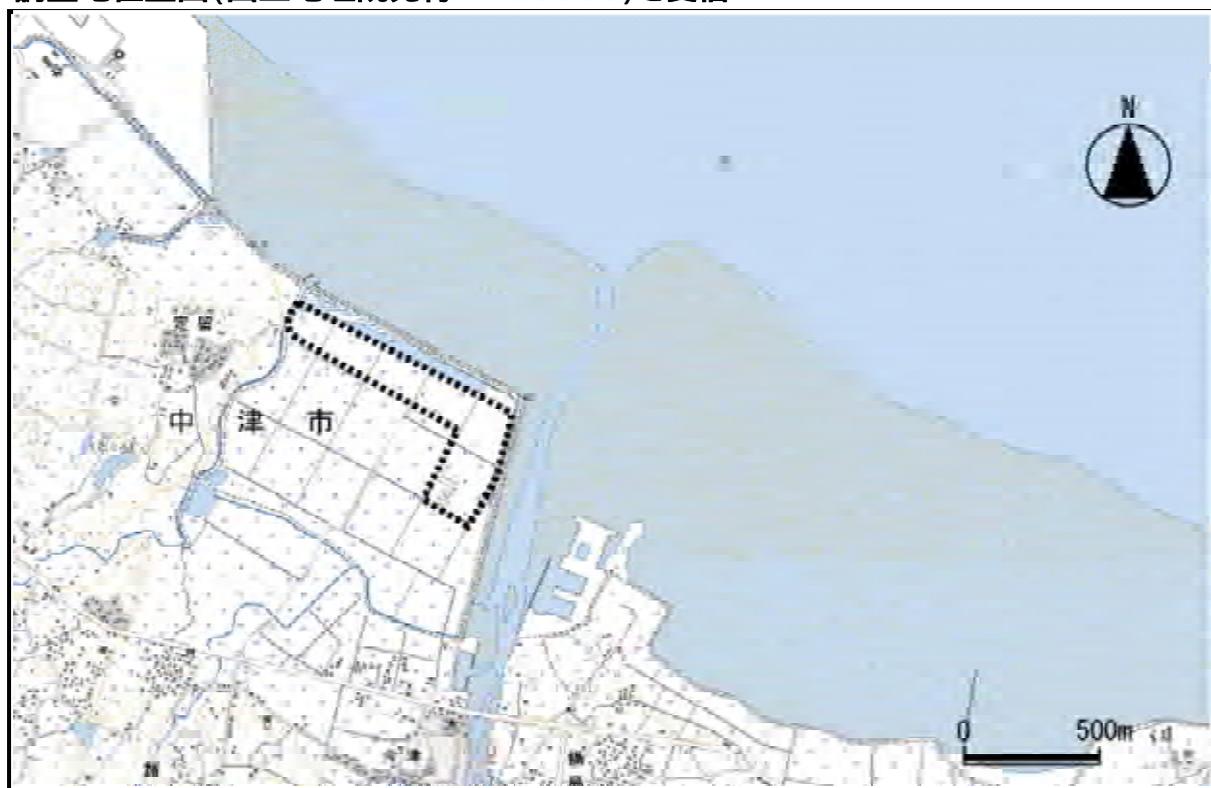
最初の繁殖確認年	1998 ~
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
	無	無	無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	工場を増やしていること, 捕食者
捕食者	カラス
被捕食段階	卵・雛
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	無し
備考	北側の裸地の部分に工場を建てる準備が始まった。

調査地概要1

調査地番号	79	調査地名	八坂川河口	
都道府県	大分県	所在地	杵築市牛野	
調査地座標	N33.24.05 E131.38.17	地形図名(1/25,000)	住吉浜	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	商店, 公共施設, 工場	
調査者名	郷司信義			

最寄りの水辺環境	八坂川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

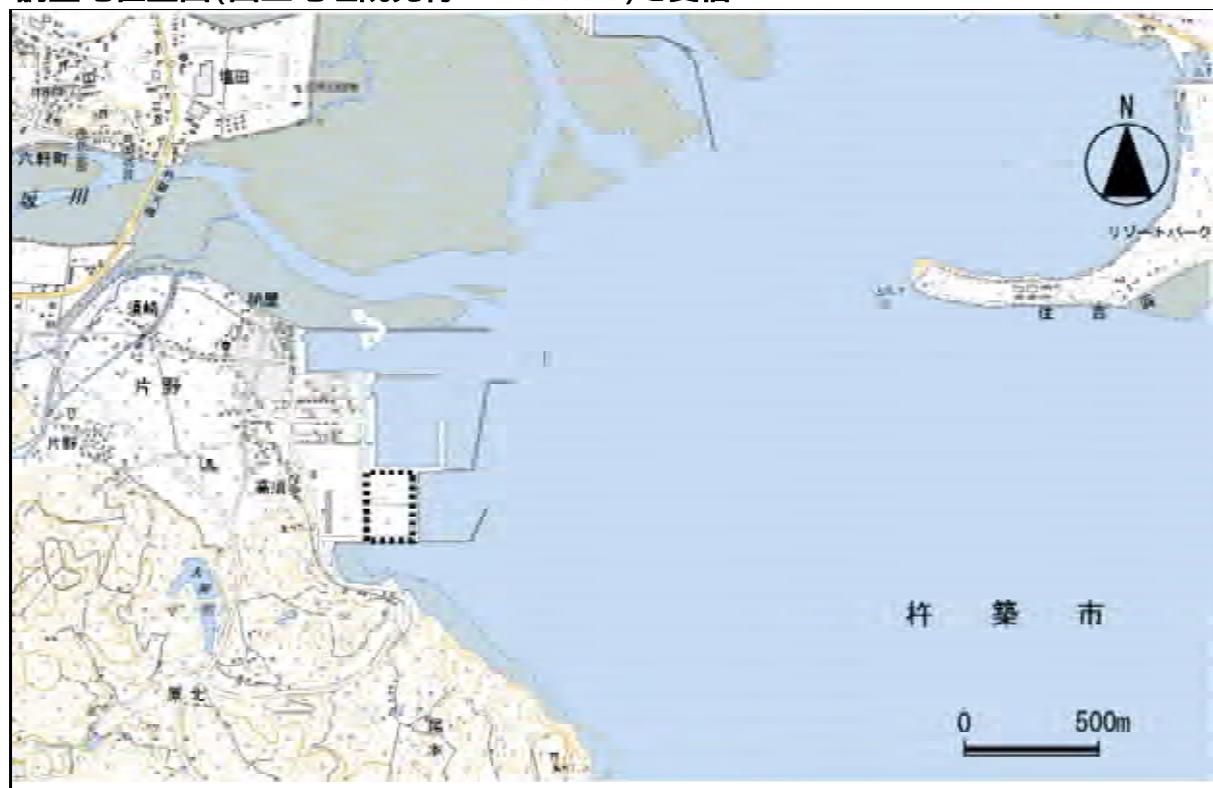
最初の繁殖確認年	1996 ~ 2000
----------	-------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無	無	無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	植物の繁茂
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	不明
任意団体による 保全対策	無し
備考	植物が繁茂し、砂礫がない状態で、繁殖は難しいと思われる。

調査地概要1

調査地番号	80	調査地名	小祝漁港	
都道府県	大分県	所在地	中津市小祝新町	
調査地座標	N33.37.07 E131.11.28	地形図名(1/25,000)	中津	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	港の一部	
調査者名	郷司信義			

最寄りの水辺環境	中津川, 山国川	水辺環境との距離(m)	0
----------	----------	-------------	---

最初の繁殖確認年	2007 ~
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無	×	無	無

○: 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

△: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

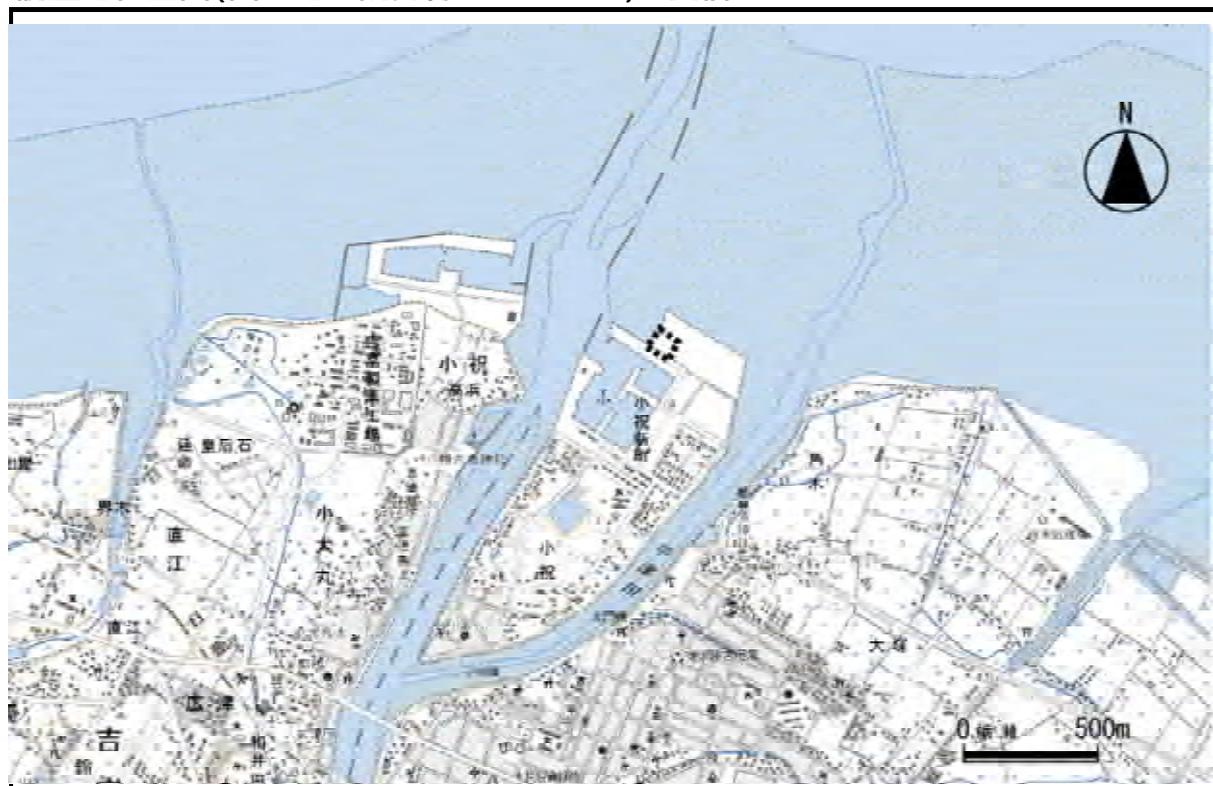
×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)

無: 繁殖傾向無し

不明: 繁殖の有無が不明

-: 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	植物の繁茂
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	植物の繁茂が多くなっており、環境は更に悪くなっている。

調査地概要1

調査地番号	81	調査地名	犬丸川河口	
都道府県	大分県	所在地	中津市鍋島	
調査地座標	N33.35.14 E131.16.14	地形図名(1/25,000)	定留	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	郷司信義			

最寄りの水辺環境	犬丸川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

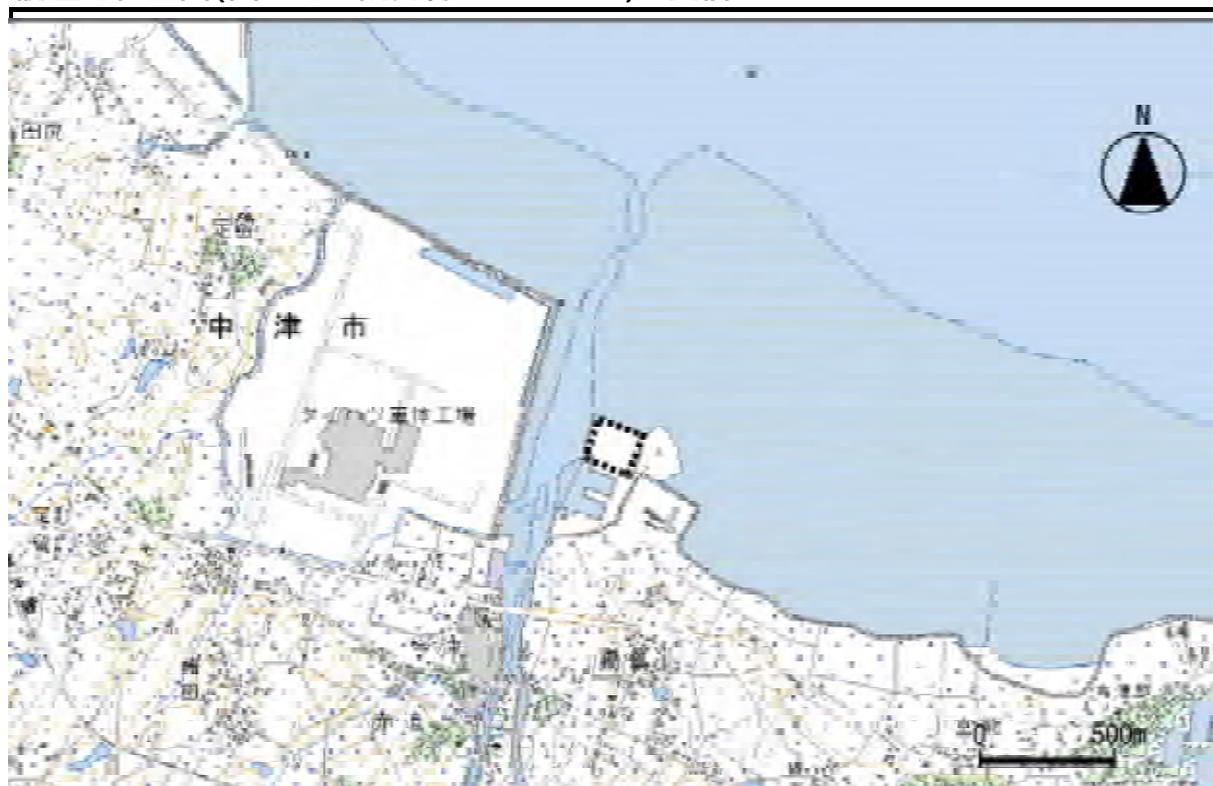
最初の繁殖確認年	2008～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
-	-	-	×	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を变倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	特定できず
捕食者	不明
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	不明
任意団体による 保全対策	無し
備考	植物が繁茂しており、環境は悪くなっている。

調査地概要1

調査地番号	82	調査地名	菊池川河口	
都道府県	熊本県	所在地	玉名市共和	
調査地座標	N32.52.50 E130.31.14	地形図名(1/25,000)	伊倉	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	港	
調査者名	俣田実			

最寄りの水辺環境	菊池川	水辺環境との距離(m)	100
----------	-----	-------------	-----

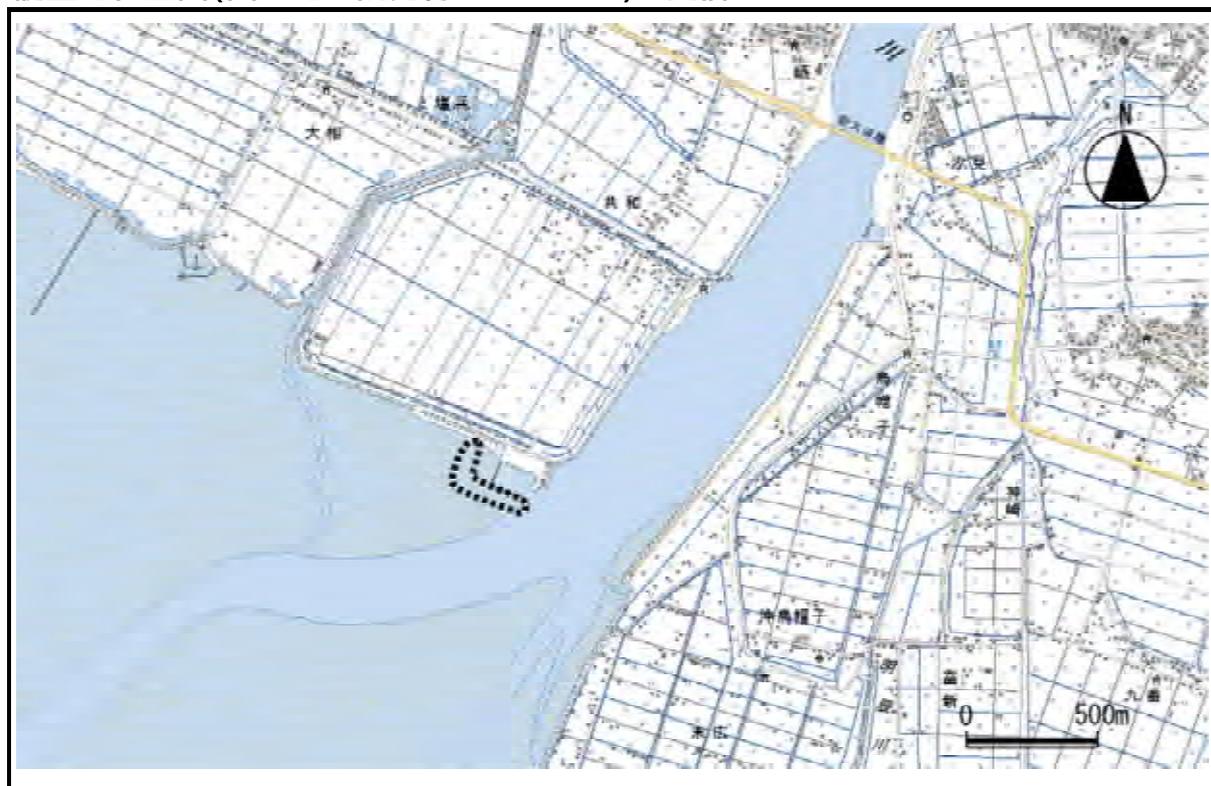
最初の繁殖確認年	2000～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無	無	無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 水はけが悪い
捕食者	カラス
被捕食段階	卵・雛
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
備考	アオサが大量に発生した。

調査地概要1

調査地番号	83	調査地名	熊本港	
都道府県	熊本県	所在地	熊本市沖新町	
調査地座標	N32.45.53 E130.34.58	地形図名(1/25,000)	肥後船津	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	港・他	
調査者名	俣田実			

最寄りの水辺環境	白川	水辺環境との距離(m)	1000
----------	----	-------------	------

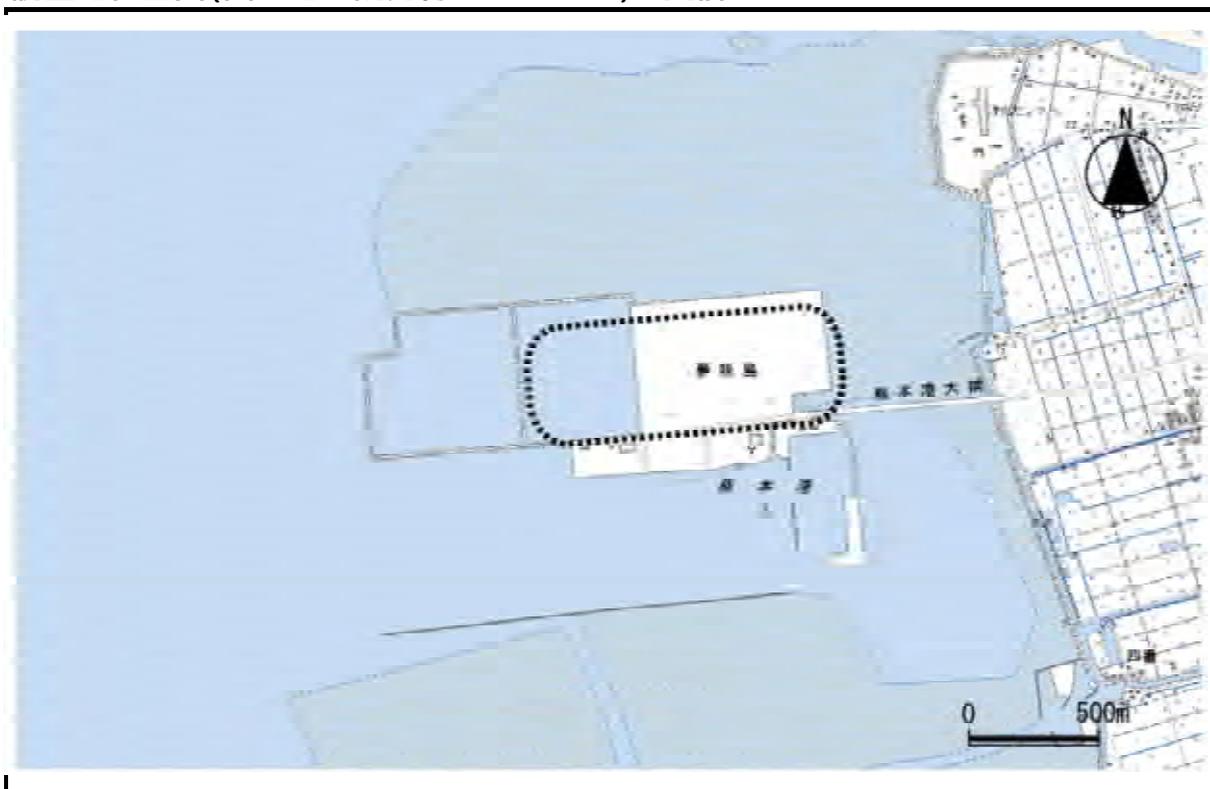
最初の繁殖確認年	1993 - 1995年～
----------	---------------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
×	無	無	無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を2倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者,大雨による冠水
捕食者	カラス,イヌ,タヌキ,ネコ
被捕食段階	雛(イヌ・タヌキ・ネコ),卵・雛(カラス),飛翔能力のある個体(ハヤブサ)
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	無し
備考	コアジサシは確認されたが、繁殖行動は確認されなかった。

調査地概要1

調査地番号	84	調査地名	富田浜入江	
都道府県	宮崎県	所在地	児湯郡新富町	
調査地座標	N32.03.12 E131.30.33		地形図名(1/25,000)	佐土原
環境区分	砂浜海岸		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	中島義人			

最寄りの水辺環境	一ツ瀬川	水辺環境との距離(m)	0
----------	------	-------------	---

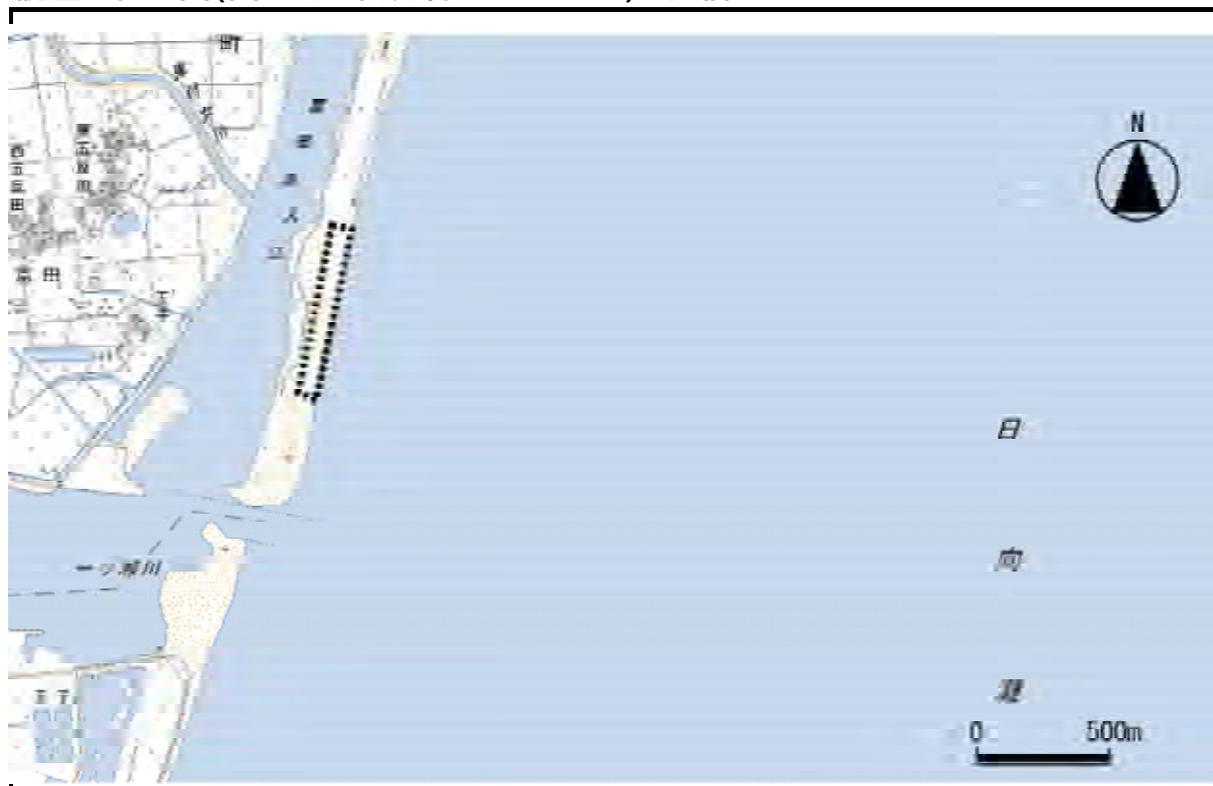
最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無		×	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	台風, 東風(強風), 捕食者
捕食者	カラス, トビ
被捕食段階	卵・雛
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	無し
備考	富田浜入江の南側にある石崎川河口に飛来したものの、定着せずになくなってしまふ。営巣に入る前になくなったものと思われる。

調査地概要1

調査地番号	85	調査地名	清武川河口	
都道府県	宮崎県	所在地	宮崎市郡司分	
調査地座標	N31.50.12 E131.26.59		地形図名(1/25,000)	宮崎
環境区分	砂浜海岸		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	中島義人			

最寄りの水辺環境	清武川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無		無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要1

調査地番号	85	調査地名	清武川河口	
都道府県	宮崎県	所在地	宮崎市郡司分	
調査地座標	N31.50.12 E131.26.59		地形図名(1/25,000)	宮崎
環境区分	砂浜海岸		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	中島義人			

最寄りの水辺環境	清武川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

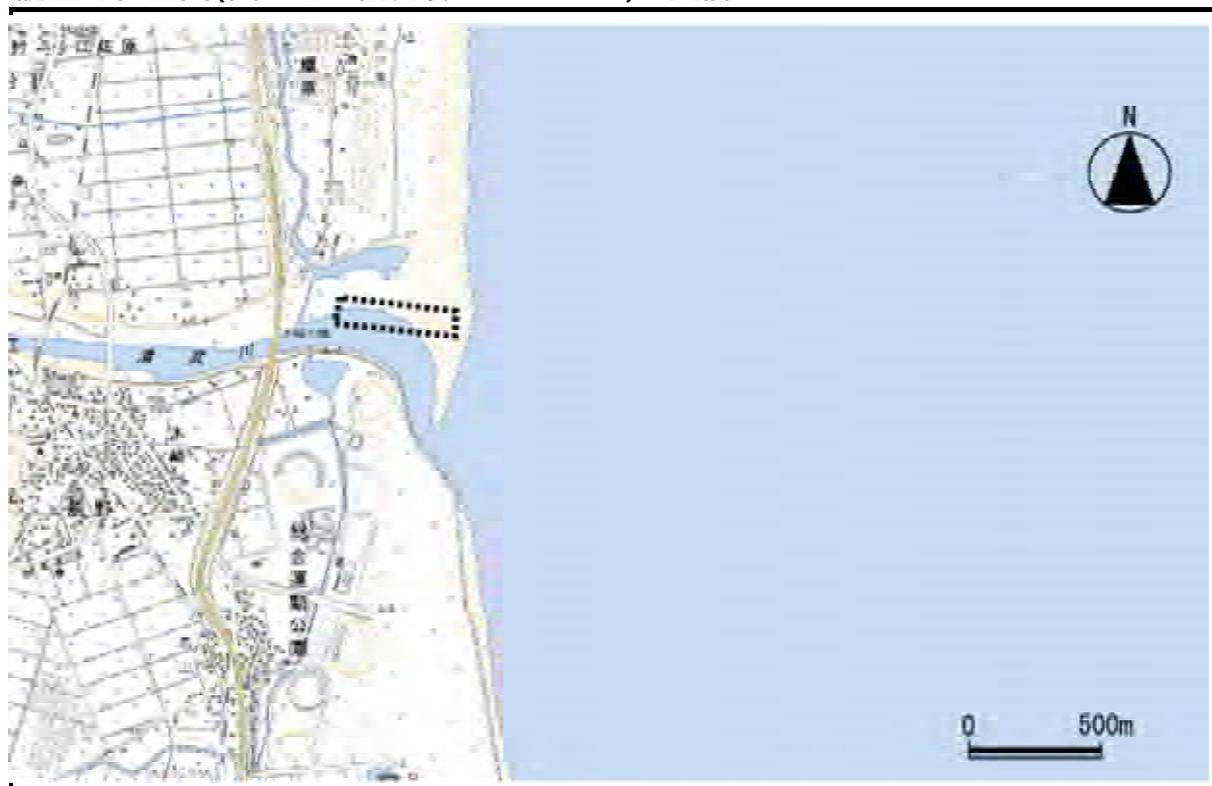
最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
無	無		無	無

- : 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)
- △: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)
- ×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)
- 無: 繁殖傾向無し
- 不明: 繁殖の有無が不明
- : 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 4輪駆動車・バイクの侵入, 競走馬の馬場として利用
捕食者	ハシボソガラス, トビ
被捕食段階	卵・雛
繁殖地への人の出入り	頻繁にある
任意団体による保全対策	無し
備考	本年度は飛来は確認できなかった。

調査地概要1

調査地番号	86	調査地名	宮崎港一帯	
都道府県	宮崎県	所在地	宮崎市新別府町	
調査地座標	N31.55.06 E131.27.46		地形図名(1/25,000)	宮崎
環境区分	砂浜海岸		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	中島義人			

最寄りの水辺環境	一ツ葉入江	水辺環境との距離(m)	0
----------	-------	-------------	---

最初の繁殖確認年	2005～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2005	2006	2007	2008	2009
	×	×	無	無

○: 繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認)

△: 繁殖の成否不明(繁殖したが飛翔能力のある巣立ちビナの成育は不明)

×: 繁殖失敗(巣立ちビナは飛翔能力がある状態まで成育せず)

無: 繁殖傾向無し

不明: 繁殖の有無が不明

-: 当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)を変倍



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
捕食者	ハシボソガラス, トビ
被捕食段階	卵・雛
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	デコイを設置し、誘致を試みている。
備考	飛来はしたものの、定着せずになくなってしまふ。営巣に入る前になくなったものと思われる。

参考文献

- 林 宏・岡田 徹．1992．わが国におけるコアジサシ*Sterna albifrons*の繁殖状況．*Strix*11：157-168．
- 早川雅晴・桑原和之・箕輪義隆．1996．千葉市の鳥・コアジサシの現状．*私たちの自然*37(6)：9-11．
- 金井 裕・磯部清一．1990．東京湾岸におけるコアジサシ*Sterna albifrons*の繁殖コロニーの分布．*Strix*9：177-190．
- 清棲幸保．1952．日本鳥類大図鑑 vols．講談社，東京．
- 桑原和之・箕輪義隆・早川雅晴・木幡冬樹・嶋田哲郎．1997．湾岸都市千葉市の鳥類3．コアジサシの生態，特にその繁殖ステージについて．*湾岸都市の生態系と自然保護*：483-504．信山社サイテック，東京．
- 桑原和之・箕輪義隆・嶋田哲郎・早川雅晴・赤井 裕．1994．コアジサシの生態．1．千葉市におけるコアジサシの繁殖状況予備調査．*千葉市野生動植物の生息状況及び生態系調査報告*：221-239．
- 桑原和之・箕輪義隆・嶋田哲郎・早川雅晴・石川 勉．1995．コアジサシの生態．2．個体数変動．*千葉市野生動植物の生息状況及び生態系調査報告*：200-221．
- 日本鳥類保護連盟．2003．平成14年度 環境省委託調査 定点調査報告書．
- 日本鳥類保護連盟．2004．平成15年度 環境省委託調査 定点調査報告書．
- 日本鳥類保護連盟．2005．平成16年度 環境省委託調査 定点調査報告書．
- 日本鳥類保護連盟．2005．平成17年度 環境省委託調査 コアジサシ等定点調査委託業務報告書．
- 日本鳥類保護連盟．2006．平成18年度コアジサシ等定点調査業務報告書．
- 日本鳥類保護連盟．2007．平成19年度コアジサシ等定点調査業務報告書．
- 日本鳥類保護連盟．2008．平成20年度コアジサシ等定点調査業務報告書．
- 日本鳥類目録編集委員会．2000．日本鳥類目録改訂第6版．日本鳥学会，帯広．
- 日本野鳥の会神奈川支部．2009．横浜市鶴見区大黒町でのコアジサシの繁殖状況（2009年）．*BINOS*16：83-85．
- 茂田良光・百瀬邦和・増田裕代・尾崎清明．1976．新浜水鳥保護区の繁殖期の鳥類，特にシロチドリとコアジサシの繁殖について．*千葉県新浜保護区生物調査報告*．pp.41-55．新浜研究会，市川．
- 武下雅文・坂梨仁彦．1994．九州北部におけるアジサシ類の繁殖状況．*日本鳥学会1994年度大会講演要旨集*：118．
- 田中和徳・田仲謙介・金子紀子．1996．コアジサシの繁殖地の一例とその保護への提言．*BINOS*(3)：43-44．
- 鳥羽悦男．1994．長野県犀川および千曲川のコアジサシ*Sterna albifrons*の営巣数の減少とその保護．*Strix*13：93-101．

環境省請負業務報告書

平成 21 年度コアジサシ等定点調査業務
報告書

平成 2 1 年 1 0 月

請負者 東京都杉並区和田 3-54-5 第 10 田中ビル 3F
財団法人 日本鳥類保護連盟

本報告書は古紙配合率70%以上の再生紙を使用しています